

不動産チラシ印刷

取り扱い説明書

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRTB0478

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他	2
インストール方法とアンインストール方法	3～6
起動方法	7～8
画面・各部の説明	
作業選択画面	9
用紙選択画面	10
用紙追加画面	11
テンプレート選択画面	12
ファイル選択画面	12
デザイン画面	13～29
画像書出画面	29
印刷プレビュー画面	30
地図リスト画面	31
地図作成画面	32～33
間取り選択画面	34
間取り新規作成画面	35
間取り編集画面	36～44
「不動産チラシ印刷」ソフトの概要	45～46
不動産チラシを作成してみよう	47～88
連番シートを使ってみよう（シングルモード）	89～91
差込文字シートを使って宛名ラベルを作ってみよう（シングルモード）	92～95
1枚の紙に複数のデザインを配置して印刷しよう（マルチモード）	96～100
その他の機能・操作説明	
チラシをPDFファイルとして書き出す	101
チラシを画像ファイルとして書き出す	102
テンプレートを開く	103～104
作成（保存）したチラシファイルを開く	105
作成（保存）した間取り図を開く	106
作成（保存）した地図を開く	107～108
チラシデータのバックアップを作成する・復元する	109～110
間取りデータのバックアップを作成する・復元する	111～112
地図データのバックアップを作成する・復元する	113～114
オリジナル用紙を追加する（ネームラベル系・特殊系）	115～120
用紙を検索する	121
CSVエディタ 画面・操作説明	122～124
Easy Image Clipper 画面・操作説明	125～128
Easy Image Cutter 操作説明	129～131
よくあるお問い合わせ	132～137
お問い合わせ窓口	138～裏表紙

動作環境

- 対応OS : Windows XP / Vista / 7 / 8
 - ※Mac OSには対応していません。
 - ※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。
 - ※日本語版32bitOSのみの対応です。各種ServerOSには対応していません。
 - Windows 7 / 8 64bitでは、WOW64(32bit互換モード)で動作します。
 - ※Windows 8 では、デスクトップモードのみ対応です。
 - ※最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
 - ※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
 - ※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。
- サービスパック : 最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
- CPU : Intelプロセッサ 1GHz以上 (または同等の互換プロセッサ)
- メモリ : 1GB以上 (Windows 8 64bitの場合、2GB以上)
- ディスプレイ : 1024×768以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
- CD-ROM : 倍速以上
- ハードディスク : 3GB以上の空き容量 (インストール時) 別途システムドライブ上にデータ保存の為の空き容量が必要です。
- プリンター : プリンター必須
 - 対応OS上で正常動作するA3 / A4 / A5 / B5 / B6 / ハガキに印刷可能なレーザープリンターもしくはインクジェットプリンター
- スキャナー : TWAIN32ドライバーが対応したスキャナー
- その他 : インターネット接続環境必須
 - ※ユーザー登録、アップデートや最新情報の確認を行う際にはインターネット接続環境が必要です。
- 読込・書き出し形式 : [読込画像形式] BMP / JPEG / PNG [書き出し形式] PDF / JPEG / BMP

その他

- ※激安革命ビジネスシリーズや他のソフトとの互換性はありません。
- ※パソコンの性能やプリンターとの組み合わせによっては、あまりにも大きすぎる画像ファイルを使いますと正常に印刷を行うことができない場合もあります。また、一度にたくさんの画像を使用しますと、パソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。
- ※一部のプリンターでは正常に印刷を行うことができない場合もあります。
 - (複合機等の特殊な構造をしたプリンターなどで発生しやすい現象となっております。)
- ※プリンターによって、印刷位置に多少のズレが生じる場合もあります。
- ※プリンターの印刷可能領域が狭いものやプリンターと用紙の組み合わせ等によっては印刷内容が一部切れてしまう場合や対応用紙サイズであっても印刷できない場合があります。
- ※BMP/JPEG/PNGファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。特殊なファイル(CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等)は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。
- ※用紙サイズやテンプレートのデザインによっては、テンプレートのデザインが異なる場合、用紙が一部対応していない場合があります。
- ※本ソフトには9種類のフォントが収録されています。その他にお使いのパソコンのフォントから選択して使用することもできます。
 - また、一部のフォントは使用できない場合もありますのでご注意ください。
- ※パソコン本体等の各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。
- ※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。
- ※本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
- ※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。
- ※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。
- ※本ソフトのソフトウェアの再配布・貸与・レンタル・中古品としての取引は禁止します。
- ※本製品に含まれる素材の著作権は株式会社アイアールティー及び各制作請負者に帰属し、個人による私的利用においてのみ使用することができます。また、次に該当する用途への使用を禁止します。
 - [1] 収録素材自体、及び収録素材を使用した作成物により対価を得る行為
 - [2] 収録素材自体、及び収録素材を使用した作成物をロゴ・マーク・商標登録・意匠登録等の権利が発生するものへ使用すること
 - [3] 公序良俗に反する利用

※Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8は米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標又は商標です。※Pentium はアメリカ合衆国および他の国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。※その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。※著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。※本製品は、株式会社アイアールティーのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『不動産チラシ印刷』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

インストール時には、ハードディスクの空き容量が3GB以上必要（左記以外にシステムドライブ上にデータ保存の為に空き容量が必要）です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CD-ROMが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。

右のような画面が表示されましたら、**次へ** ボタンをクリックしてください。

パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。

その場合は、[コンピューター※]→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。

※Windows 7、Windows 8の場合は「コンピューター」

Windows Vistaの場合は「コンピュータ」、Windows XPの場合は「マイコンピュータ」



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。

インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。

※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



インストール方法とアンインストール方法

4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので **完了** ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

アンインストール方法

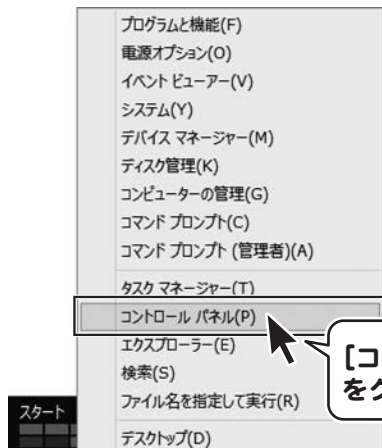
お使いのパソコンから『不動産チラシ印刷』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して、タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。



タスクバーの左下に
マウスカーソルをあわせる！

小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



【コントロールパネル】
をクリック！

小さいスタート画面を
右クリック！

「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「不動産チラシ印刷」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックするとアンインストールが実行されます。

※Windows OSが7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を選択してアンインストールを行ってください。

インストール方法とアンインストール方法

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合

次の手順で作業を続けてください。



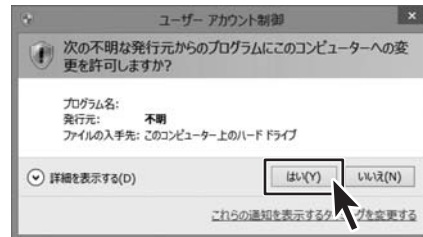
Windows 8で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。

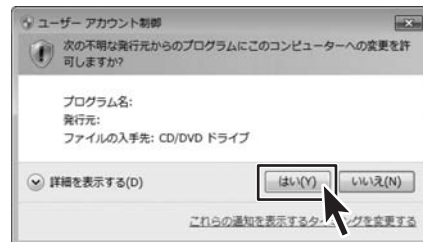


Windows Vistaで[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



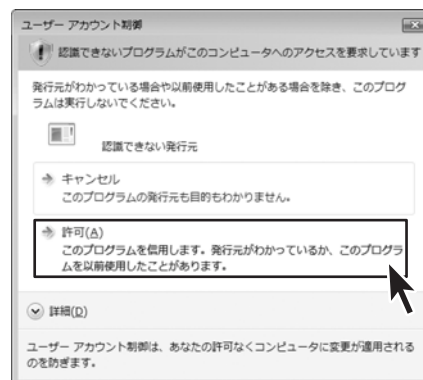
Windows 8で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合
[許可]をクリックしてください。

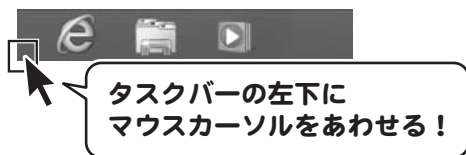
起動方法

より良い環境でソフトを使用していただくために、**IRTホームページ** (<http://irtnet.jp/>) をご確認ください、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

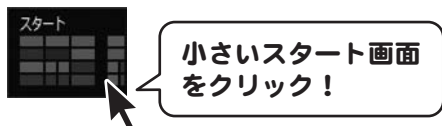
スタート画面 (Windows 8) からの起動



タスクバーの左下あたりにマウスカーソルをあわせます。



小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、 をクリックして「IRT」→「不動産チラシ印刷」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

起動方法

スタートメニュー (Windows XP、Windows Vista、Windows 7) からの起動



デスクトップ左下の



ボタン (Windows Vistaの場合は  ボタン、Windows XPの場合は[スタート]ボタン) をクリックして

「すべてのプログラム」→「IRT」→「不動産チラシ印刷」→「不動産チラシ印刷」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「不動産チラシ印刷」のショートカットアイコンが作成されます。



不動産チラシ印刷

不動産チラシ印刷
デスクトップショートカットアイコン



Easy Image Cutter

Easy Image Cutter
デスクトップショートカットアイコン



Easy Image
Clipper

Easy Image Clipper
デスクトップショートカットアイコン



CSVエディタ

CSVエディタ
デスクトップショートカットアイコン

画面・各部の説明

作業選択画面

「不動産チラシ印刷」を起動（起動方法は7～8ページを参照）すると下のような画面が表示されます。



新規作成

用紙選択画面が表示されます。用紙を選択し、新しくデザインを作成します。
用紙選択画面の詳細は10ページをご参照ください。



テンプレート

テンプレート選択画面が表示されます。
収録されているテンプレート一覧からテンプレートを選択してデザインを作成します。
テンプレート選択画面の詳細は12ページをご参照ください。



開く

ファイル選択画面が表示されます。作成・保存したデザインのファイルを選択して開きます。
ファイル選択画面の詳細は12ページをご参照ください。



終了

「不動産チラシ印刷」を終了します。

画面・各部の説明

用紙選択（一覧表示）画面

作業選択画面の  **新規作成** ボタンをクリック、またはデザイン画面の  **新規** ボタン、 **用紙** ボタンをクリックすると、下のような用紙選択（一覧表示）画面が表示されます。
定型用紙（A3・A4・A5・B5・B6・ハガキサイズ）、用紙メーカーのラベル用紙やタックシール、ユーザー設定登録した用紙から、使用する用紙を選択します。



用紙メーカー・用紙型番

[用紙メーカー]欄を[用紙]に設定すると、[用紙型番]欄には定型サイズ（A3・A4・A5・B5・B6・ハガキ）が表示されます。

[用紙メーカー]の▼をクリックすると、メーカーの一覧が表示されます。[用紙型番]欄には、収録されているメーカーの用紙の型番一覧が表示されます。

本ソフトで選択できる用紙メーカーは
アピカ、エーワン、エレコム、キングコーポレーション、コクヨ、
サンワサプライ、ナカバヤシ、ナナクリエイト、ニチバン、ハート、
プラスステーションナリー、ヒサゴ、マクセルです。

[用紙メーカー]の▼をクリックして[ユーザー設定]に設定すると、[用紙型番]欄には、自分で登録したサイズのラベル用紙などの型番一覧が表示されます。

型番検索

文字を入力して、用紙を検索することができます。

用紙プレビュー

選択した用紙のイメージが表示されます。

用紙方向

 をクリックして、用紙の向き（縦または横）を選択します。

用紙削除

[用紙メーカー]欄を「ユーザー設定」にすると、このボタンが有効になり、登録した用紙データを削除します。

用紙追加

[用紙メーカー]欄を[ユーザー設定]にすると、このボタンが有効になり、用紙追加画面を表示します。
（詳細は11ページをご参照ください）

キャンセル

作業選択画面に戻ります。

次へ

選択した用紙でデザイン画面を表示します。

画面・各部の説明

用紙選択(一覧表示)画面→用紙追加画面

用紙選択(一覧表示)画面で、[用紙メーカー]欄を[ユーザー設定]に設定し、**用紙追加** ボタンをクリックすると、
下のような用紙追加画面が表示されます。

用紙追加画面では、本ソフトに収録されていないラベル用紙などを使用する際に、用紙サイズを設定して登録します。

ネームラベル系

作成タイプ

ネームラベル系

すべてのラベルサイズが同じ用紙を追加する場合に選択します。

特殊系

ラベルサイズが異なる用紙を追加する場合に選択します。

用紙のサイズ

A3・A4・A5・B5・B6・ハガキサイズにチェックを入れて
用紙を選択します。

用紙名

追加する用紙の名前を入力します。

用紙設定(ネームラベル系)

- 幅** ラベル一枚の幅のサイズを入力します。
- 高さ** ラベル一枚の高さのサイズを入力します。
- 上/下/左/右余白** ラベルの余白のサイズを入力します。
- 列数** ラベルの列数を入力します。
- 段数** ラベルの段数を入力します。

用紙設定(特殊系)

- ラベル数** ▼をクリックして、ラベルの形を選択します。
- XX番目タブ** ラベル一枚の幅のサイズを入力します。
- 外形** ▼をクリックして、ラベルの形を選択します。
- 幅** ラベルの幅を入力します。
- 高さ** ラベルの高さを入力します。
- 左から** ラベルの左端からの位置を入力します。
- 上から** ラベルの上からの位置を入力します。

プレビュー

ボタンをクリックすると、設定した内容を用紙プレビューに
表示します。

用紙プレビュー

設定した内容を用紙プレビューに表示して確認することが
できます。

用紙追加

設定した内容の用紙を追加します。

キャンセル

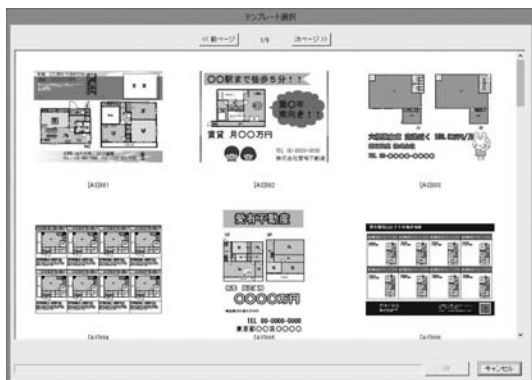
設定した内容を保存せずに、用紙追加画面を閉じます。

特殊系

画面・各部の説明

テンプレート選択画面

作業選択画面の  **テンプレート** ボタンをクリックすると、下のようなテンプレート選択画面が表示されます。



<< 前ページ

現在表示されている前のページのテンプレート一覧を表示します。

次ページ >>

現在表示されている次のページのテンプレート一覧を表示します。

OK

用紙選択画面が表示され、選択した用紙でテンプレートを開きます。

キャンセル

テンプレートを開かず、テンプレート選択画面を閉じます。

ファイル選択画面

作業選択画面の  **開く** ボタンをクリック、またはデザイン画面の  **開く** ボタンをクリック、デザイン画面の[ファイル]メニュー→[開く]を選択すると、下のようなファイル選択画面が表示されます。



<< 前ページ

現在表示されている前のページのファイル一覧を表示します。

次ページ >>

現在表示されている次のページのファイル一覧を表示します。

デザインを初期化する

選択したファイルを初期化(内容がない状態に)します。

ファイル名を編集する

選択したファイルのファイル名を編集します。

ファイル一覧

ファイルの一覧が表示されます。

バックアップを作成する

ファイルのバックアップを作成します。

バックアップから復元する

作成したバックアップからファイルを復元します。

OK

選択したファイルを開きます。

キャンセル

ファイルを開かずに、ファイル選択画面を閉じます。

画面・各部の説明

デザイン画面

1 メニューバー
(13ページ)

2 ツールボタン
(14ページ)

3 用紙設定・表示設定エリア
(15ページ)

4 シート編集エリア
(16ページ～)

5 シートサイズ・シート名設定エリア
(28ページ～)

プレビュー&編集エリア
文字や画像、間取りなどのシートを配置してチラシを作成していきます。デザイン作成時、ここにプレビュー(印刷イメージ)が表示されます。

タブ表示スペース

追加したシートのタブがこのスペースに表示されます。
右クリックで、選択しているタブのシート削除、シートの順番を変更できます。

1 メニューバー

ファイル(F)
新規作成(N)
用紙変更(C)
開く(O)
保存(S)
終了(Q)

新規作成

新しくデザインを作成します。

用紙変更

用紙を変更します。

開く

作成(保存)したファイルを開きます。

保存

作成したチラシデザイン、ラベルなどを保存します。

終了

「不動産チラシ印刷」を終了します。

情報(I)

情報

「不動産チラシ印刷」のバージョン情報を表示します。

画面・各部の説明

2 ツールボタン



新規

用紙選択画面が表示されます。用紙を選択して新しくデザインを作成します。

開く

作成・保存したデザインのファイルを開きます。

保存

作成したデザインを保存します。

用紙

用紙選択画面が開き、使用する用紙を変更します。

デザイン
消去

現在、編集中のデザインを消去します。

やり直す

「もどる」によって変更した作業を1つやり直します。

もどる

行った作業の1つ前の作業に戻ります。

間取り

デザインに間取り図を追加します。
(画面説明は26ページ、操作説明は62～78ページをご参照ください)

地図

デザインに地図を追加します。
(画面説明は26ページ、操作説明は79～86ページをご参照ください)

文字

デザインに文字または特殊文字を追加します。
(画面説明は17～18ページ、操作説明は49～50ページをご参照ください)

図形

デザインに図形を追加します。
(画面説明は19ページ、操作説明は57ページをご参照ください)

画像

デザインに画像を追加します。
(画面説明は19～20ページ、操作説明は51～56ページをご参照ください)

QR

デザインにQRコードまたは携帯QRコードを追加します。
(画面説明は21～22ページ、操作説明は59～60ページをご参照ください)

その他

デザインに「格子模様」、「連番」または「CSV差込文字」を追加します。
※マルチモードでは、連番またはCSV差込機能は使用できません。
「CSVエディタ」を選択すると、付属ソフトの「CSVエディタ」が起動します。
(画面説明は23～25ページ、操作説明は61ページ、89～95ページをご参照ください)

書出

作成・保存したデザインを画像ファイル(JPEG/BMPファイル)、またはPDFに書き出します。

印刷

印刷プレビュー画面を表示します。印刷設定をして、印刷を行います。

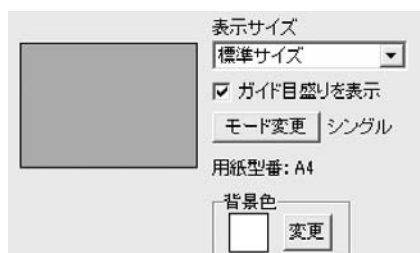
画面・各部の説明

3 用紙設定・表示設定エリア

〈シングルモード時〉



用紙プレビュー



〈マルチモード時〉

青色



用紙プレビュー

用紙プレビュー

現在デザインしている用紙の部分が青色で表示されます。

表示サイズ

▼をクリックして、プレビュー&編集エリアの表示サイズを設定します。

☐ ガイド目盛りを表示

チェックを入れると、プレビュー&編集エリアにガイドを表示します。

モード変更

シングルモード↔マルチモードのモード変更を行います。

初期設定では、シングルモードになっています。

シングル(モード)

一枚の用紙に複数面付されているラベル用紙などに、同じデザインを印刷する場合に使用します。

一枚の用紙全体にチラシデザインをする時などは、シングルモードのままで行ってください。

シングルモードでは、連番またはCSV差込機能が使用できません。

用紙型番

現在デザインしている用紙の型番が表示されます。

背景色

用紙に背景の色を設定します。色を変更するには、**変更** ボタンをクリックして色を選択します。(初期設定では、白になっています。)

現在デザインしている用紙の部分が青色で表示されます。

コピー

表示しているデザインをコピーします。

全面に貼付

コピーしたデザインをすべての面に貼り付けます。

削除

表示しているデザインを削除します。

貼付

コピーしたデザインを、表示している面に貼り付けます。

モード変更

シングルモード↔マルチモードのモード変更を行います。

マルチ(モード)

一枚の用紙に複数面付されているラベル用紙などで、各々の面に違うデザインを印刷したい場合に使用します。

連番またはCSV差込機能は使用できません。

用紙プレビュー

表示サイズ

ガイド目盛りを表示

モード変更

用紙型番

背景色

上記シングルモードと同様です。

画面・各部の説明

4 シート編集エリア

間取り、地図、文字、画像、図形、特殊文字、携帯QR、QR、格子模様、連番、差込文字の各シートの詳細の編集を行います。



シート編集エリア

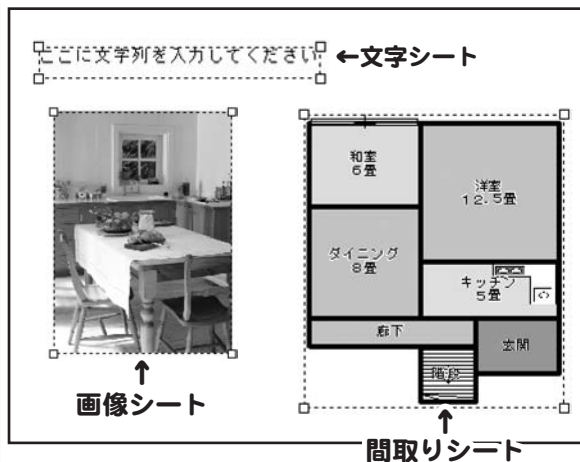
「間取り、地図、文字、図形、画像、QR、その他」のツールボタンをクリックすると、プレビュー&編集エリアにシート（下記参照）が作成されます。

プレビュー&編集エリア上で選択しているシートの設定内容がここ（←左図の枠）に表示されます。

シートの種類は、「間取り、地図、文字、特殊文字、図形、画像、QRコード、携帯QR、連番、差込文字、格子模様」があります。



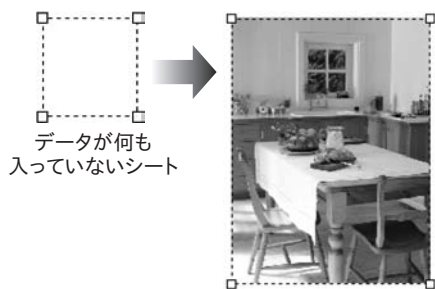
シートとは？



デザインはシートの集まりで形成されています。

例えば写真を掲載したい場合は、

- ① **画像** ボタンをクリックします。
- ② プレビュー&編集エリアの左上に点線の枠  が表示されます。**この点線の枠を「シート」とよびます。**
- ③ シートの中に画像ファイルを読み込みます。



画像データを挿入したシート

- ④ 画像ファイルを読み込んだシートのサイズ、位置を調整します。

配置したいジャンルのツールボタンをクリックしてシートを作成、設定する作業を行い、複数のシートを配置してデザインしていきます。

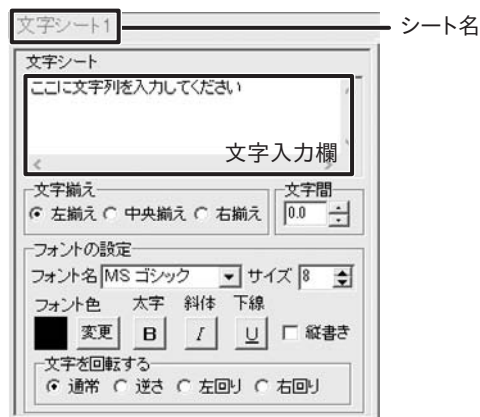
シートは重ね合わせて、重なり順を設定することもできます。

画面・各部の説明

文字シート

文字

ボタンをクリックして、表示されるメニューから「文字」を選択すると、文字シートを配置することができます。
文字シートはデザインに文字を入力したい時に使用します。
シート編集エリアで、文字の設定を行います。



文字シートの編集項目

シート名

シート名が表示されます。

文字入力欄

文字を入力する欄です。改行もできますので、デザインのサイズに合わせて文字の長さを調整してください。

文字揃え

左揃え、中央揃え、右揃えから選択します。

文字間

▲▼をクリックして、文字と文字の間の広狭を数値設定します。

フォントの設定

フォント名

▼をクリックして、表示されるフォント名一覧からデザインに配置する文字のフォントを選択します。

フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているフォントと本ソフトに収録されているフォントをお使いいただけます。

サイズ

▲▼ボタンをクリックして、デザインに配置するフォントのサイズを設定します。

フォント色

文字の色を設定します。**変更** ボタンをクリックするとカラーパレットが表示されますので、好きな色を選択してOK ボタンをクリックしてください。

スタイル

太字

文字を太文字に変更します。 あいう → **あいう**

斜体

文字を斜体に変更します。 あいう → *あいう*

下線

文字に下線を付けます。 あいう → あいう

縦書き

チェックボックスにチェックを入れると文字を縦書きにします。
※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。

文字を回転する

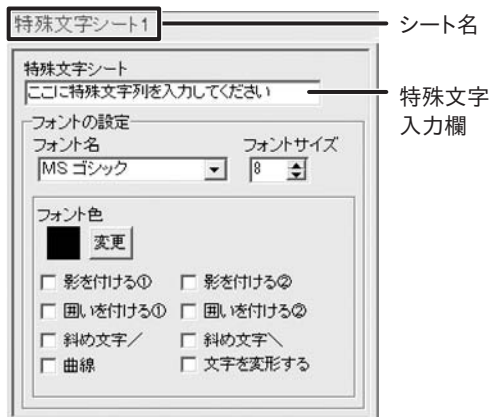
「逆さ」、「右回り」(右へ90度)、「左回り」(左へ90度)から選択して、文字を回転させます。「通常」を選択すると、元に戻ります。

画面・各部の説明

特殊文字シート

文字

ボタンをクリックして、表示されるメニューから「特殊文字」を選択すると、特殊文字シートを配置することができます。特殊文字シートは、デザインに特殊文字を挿入したい時に使用します。



特殊文字シートの編集項目

シート名

特殊文字
入力欄

シート名

シート名が表示されます。

特殊文字入力欄

文字を入力します。文字を変形する場合は全角20文字、半角40文字まで入力できます。

フォントの設定

フォント名

▼をクリックして、表示されるフォント名一覧からデザインに輸入する文字のフォントを選択します。

フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているフォントと本ソフトに収録されているフォントをお使いいただけます。

フォントサイズ

▲▼ボタンをクリックして、デザインに配置するフォントのサイズを設定します。

フォント色

文字の色を変更します。変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択して、OK ボタンをクリックしてください。

影の色（影をつける①②チェック時に表示）

影の色を設定します。

囲いの色（囲いを付ける①②チェック時に表示）

囲いの色を設定します。

影をつける①②

チェックを入れると、文字に影をつけた効果が適用されます。

囲いを付ける①②

チェックを入れると、文字に囲いをつけた効果が適用されます。

斜め文字 /

チェックを入れると、文字を右上がりの斜めに並べた効果が適用されます。

斜め文字 \

チェックを入れると、文字を左上がりの斜めに並べた効果が適用されます。

曲線

チェックを入れると、文字を曲線に並べた効果が適用されます。

文字を变形する

チェックを入れると、文字を変形した効果が適用されます。

画面・各部の説明

図形シート



ボタンをクリックすると、図形シートを配置することができます。
図形シートは、デザインに図形（線・四角・丸）を配置したい時に使用します。
直線、斜線、四角の枠、丸枠、四角、丸の8種類の図形を作成することができます。



図形シートの編集項目

シート名

シート名が表示されます。

種類選択

デザインに配置したい図形を選択します。
図形シートを作成した時は縦線になっていますので、他の図形に変更したい場合は、他の図形のボタンをクリックしてください。

図形の設定色

図形の色を変更します。**変更** ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、好きな色を選択してください。

線の太さ

▲▼ボタンをクリックして数値を変更し、図形の線の太さを設定します。

線の種類

▼ボタンをクリックして線の種類を選択します。
線の種類は、「実線、点線、破線、一点鎖線、二点鎖線」です。
点線、破線、鎖線は、線の太さが「1」の時のみ設定できます。

画像シート



ボタンをクリックすると、画像シートを配置することができます。
画像シートはデザインに写真や素材を配置したい時に使用します。

シートに読み込む画像は、収録されている素材や保存している画像ファイルを読み込む以外に、TWAINから取り込んだり、クリップボードから貼り付けをすることができます。読み込んだ画像は、透明色を指定して透過することができます。
※本ソフトで読み込む画像の形式はJPEG/BMP/PNG形式です。



画像シートの編集項目

シート名

シート名が表示されます。

画像プレビュー

読み込んだ画像が表示されます。

□ 画像の比率を固定する

チェックボックスにチェックを入れると、読み込んだ画像が元の画像と同じ縦横比になります。

□ 透明にする色を設定する

チェックボックスにチェックを入れると「透明色」で指定した色を透明にすることができます。

透明色

デザインに配置する画像の中の1色を透明にすることができます。
画像プレビューをクリックして指定することができます。

画面・各部の説明



画像シートの編集項目



クリップボードとは？

コピーや切り取り操作を行なったデータを一時的に保存する一時保管所です。操作画面上で対象となる文字列や画像を指定してコピーや切り取りなどを行なうと、対象となったデータはここに保存されます。貼り付け操作をすると、ここに保存されているデータが画面上の指示した位置に貼り付けられます。一度クリップボードに登録されたデータは他のデータが入ってくるまで保存されているので、同じデータを別の場所に何度も貼り付けることが可能です。

透明色



デザインに配置する画像の中の1色を透明にすることができます。画像プレビューをクリックして指定した色が□の中に表示されます。「□ 透明にする色を設定する」にチェックを入れると、「透明色」で指定した色を透明にすることができます。



指定した色の部分が透明に！

画像ファイル読込

画像シートに、パソコンに保存している画像、収録されている素材を読み込みこみます。

TWAIN取り込み

TWAIN規格の周辺機器（スキャナー等）から直接画像を取り込むことができます。対応した機器を接続して **TWAIN取り込み** ボタンをクリックすると、対応機器の一覧が表示されますので、取り込みに使用する機器を選択してください。※スキャナーの場合、各機器の取り込み専用のソフトが起動します。機器や取り込み用のソフトのご不明な点等につきましては、各機器の説明書をご覧ください。

コピー

選択されている画像シートの画像データをクリップボードにコピーします。

貼り付け

クリップボードにコピーされている画像データを画像シートに貼り付けます。

消去

画像シート内の画像を消去します。画像シート内の画像のみを消去するのでシートは残ります。

自由回転

自由回転画面で角度を設定して **実行** ボタンをクリックすると、設定した角度で画像を回転させることができます。

固定回転

回転したい角度（90度、180度、270度）のチェックボックスにチェックを入れると、画像を回転させることができます。

画面・各部の説明

QRコードシート



ボタンをクリックして表示されるメニューから「QRコード」を選択すると、QRコードシートを配置することができます。QRコードシートはデザインにQRコードを配置したい時に使用します。

QRコードシートの編集項目

シート名

シート名が表示されます。

コード

バーコードの内容を入力します。

QRモデル

▼をクリックして、QRコードのモデルを選択します。

誤り訂正レベル

▼をクリックして、誤り訂正レベルを選択します。

携帯QRシート



ボタンをクリックして携帯QRコードを選択すると、携帯QRシートを配置することができます。デザインに携帯QRコードを挿入したい時に使用します。

携帯QRシートの編集項目(ドコモ)

シート名 シート名が表示されます。

キャリア選択 携帯QRコードを作成するキャリアを選択します。

作成タイプ 携帯QRコードの作成タイプを選択します。

ドコモ 電話帳

名前

登録する名前を入力します。

フリガナ

登録するフリガナを入力します。

TEL

登録する電話番号を入力します。

TV電話

登録するテレビ電話番号を入力します。

メールアドレス

登録するメールアドレスを入力します。

ニックネーム

登録するニックネームを入力します。

誕生日

登録する誕生日を入力します。

住所

登録する住所を入力します。

URL

登録するURLを入力します。

メモ

登録するメモを入力します。

画面・各部の説明

携帯QRシート1 シート名

携帯QRシート
 ■キャリア選択 ☒ ドコモ ☐ SoftBank/au
 ■作成タイプ
 電話帳 | **ブックマーク** | メール | 文字

■名前
 ■フリガナ
 ■TEL
 ■TV電話
 ■メールアドレス
 ■ニックネーム
 ■誕生日
 ■住所
 ■URL
 ■メモ

携帯QRシートの編集項目(ドコモ)

ドコモ ブックマーク

■サイト名
 ■URL

サイト名

ブックマーク登録するサイト名を入力します。

URL

ブックマーク登録するURLを入力します。

ドコモ メール

■宛先
 ■件名
 ■本文

宛先

メール送信する宛名を入力します。

件名

メール送信する件名を入力します。

本文

メール送信する本文を入力します。

ドコモ 文字

■本文

本文 本文を入力します。

携帯QRシート1 シート名

携帯QRシート
 ■キャリア選択 ☐ ドコモ ☒ SoftBank/au
 ■作成タイプ
 電話帳 | **メール** | 文字

■名前
 ■フリガナ
 ■TEL 1
 ■TEL 2
 ■TEL 3
 ■メールアドレス 1
 ■メールアドレス 2
 ■メールアドレス 3
 ■メモ

携帯QRシートの編集項目(SoftBank/au)

SoftBank/au 電話帳

■名前
 ■フリガナ
 ■TEL 1
 ■TEL 2
 ■TEL 3
 ■メールアドレス 1
 ■メールアドレス 2
 ■メールアドレス 3
 ■メモ

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL 1~3

電話帳登録する電話番号を入力します。

メールアドレス 1~3

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

SoftBank/au メール

■宛先
 ■件名
 ■本文

宛先

メール送信する宛名を入力します。

件名

メール送信する件名を入力します。

本文

メール送信する本文を入力します。

SoftBank/au 文字

■本文

本文

本文を入力します。

画面・各部の説明

格子模様シート

その他

ボタンをクリックして「格子模様」を選択すると、格子模様シートを配置することができます。
格子模様を挿入したい時に使用します。

格子模様シートの編集項目

シート名

シート名が表示されます。

ボックス数

横

▲▼をクリックして、ボックスの横の数を設定します。

縦

▲▼をクリックして、ボックスの縦の数を設定します。

外枠線の設定

色

変更 ボタンをクリックして、外枠の色の設定を行います。

線の太さ

▲▼をクリックして、外枠の線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、線の種類を設定します。

内枠線の設定

色

変更 ボタンをクリックして、内枠の色の設定を行います。

線の太さ

▲▼をクリックして、内枠の線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、線の種類を設定します。

画面・各部の説明

連番シート

その他

ボタンをクリックして「連番差込」を選択すると、連番シートを配置することができます。
複数面付されているラベル用紙の場合はラベル1枚ごとに、用紙が一面のみの場合は用紙一枚ごとに連番の数字を入力したい時に使用します。

連番シートの編集項目

シート名

シート名が表示されます。

開始番号

連番を開始する番号を入力します。

終了番号

連番を終了する番号を入力します。

文字揃え

左揃え、中央揃え、右揃えから選択することができます。

文字間

▲▼をクリックして、文字と文字の間を設定します。

フォントの設定

フォント名

デザインに入力する文字のフォントを▼をクリックして表示されるフォント名一覧から選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているものをお使いいただけます。

フォントサイズ

デザインに入力する文字のサイズを▲▼ボタンをクリックして数値を変えて変更します。

フォント色

デザインに入力する文字の色を変更します。

変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択して、OK ボタンをクリックしてください。

スタイル

太字

文字を太文字に変更します。 あいう → **あいう**

斜体

文字を斜体に変更します。 あいう → *あいう*

下線

文字に下線を付けます。 あいう → あいう

☐ 縦書き

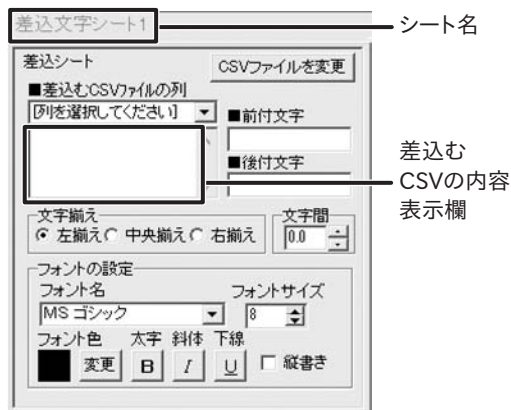
チェックボックスにチェックを入れると文字を縦書きに変更できます。
※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。

画面・各部の説明

差込文字シート

その他

ボタンをクリックして「CSV差込」を選択すると、差込文字シートを配置することができます。
差込シートはラベル1枚ごとに違う内容のデータ(文字)を入力したい時に使用します。



差込文字シートの編集項目

シート名

シート名が表示されます。

CSVファイルを変更

差込むCSVファイルを変更します。

差込むCSVファイルの列

▼をクリックして、シートに差込むCSVファイルのデータの列を選択します。

差込むCSVの内容表示欄

「差込むCSVファイルの列の選択」で選択した列のCSVファイルの内容を表示します。

前付文字

差込むCSVデータの文字の前に文字を入力します。

営業一課 愛有 太郎

入力した CSVファイルから
前付文字 読み込んだデータ

後付文字

差込むCSVデータの文字の後ろに文字を入力します。

愛有 太郎 様

CSVファイルから 入力した
読み込んだデータ 後付文字

文字揃え

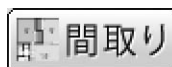
文字間

フォントの設定

連番シートと同様です。
24ページをご参照ください。

画面・各部の説明

間取りシート



間取り

ボタンをクリックすると、間取りシートを追加することができます。

間取りシートは間取り図を配置する時に使用します。

シート編集エリアで、間取り図の読み込みをします。

間取りシート1 シート名

間取りシート



☒ 画像の比率を固定する

間取りデザイン取り込み

消去

間取りシートの編集項目

シート名

シート名が表示されます。

☐ 画像の比率を固定する

チェックボックスにチェックを入れると、作成した間取り図と同じ縦横比の間取り図が配置されます。

間取りデザイン取り込み

間取り選択画面が表示されます。

(間取り選択画面の詳細は34ページをご参照ください)

間取り図を新しく作成したり、保存した間取り図データを開いて、シートに読み込みます。

間取りプレビュー

シートに読み込んだ間取り図がプレビュー表示されます。

地図シート



地図

ボタンをクリックすると、地図シートを追加することができます。

地図シートは地図を配置する時に使用します。

シート編集で、地図の読み込みをします。

地図シート1 シート名

地図シート



☒ 画像の比率を固定する

地図デザイン取り込み

消去

地図シートの編集項目

シート名

シート名が表示されます。

☐ 画像の比率を固定する

チェックボックスにチェックを入れると、作成した地図と同じ縦横比の地図が配置されます。

地図デザイン取り込み

地図リスト画面が表示されます。

(地図リスト画面の詳細は31ページをご参照ください)

読み込む地図を作成したり、保存した地図データを開いて、シートに読み込みます。

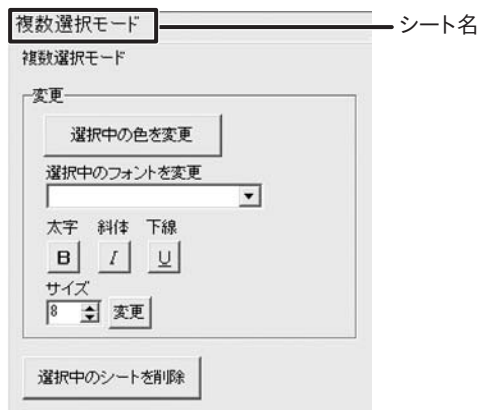
地図プレビュー

シートに読み込んだ地図がプレビュー表示されます。

画面・各部の説明

複数選択モード

デザイン画面で、複数のシートを選択している時に、複数選択モードが表示されます。



複数選択モードの編集項目

シート名

デザイン画面で、複数のシートを選択している時に、「複数選択モード」と表示されます。

変更

選択中の色を変更

複数選択している図形シートで設定している色を変更します。

選択中のフォントを変更

複数選択している文字シートで設定しているフォントの種類を変更します。

太字 斜体 下線

複数選択している文字シートで設定しているフォントのスタイルを変更します。

サイズ

複数選択している文字シートで設定しているフォントのサイズを変更します。▲▼をクリックして、変更したいサイズの数値に設定してから、**変更** ボタンをクリックします。

選択中のシートを削除

複数選択しているシートを削除します。

画面・各部の説明

5 シートサイズ・シート名設定エリア

間取り、地図、文字、特殊文字、画像、図形、携帯QR、QR、格子模様、連番、差込文字の各シートのシート位置・サイズ・シート名等を変更する時に使用します。

▲前面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下を調整できます。

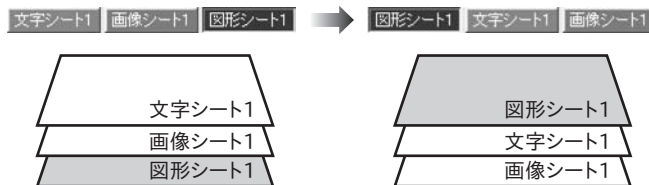
▲前面へ ボタンをクリックするたびにひとつずつ上へシートの位置が変わります。

▼背面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下を調整できます。

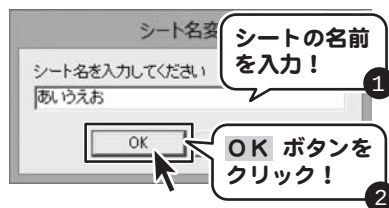
▼背面へ ボタンをクリックするたびにひとつずつ下へシートの位置が変わります。

例:「図形シート1」のシートを一番下から一番上の層に移動しました。



シート名を変更

シートの名前を変更します。新しくシートを追加するとシート名は、「画像」、「文字」等の名前がついていますが、シート名を自分でわかりやすく変更することができます。



文字シート1 → あいうえお シート名を変更するとタブの名前も変わります。

シートを削除

シートを選択した状態でボタンをクリックすると、シートが削除されます。キーボードの (Delete) キーを押して削除することもできます。

シート位置

シートの位置を横、縦のそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて設定します。

シートサイズ

シートのサイズを幅、高さのそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて変更します。(シートの比率固定時は使用できません)

画面・各部の説明

☐ 表示なし

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートの表示を消すことができます。印刷も行われませんので、印刷をする場合はチェックを外してください。

☐ 位置固定

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートの位置が固定され、位置の変更を行えません。

☐ 印刷なし

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートは印刷されません。

画像書出画面



ボタンをクリックして「画像書き出し」を選択すると、下のような画像書出画面が表示されます。画像書出画面では、作成したデザインをJPEG/BMP画像に書き出すことができます。

画像のサイズ

JPEG、BMP画像に書き出しするデザインのサイズを「特大」「大」「中」「小」から選択できます。

保存

デザインをJPEG、BMP画像で保存します。

閉じる

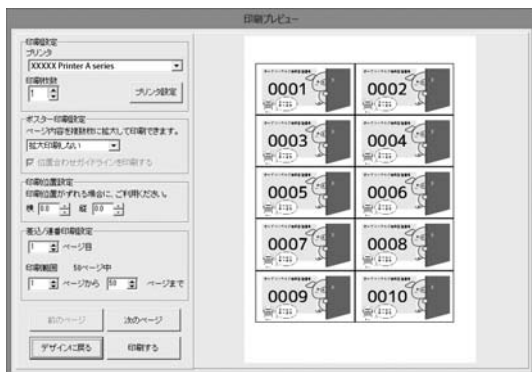
画面を閉じて、デザイン画面に戻ります。

画面・各部の説明

印刷プレビュー画面



ボタンをクリックすると、下のような印刷プレビュー画面が表示されます。
印刷プレビュー画面では、作成したデザインの印刷プレビューを確認し、印刷を行います。



差込/連番印刷の場合

印刷設定

プリンタ

▼をクリックして、印刷に使用するプリンターを選択します。

印刷枚数

▲▼ボタンをクリックして、印刷する枚数を設定します。

プリンタ設定

プリンターの設定画面が表示されます。

ポスター印刷設定

ページ内容を拡大して印刷する枚数を選択します。

☐ 位置合わせガイドラインを印刷する

チェックを入れると貼り合わせる際に位置を合わせるためのガイドラインが印刷されます。

印刷位置設定

印刷位置がずれる場合に、横・縦の各項目の▲▼ボタンをクリックして印刷位置を設定します。

差込/連番印刷設定

XXページ目

▲▼をクリックして、プレビューを表示するページを選択します。

印刷範囲

▲▼をクリックして、印刷するページ範囲を設定します。

前のページ

現在表示しているページの前のページのプレビューを表示します。

次のページ

現在表示しているページの次のページのプレビューを表示します。

デザインに戻る

印刷プレビュー画面を閉じて、デザイン画面に戻ります。

印刷する

印刷を開始します。

画面・各部の説明

地図リスト画面



デザイン画面で作成した地図シートを選択→地図シート設定エリアにある
地図デザイン取り込み ボタンをクリックすると、下記のような地図リスト画面が表示されます。

**地図デザイン取り込み
ボタンをクリック!**



地図リスト

保存されている地図データの一覧が表示されます。

バックアップを作成

地図リストで選択した地図データ(青色になっている状態)のバックアップを作成します。

バックアップから復元

作成したバックアップを読み込みこんでデータを復元します。

新しく地図を作成

新しい地図データを作成します。

選択中の地図を開く

地図リストで選択した地図データ(青色で囲まれた状態)を地図作成画面で開きます。

選択中の地図名を変更

地図リストで選択した地図データ(青色で囲まれた状態)の名前を変更します。

選択中の地図を削除

地図リストで選択した地図データ(青色で囲まれた状態)を削除します。

閉じる

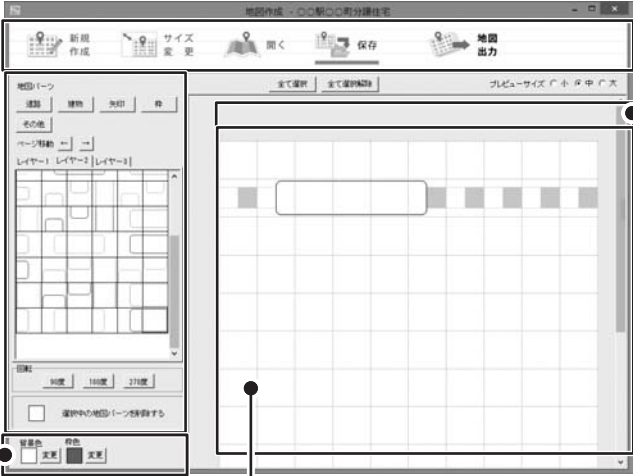
地図リスト画面を閉じます。

画面・各部の説明

地図作成画面

**1 メニューボタン
(32ページ)**

**2 パーツ
詳細・編集エリア
(33ページ)**



地図の背景色、枠色

背景色
変更 ボタンをクリックして、地図の背景色を設定します。背景色を変更すると、パーツ表示欄の背景色も変更されます。

枠色
変更 ボタンをクリックして、マス目の枠の色を設定します。

**選択・選択解除ボタン
プレビューサイズ**

全て選択
プレビュー&編集エリアで全てのマス目を選択した状態にします。

全て選択解除
プレビュー&編集エリアで全てのマス目を選択解除した状態にします。

プレビューサイズ
○をクリックして、表示サイズを設定します。

小→1マスが20ピクセル
中→1マスが60ピクセル
大→1マスが100ピクセル

プレビュー&編集エリア
配置したパーツが表示されます。マス目をクリックすると選択状態になり、マス目を右クリックすると選択状態が解除されます。

マス目が選択されていない
通常の状態

マス目が選択されている状態
(ピンク色でマス目が囲まれた状態)

1 メニューボタン



新規作成

地図を新しく作成します。
地図データを新しく作成する場合は、
地図リスト画面から行ってください。



サイズ変更

地図のサイズを変更します。



開く

作成・保存した地図データを開きます。



保存

作成した地図データを保存します。

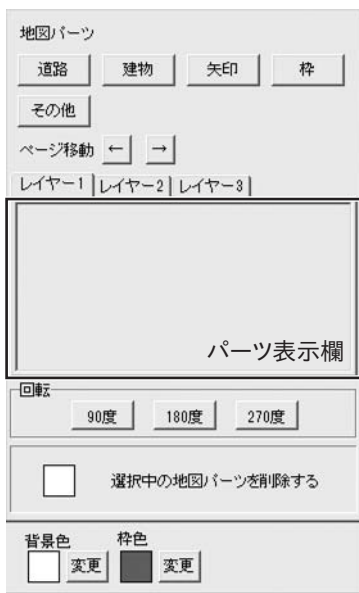


地図出力

作成した地図データを地図シートに出力します。

画面・各部の説明

2 パーツ詳細・編集エリア



道路

道路のパーツが表示されます。
クリックして、表示されるメニューから[道、点線、線路]を選択します。

建物

建物のパーツが表示されます。

矢印

矢印のパーツが表示されます。

枠

枠のパーツが表示されます。

その他

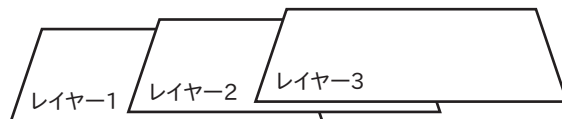
その他さまざまなパーツが表示されます。

ページ移動

パーツ表示時、← → ボタンをクリックして、パーツの前ページ、次のページを表示します。

レイヤー1～3 タブ

地図に3階層までパーツを配置することができます。



パーツ表示欄

道路、建物、矢印、枠、その他から選択したパーツが表示されます。

回転

各角度をクリックすると、プレビュー&編集エリアで選択したマス目のパーツを回転することができます。

選択中のレイヤーのみ回転

選択中のレイヤーのパーツを回転します。
(レイヤー1を選択時、レイヤー1のみを回転)

全てのレイヤーを回転

全てのレイヤーのマス目のパーツを回転します。
(レイヤー1を選択時でもレイヤー1～3を回転)

選択中の地図パーツを削除する

プレビュー&編集エリアで選択したマス目のパーツを削除します。

選択中のレイヤーのみ削除

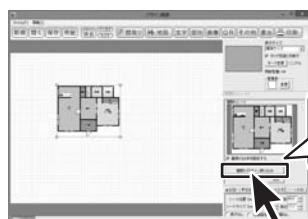
選択中のレイヤーのパーツを削除します。
(レイヤー1を選択時、レイヤー1のみを削除)

全てのレイヤーを削除

全てのレイヤーのマス目のパーツを削除します。
(レイヤー1を選択時でもレイヤー1～3を削除)

画面・各部の説明

間取り選択画面

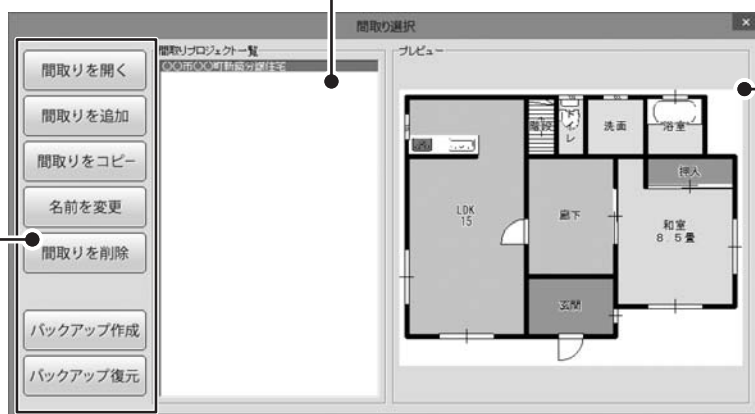


デザイン画面で作成した間取りシートを選択→間取りシート設定エリアにある
間取りデザイン取り込み ボタンをクリックすると、下記のような間取り選択画面が表示されます。

**間取りデザイン取り込み
ボタンをクリック！**

間取りプロジェクト一覧

作成、保存した間取りのファイル名を一覧表示します。



プレビュー

間取りプロジェクト一覧で
選択している間取り図を
プレビュー表示します。

メニューボタン

間取りを開く

間取りを開く

間取りプロジェクト一覧で選択した
間取りデータ(青色で囲まれた状態)
を開きます。

間取りを追加

間取りを追加

間取り図を新しく作成します。

間取りをコピー

間取りをコピー

間取りプロジェクト一覧で選択した
間取りデータ(青色で囲まれた状態)
をコピー(複製)します。
コピーしたファイルはファイル名の後に
コピーした回数分の数値がカッコで
表示されます。

名前を変更

名前を変更

間取りプロジェクト一覧で選択した
間取りデータ(青色で囲まれた状態)
の名前を変更します。

間取りを削除

間取りを削除

間取りプロジェクト一覧で選択した
間取りデータ(青色で囲まれた状態)
を削除します。

バックアップ作成

バックアップ作成

間取りプロジェクト一覧にある
間取りデータのバックアップデータを
作成します。

バックアップ復元

バックアップ復元

作成したバックアップデータを
読み込みます。

○○市○○町新築分譲住宅(1)
○○市○○町新築分譲住宅

画面・各部の説明

間取り新規作成画面

間取り選択画面で **間取りを追加** ボタンをクリックすると、
下記のような間取り新規作成画面が表示されます。

A screenshot of the '間取り新規作成' (New Floor Plan Creation) dialog box. It has a title bar '間取り新規作成'. Inside, there is a text input field for '間取り名' (Floor Plan Name) with the text '〇〇町新築分譲住宅'. Below it is a section for 'モジュールサイズ' (Module Size) with two radio buttons: '910mm' (selected) and '1000mm'. At the bottom are two buttons: '作成' (Create) and 'キャンセル' (Cancel).

間取り名

新しく作成する間取りのファイル名を入力します。

モジュールサイズ

モジュールサイズを、910mm・1000mmから選択します。

作成

設定した間取り名、モジュールサイズで間取り編集画面を表示します。

キャンセル

新規の間取りファイルを作成せずに、間取り選択画面に戻ります。



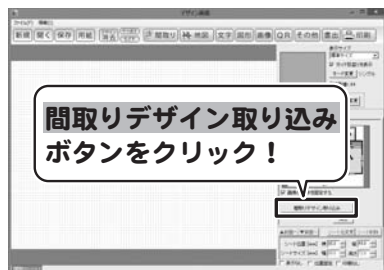
モジュールサイズ

間取り編集画面ではガイドライン(方眼罫)を表示します。
間取りは、ガイドラインに沿って作成されます。
モジュールサイズが910mmの場合、
方眼罫の1マス分は0.5畳(910×910mm)になります。
モジュールサイズが1000mmの場合、
方眼罫の1マス分は1000×1000mmになり
0.6畳と表示されます。

画面・各部の説明

間取り編集画面

デザイン画面



間取り編集画面では、間取り図の作成・編集を行います。

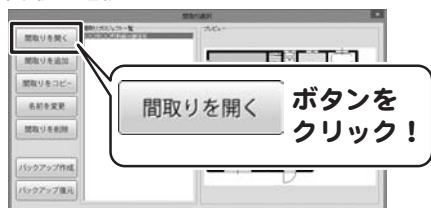
間取り編集画面を表示するには、

- ①デザイン画面で間取りシートを作成、選択
- ②デザイン画面で **間取りデザイン取り込み** ボタンをクリックして、間取り選択画面を表示
- ③間取り選択画面の一覧から、間取りのファイル名を選択して

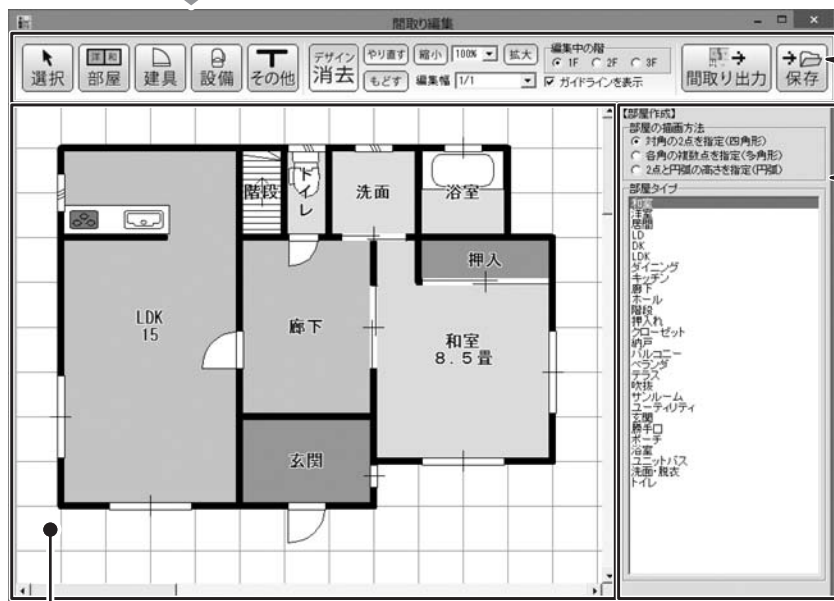
間取りを開く ボタンをクリック

すると、下記のような間取り編集画面が表示されます。

間取り選択画面



※新規で間取りを作成する場合は、**間取りを追加** ボタンをクリックして間取りファイル名を設定してから、間取りファイルを開きます。(35ページ参照)



プレビュー&編集エリア

配置した間取りアイテムを表示します。マウス操作で間取りを作成・編集するエリアです。ガイドラインを表示・非表示します。

画面・各部の説明

1 メニューボタン・ページ表示設定



選択

現在行っているアイテムの配置作業を途中でキャンセルして、すでに配置しているアイテムを選択する時にクリックします。また、アイテムを選択している状態を解除します。



部屋

部屋タイプを配置したい時にクリックします。クリックすると、画面右側のパーツ編集・設定エリアには、[部屋の描画方法]と[部屋タイプ]がリスト表示されます。



建具

間取り図に建具を配置したい時にクリックします。クリックすると、画面右側のパーツ編集・設定エリアには、[建具タイプ]がリスト表示されます。



設備

間取り図に設備を配置したい時にクリックします。クリックすると、画面右側のパーツ編集・設定エリアには、[設備タイプ]がリスト表示されます。設備は、「キッチン」「テーブル・椅子」「トイレ」「ベッド」「収納」「洗面台」「電化製品」「風呂」「柱」のジャンルに分けてリスト表示されます。



その他

間取り図に、仕切り壁・手すりなどを配置したい時にクリックします。クリックすると、画面右側のパーツ編集・設定エリアには、[その他作成タイプ]がリスト表示されます。



デザイン消去

編集中の階にあるアイテムを全て削除します。



やり直す

「もどす」ボタンをクリックして、戻した作業内容をやり直します。もどした回数分(10回まで)やり直すことができます。



もどす

クリックすると、1つ前の状態に戻します。10回まで戻すことができます。



縮小 拡大

ボタンをクリックすると、10%ずつ縮小・拡大表示します。▼をクリックして設定することもできます。(縮小・拡大表示範囲:50%~300%)

画面・各部の説明

編集幅 1/1

編集幅

間取り編集画面のガイドライン(方眼罫)の表示を設定します。

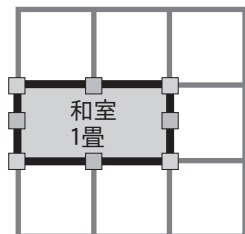
間取りは、ガイドラインに沿って作成・編集されます。

▼をクリックして「1/1～1/10」を選択すると、ガイドラインの1マスを1～10分割にして表示します。

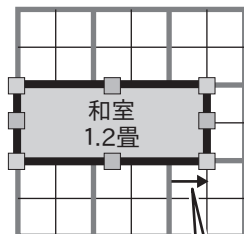
「自由入力」にすると、ガイドラインに沿わずにアイテムを作成・編集することができるので、微調整したい時などに使用すると便利です。

例:モジュールサイズ910mmの場合(1マスが0.5畳)

1/1の場合

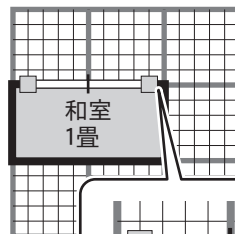


1/2の場合



1/2マスのガイドラインに沿って編集ができます！

1/5の場合



1/5マスのガイドラインに沿ってより細かい編集ができます！

編集中の階

1F 2F 3F

編集中の階

間取りを作成・編集する階を選択して表示します。

☒ ガイドラインを表示

ガイドラインを表示

ガイドライン(方眼罫)を表示・非表示します。

間取り出力

間取り出力

間取り編集画面に表示している間取り図を、デザイン画面の「間取りシート」の中に配置します。

※1階の間取り図を表示している場合は、1階の間取り図のみがデザイン画面に配置されます。

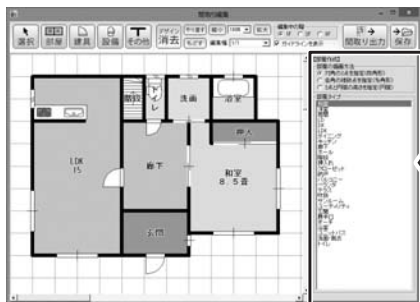
保存

保存

現在作成・編集している間取り図を保存します。

画面・各部の説明

2 間取りアイテムリスト・編集エリア



のボタンをクリックした時に、各カテゴリのアイテムリストを表示します。配置したアイテムを選択している時、アイテムの編集内容を表示します。



【部屋作成】

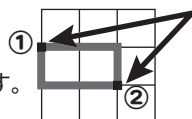


ボタンをクリックした時に表示されます。

部屋の描画方法

○対角の2点を指定 (四角形)

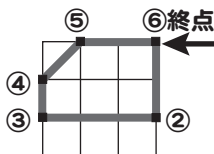
対角の2点をクリックして部屋を作成します。正方形、長方形の部屋を作成するときに設定します。



対角の2点を
クリック！

○各角の複数点を指定 (多角形)

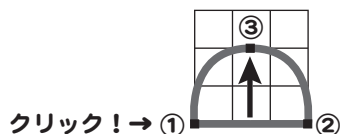
角になる場所をクリックして、多角形の部屋を作成します。



①始点
角になる
場所をクリック！

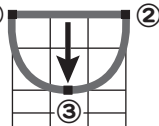
○2点と円弧の高さを指定 (円弧)

2点をクリックして直線の長さを指定してから、直線に対して垂直方向へマウスを移動します。作成したいサイズの位置でクリックします。



クリック！→ ①

クリック！→ ①



部屋タイプ

配置する部屋タイプをリスト表示します。

画面・各部の説明

【部屋編集】

配置した部屋タイプを選択している時に表示されます。

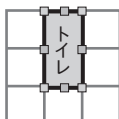
部屋名設定

部屋名入力欄

ここに入力した文字列が部屋の中に表示されます。

☐ 縦書き

チェックを入れると、部屋の中の文字列を縦書きにします。



☐ 部屋名を表示する

チェックを入れると、部屋名入力欄の文字列を部屋の中に表示します。

☐ 広さを表示する

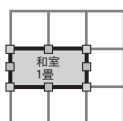
チェックを入れると、「6畳」というように部屋の広さを表示します。

中京間の畳の大きさ(910×1820mm)を基準にしています。

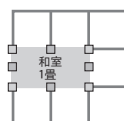
壁の設定

☐ 壁を表示する

チェックを入れると、部屋名入力欄の文字列を部屋の中に表示します。



チェックあり



チェックなし

前面に移動

選択しているアイテムを前面に移動して表示します。

背面に移動

選択しているアイテムを背面に移動して表示します。

最前面に移動

選択しているアイテムを最前面に移動して表示します。

最背面に移動

選択しているアイテムを最背面に移動して表示します。

選択中の部屋を削除

配置しているアイテムを削除したい時、アイテムを選択してからクリックすると削除されます。キーボードの **[Delete]** キーを押して削除することもできます。

移動 ↑ ↓ ← →

アイテムを選択している状態で矢印ボタンをクリックすると、設定している編集幅に沿って移動します。キーボードの矢印キーを押して移動することもできます。

画面・各部の説明



【建具作成】



ボタンをクリックした時に表示されます。

建具タイプ

配置する建具タイプをリスト表示します。

プレビュー

選択した建具をプレビュー表示します。



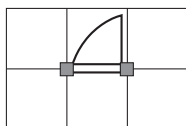
【建具編集】

配置した建具を選択している時に表示されます。

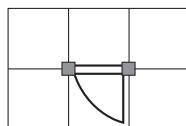
上下の向き

☐ 上向き ☐ 下向き

配置した建具の上下の向きを設定します。



上向き

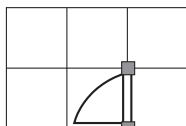


下向き

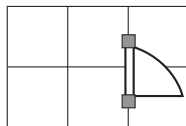
左右の向き

☐ 左方向 ☐ 右方向

配置した建具の左右の向きを設定します。



左方向



右方向

前面に移動 背面に移動

最前面に移動 最背面に移動

選択中の建具を削除

移動 ↑ ↓ ← →

40ページと同様です。

画面・各部の説明



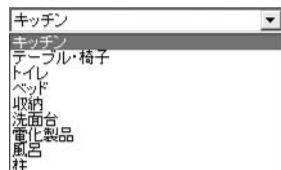
【設備作成】



ボタンをクリックした時に表示されます。

設備タイプ

▼をクリックして、設備のジャンルを選択します。



選択したジャンルの設備をリスト表示します。

プレビュー

選択した設備をプレビュー表示します。



【設備編集】

間取り編集画面に配置した設備を選択している時に表示されます。

設備サイズ

幅 高さ

配置している設備の大きさをcm単位で表示します。

◆をクリック、または直接入力して、配置している設備のサイズを調整します。

角度

配置している設備の角度を表示します。

◆をクリック、または直接入力して、配置している設備の角度を調整します。

前面に移動 背面に移動
最前面に移動 最背面に移動
選択中の設備を削除
移動 ↑↓←→

40ページと同様です。

画面・各部の説明



【その他作成】



ボタンをクリックした時に表示されます。

作成タイプ

作成するタイプをリスト表示します。

プレビュー

選択した設備をプレビュー表示します。



【サブパーツ編集】

間取り編集画面に配置した「その他作成」タイプを選択している時に表示されます。

前面に移動 背面に移動

最前面に移動 最背面に移動

選択中の設備を削除

移動 ↑ ↓ ← →

40ページと同様です。

画面・各部の説明

【複数アイテムの編集】

【複数アイテムの編集】

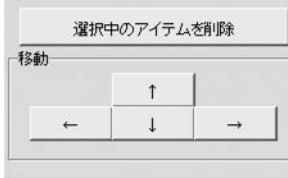
間取り編集画面に配置したアイテムを複数選択している時に表示されます。

選択中のアイテムを削除

配置している複数のアイテムを削除したい時、アイテムを複数選択してからクリックすると削除されます。

移動 ↑↓←→

複数のアイテムを選択している状態で矢印ボタンをクリックすると、設定している編集幅に沿って移動します。



「不動産チラシ印刷」ソフトの概要

本ソフトは、文字・画像・間取り図・枠線など、それぞれを配置する枠を作成して、その中に要素を取り込みます。それらを自由に配置、重ねるなどして、紙面を構成(デザイン)していきます。この枠を「シート」とよびます。シートは、文字シート・画像シート・間取りシート・・・と、区別されています。各シートの使い方と、下記のような不動産チラシを作成する手順を説明していきます。

印刷イメージ図



紙面の構成 (シートの配置例)



「不動産チラシ印刷」ソフトの概要

シングルモード

シングルモードは、チラシ広告など用紙全体にデザインする場合や一枚の用紙に複数面付されているラベルやタックシールなどで、全ての面に同じデザインを印刷する時に設定します。シングルモードでは、連番機能やCSV差込文字機能を活用することができます。印刷するチラシやカードに連番をつけたい時、CSVファイルを読み込んで宛名ラベルを簡単に作成したい場合などに便利な機能です。



一枚の用紙全体にチラシデザインして印刷する

47～88ページ



10面付の用紙に
同じデザインで
連番を付けて印刷する

89～91ページ

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 青木 博史様	〒100-0002 東京都千代田区千代田1-1-1 赤川 修様
〒100-0003 東京都千代田区千代田1-1-1 黒田 雄二様	〒100-0004 東京都千代田区千代田1-1-1 桜田 百恵様
〒100-0005 東京都千代田区千代田1-1-1 紺野 謙二様	〒100-0006 東京都千代田区千代田1-1-1 橘井 直樹様
〒100-0007 東京都千代田区千代田1-1-1 緑川 和夫様	〒100-0008 東京都千代田区千代田1-1-1 山吹 千春様
〒100-0009 東京都千代田区千代田1-1-1 青山 直人様	〒100-0010 東京都千代田区千代田1-1-1 白岩 実様

10面付の用紙に
同じデザインで
CSVデータを差込して
宛名印刷する

92～95ページ

マルチモード

マルチモードでは、用紙の1面1面に異なったデザインを作成して印刷することができます。

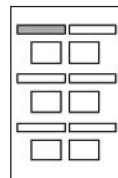


12面付の用紙に
複数のデザインを
面付して印刷する

96～100ページ



ラベルサイズが
異なる用紙は？



ラベルサイズが異なる
用紙の場合、
シングルモードに変更
することはできません。

不動産チラシを作成してみよう

下記のようなチラシを作成する手順と、デザインを構成している各シートの使い方をご案内します。



1. 用紙を設定する48ページ
2. 文字を入力する (文字シート)49～50ページ
3. 写真を配置する (画像シート)51～53ページ
4. 収録されている素材を配置する (画像シート)54～56ページ
5. 図形を作成して配置する (図形シート)57ページ
6. 特殊文字を入力する (特殊文字シート)58ページ
7. QRコードを配置する (QRコードシート)59ページ
8. 携帯QRコードを配置する (携帯QRシート)60ページ
9. 格子模様の枠を配置する (格子模様シート)61ページ
10. 間取り図を作成して配置する (間取りシート)62～78ページ
11. 地図を作成して配置する (地図シート)79～86ページ
12. 作成したチラシを保存する87ページ
13. 作成したチラシを印刷する88ページ

不動産チラシを作成してみよう

1. 用紙を設定する

本ソフトを起動します。(起動方法は、7～8ページをご参照ください)

作業選択画面が表示されますので、

新規作成 ボタンをクリックします。

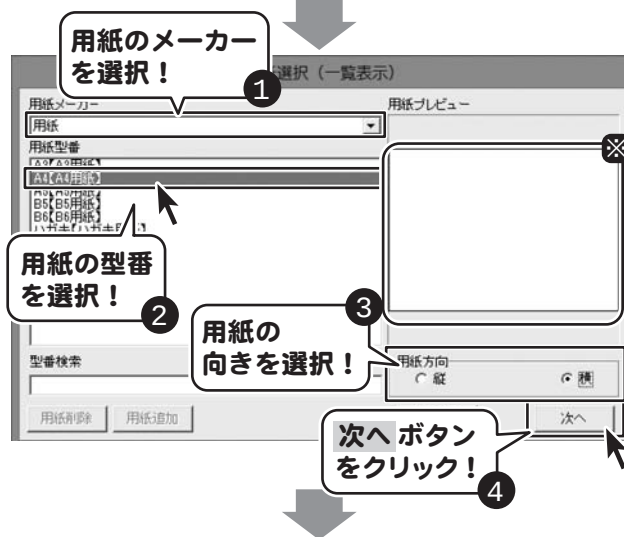
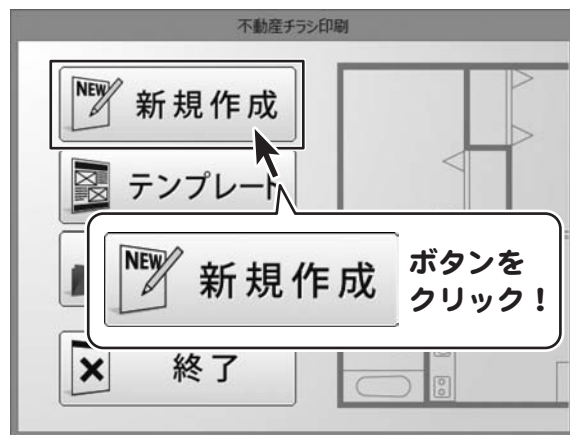
用紙のメーカー、用紙の型番、使用する用紙の向きを選択します。
使用したいラベル用紙などが一覧にない場合は、115～120ページの「新しい用紙を追加する」をご参照ください。

[右図例]

用紙メーカー: 用紙
用紙型番: A4 [A4用紙]
用紙方向: 横

用紙の設定ができましたら、**次へ** ボタンをクリックすると、デザイン画面が表示されます。

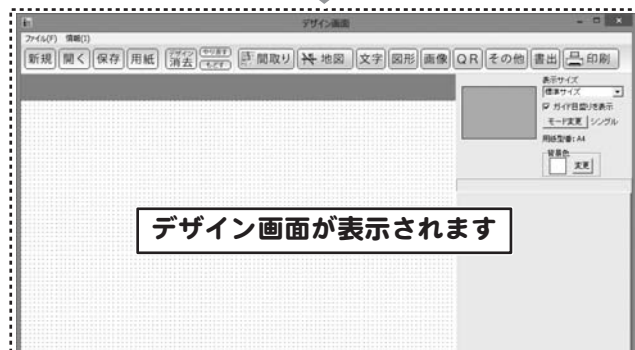
このデザイン画面でチラシのデザインを作成していきます。





用紙の向きについて

ラベル用紙では、一般的に
縦向きを選択した場合→横長のラベル
横向きを選択した場合→縦長のラベル
を作成することができます。
※用紙によっては、逆の場合もありますので、
必ず画面右側に表示される用紙のイメージ画像
をご確認ください。



不動産チラシを作成してみよう

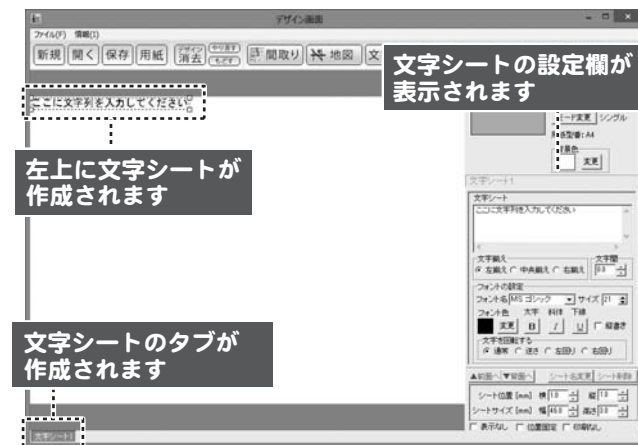
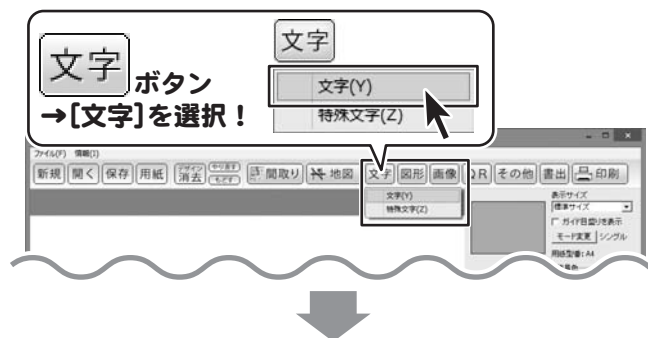
2. 文字を入力する(文字シート)



1 文字シートを作成します

文字

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[文字]を選択すると、画面の左上に文字シートが作成されます。



不動産チラシを作成してみよう

2 文字の入力、設定を行います

画面右側の文字シート編集エリアで、文字の入力、文字の設定を行います。



文字を入力します

ここに入力した文字が、プレビュー画面に反映されます。

文字揃え・文字間

文字揃えの位置、文字と文字の間隔の広狭を設定します。
文字の間隔を広げたい時は、数値を大きくします。

フォントの設定

▼をクリックしてフォント名を選択します。

サイズ・フォント色・フォントのスタイル(太字/斜体/下線)・縦書きの設定を行います。

文字を回転する

[通常] [逆さ] [左回り] [右回り]
〇〇不動産 翠峰山〇〇

3 文字シートの位置を調整します

文字の入力、設定が終わりましたら、
マウス操作またはシート編集エリアで、文字シートの位置を調整します。



マウス操作で文字シートの位置変更

位置変更

文字シートの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、文字シートの位置を変更できます。



分譲住宅10区画販売開始
分譲住宅10区画販売開始

枠内を左クリックしたまま移動!

不動産チラシを作成してみよう

3. 写真を配置する(画像シート)



1 画像シートを作成します

画像

ボタンをクリックすると、画面の左上に画像シートが作成されます。

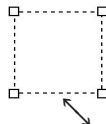
画像シートの位置とサイズを、ドラッグして調整します。画像シートのサイズ・位置は、写真(画像)を読み込んだ後でも変更できます。



マウス操作で画像シートのサイズ・位置変更

サイズ変更

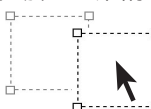
画像シートの四隅にある□にマウスを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、画像のサイズを変更できます。



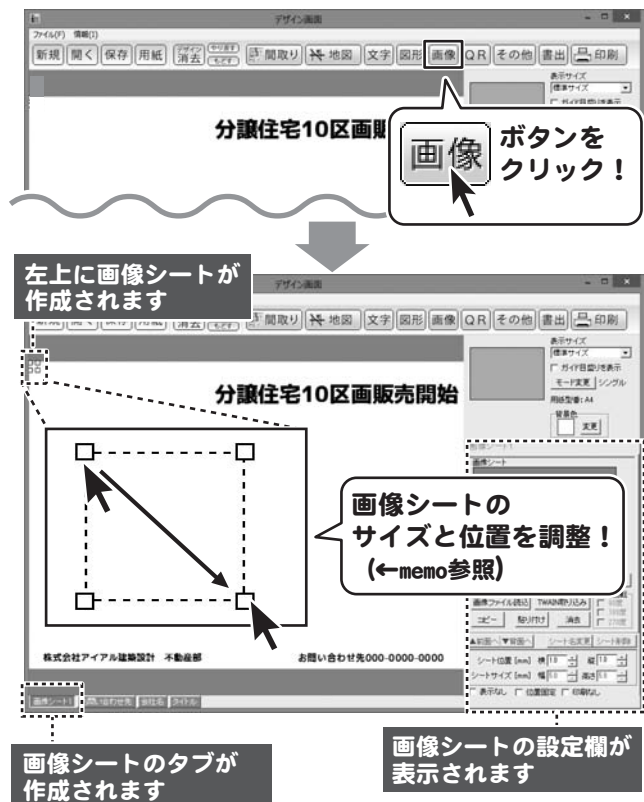
□を左クリックしたまま移動！

位置変更

画像シートの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、画像の位置を変更できます。



枠内を左クリックしたまま移動！



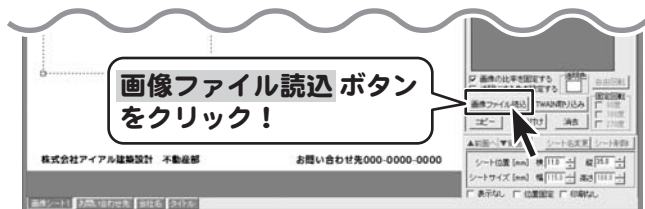
不動産チラシを作成してみよう

2 画像シートに写真(画像)を読み込みます ※予め、ご利用のパソコンに画像データをご用意ください。

画面右側の画像シート編集エリアにある
画像ファイル読み込 ボタンをクリックします。

画像選択画面が表示されますので、画像の保存場所
を選択して、配置する画像をクリックして選択します。
画像を選択しましたら、**決定** ボタンをクリックして
ください。

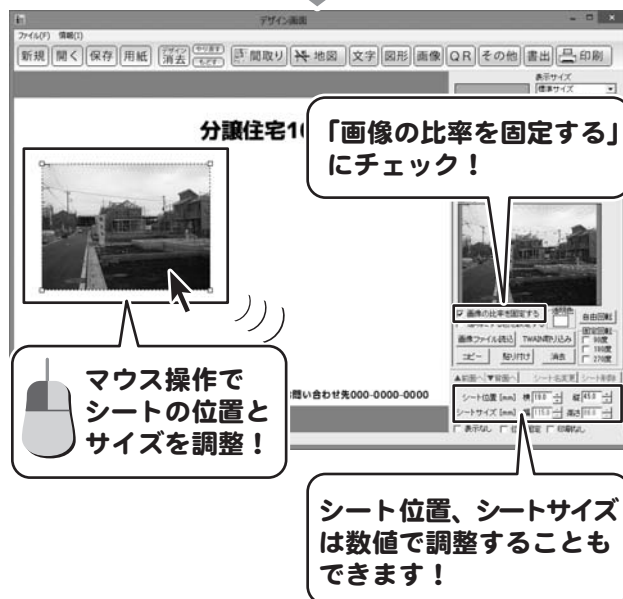
※読み込対応画像形式は、BMP、JPEG、PNGです。



写真が読み込まれましたら、画像シートの位置を
サイズを調整します。(51ページをご参照ください)

画像シート編集エリアにある
「画像の比率を固定する」にチェックを入れると、
元の画像と同じ比率のまま拡大縮小をすることが
できます。

シートサイズ設定エリアで、シートの位置、シート
サイズを数値で設定することもできます。
※「画像の比率を固定する」にチェックを入れている
場合は、シートサイズは数値設定できません。



不動産チラシを作成してみよう



複数の写真を配置する場合は、51～52ページと同様の作業を繰り返し行ってください。

- ①画像シートの作成
- ② **画像ファイル読み込み** ボタンをクリック
- ③配置する画像ファイルを選択



操作についてのワンポイント

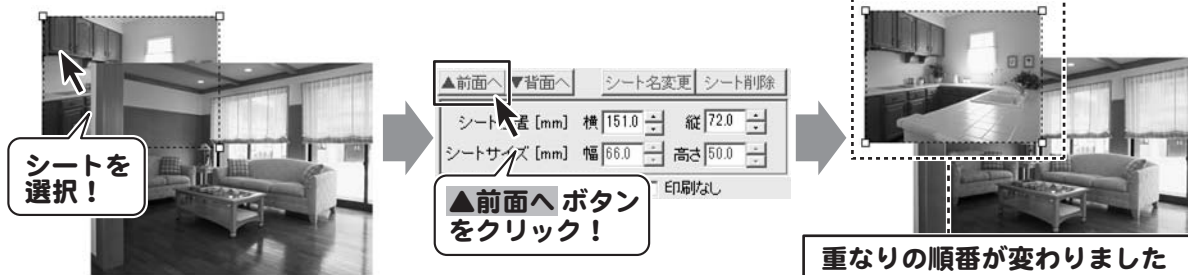
シートの位置を固定する



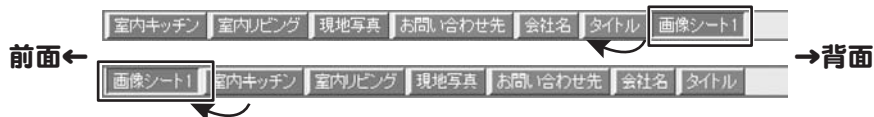
位置やサイズが確定したシートは、シートサイズ・シート名設定エリアにある「位置固定」にチェックを入れておくと、誤って動かしてしまったり、サイズが変わってしまうことがなくなり、作業しやすくなります。

シートの重なり順を変更する

複数のシートを重ねた場合、新しく作成したシートが上に重なって表示されます。背面にあるシートを前に出したい場合は、シートを選択してから **▼前面へ** ボタンをクリックします。1クリックする毎に、シートが1つずつ前面へ移動します。



▼前面へ ボタンをクリックする毎に選択しているシートのタブが左へ移動！



不動産チラシを作成してみよう

4. 収録されている素材を配置する(画像シート)

画像シートに収録素材を読み込み
例: テクスチャ・背景の素材



1 画像シートを作成します

画像

ボタンをクリックすると、
画面の左上に画像シートが作成されます。

画像シートの位置とサイズを、ドラッグして調整します。
画像シートのサイズ・位置は、素材を読み込んだ後でも変更できます。

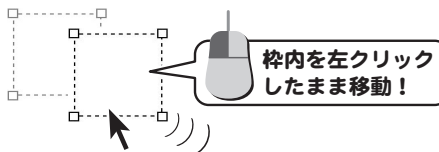
シートのサイズ変更

画像シートの四隅にある□にマウスを合わせて、
左クリックしたままマウスを移動すると、
画像のサイズを変更できます。

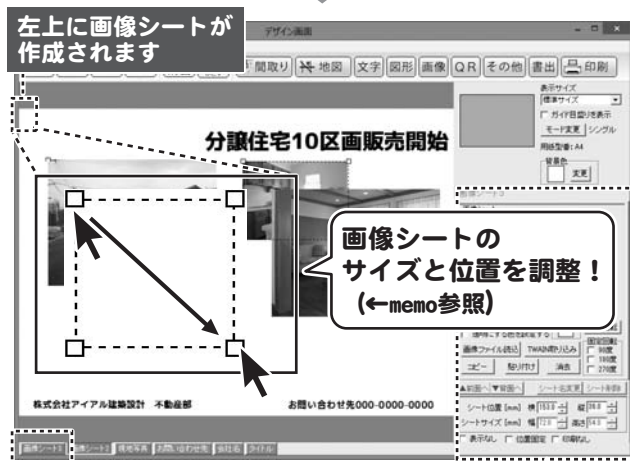
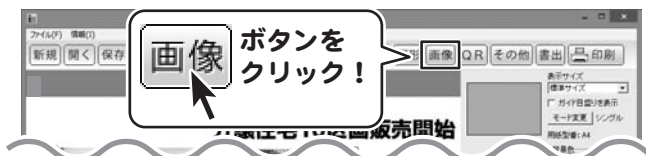


シート位置変更

画像シートの枠内を左クリックしたままマウスを
移動すると、画像の位置を変更できます。

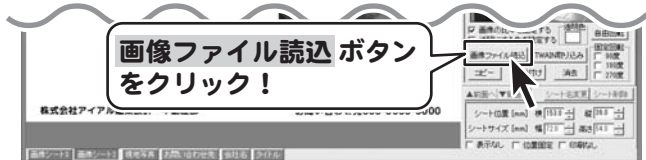


画面右側の画像シート編集エリアにある
画像ファイル読み込み ボタンをクリックします。



画像シートのタブが
作成されます

画像シートの設定欄が
表示されます



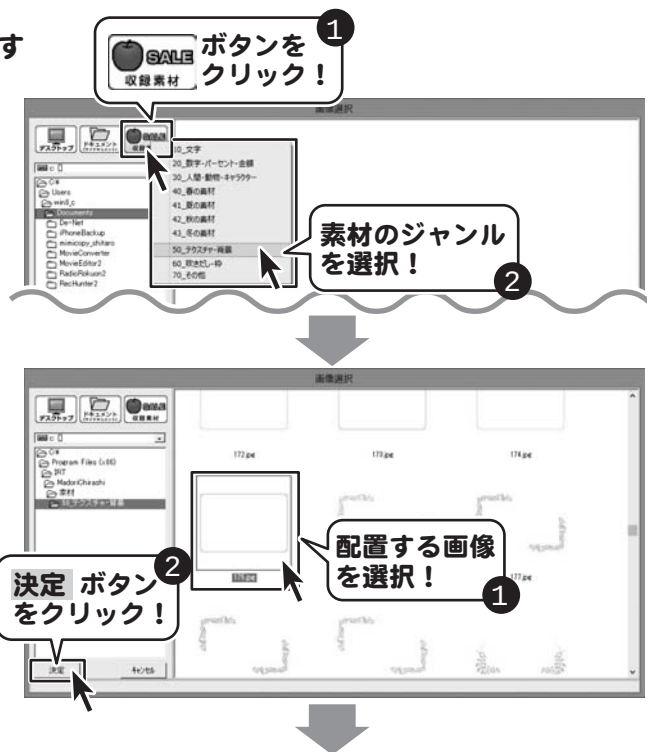
不動産チラシを作成してみよう

2 画像シートに収録素材を読み込みます

画像選択画面が表示されますので、 **収録素材** ボタンをクリックします。

メニューから、素材のジャンルを選択し、
(ここでは、[50_テキスト・背景]を選択)
表示された素材の中から、読み込みたい素材をクリックして選択します。(ここでは、[175.png]を選択)

画像を選択したら、**決定** ボタンをクリックしてください。



素材が読み込まれましたら、画像シートの位置とサイズを調整します。

画像シート設定欄にある
「☐ 画像の比率を固定する」のチェックを外すと、
素材を縦長、横長に変形できます。
シート設定欄で、シートの位置、シートサイズを
数値で設定することもできます。
※「画像の比率を固定する」にチェックを入れている
場合は、シートサイズは数値設定できません。



不動産チラシを作成してみよう

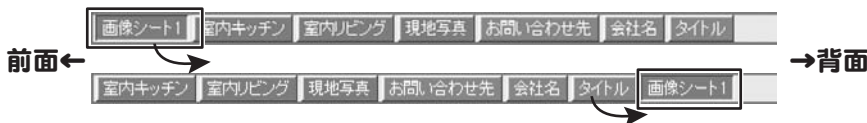


新しく作成するシートは、前面に配置されます。
背面に配置したい場合は、
素材シートを選択した状態で、▼背面へ ボタンを
クリックします。1クリックする毎に、1つつ重なり順
が背面へ移動します。

画面下のタブ表示が、背面へ移動すると右へ移動、
前面へ移動すると左へ移動します。



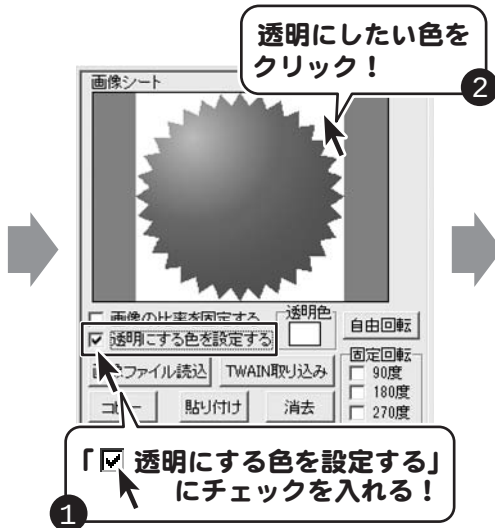
▼背面へ ボタンをクリックする毎に選択しているシートのタブが右へ移動！



操作についてのワンポイント

画像シートの透明化処理

配置した素材の背景の色を「透明にする色を設定する」機能を使って透過します。



不動産チラシを作成してみよう

5. 図形(四角・丸・線)を作成して配置する(図形シート)



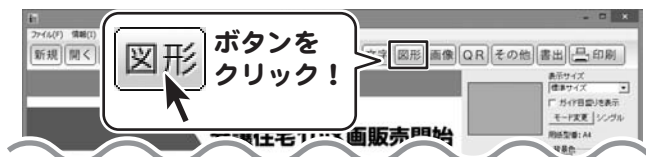
ボタンをクリックすると、画面の左上に図形シートが作成されます。

画面右側の図形シートの設定欄にある[種類選択]の中から、図形を選択します。(ここでは、■を選択)
図形を配置したら、色の設定、サイズ、位置調整を行います。
シートのサイズ・位置調整については、画像シートなどと同様です。54～55ページをご参照ください。



図形の色の変更

図形シートの設定欄にある **変更** ボタンをクリックします。
色の設定画面が表示されますので、色を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

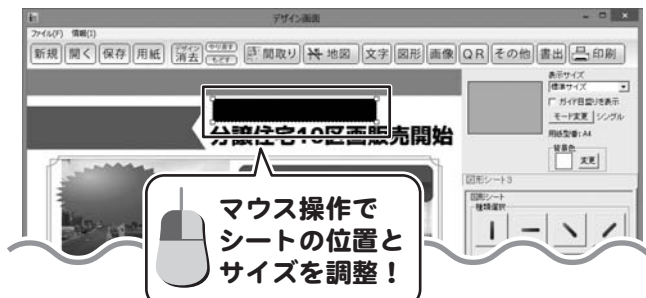


左上に図形シートが作成されます



図形シートのタブが作成されます

図形シートの設定欄が表示されます



不動産チラシを作成してみよう

6. 特殊文字を入力する(文字シート)

愛有駅徒歩10分

特殊文字シート

文字

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[特殊文字]を選択して、特殊文字シートを作成します。

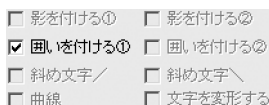
特殊文字シートを作成しましたら、画面右側のシートの編集欄に文字を入力します。

フォントの種類、フォントサイズ、フォント色、特殊文字の種類を設定します。

①▼をクリックして、フォントの種類を選択します。

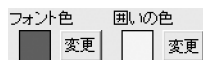


②特殊文字の種類を選択します。

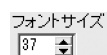


※「文字を変形する」のみフォントサイズ20、入力文字数全角20(半角40)文字までの制限があります。

③フォント色、罫いの色を設定します。

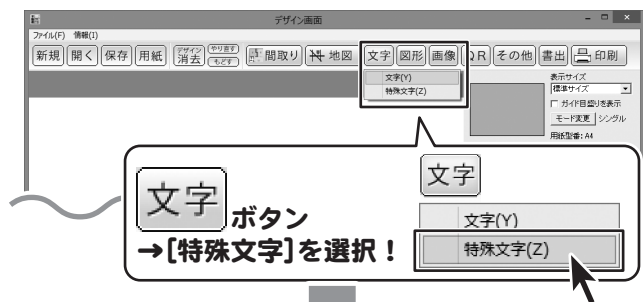


④▼をクリックして、フォントサイズを設定します。

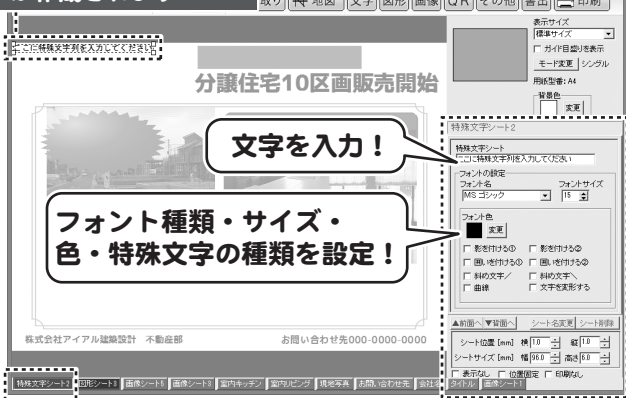


最後に位置を調整します。

シートの位置調整については、文字シートと同様です。50ページをご参照ください。



左上に特殊文字シートが作成されます



特殊文字シートのタブが作成されます

特殊文字シートの編集欄が表示されます



不動産チラシを作成してみよう

7. QRコードを配置する (QRコードシート)

QR

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[QRコード]を選択して、QRコードシートを作成します。

画面右側のシートの編集欄でQRコードの設定を行います。

①コードを入力します

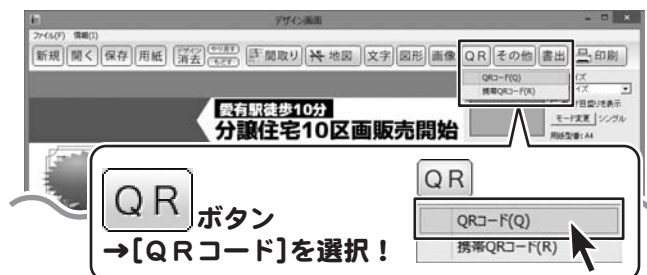
■コード

0123456789

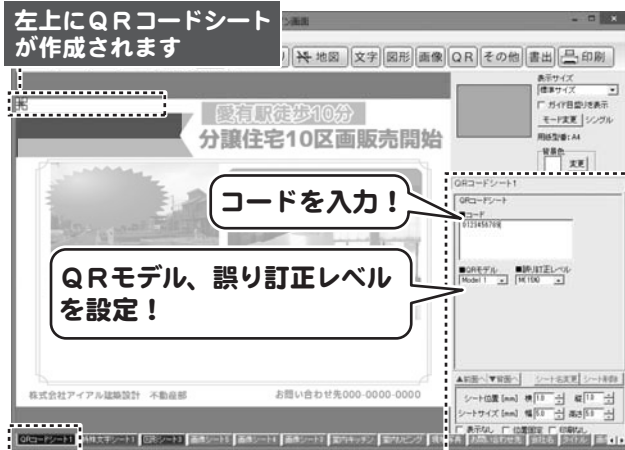
②▼をクリックして、QRモデル、誤り訂正レベルを設定します

■QRモデル ■誤り訂正レベル

Model 1 M(150)



左上にQRコードシート
が作成されます



QRコードシートの
タブが作成されます

QRコードシートの編集欄が
表示されます

QRコードが生成されましたら、
QRコードシートのサイズと位置を調整します。
シートのサイズ・位置調整については、画像シートなど
と同様です。54～55ページをご参照ください。



不動産チラシを作成してみよう

8. 携帯QRコードを配置する(携帯QRシート)

QR

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[携帯QRコード]を選択して、携帯QRシートを作成します。
画面右側のシートの編集欄で携帯QRコードの設定を行います。

①キャリアを選択します

■キャリア選択 ○ドコモ ○SoftBank/au

②作成タイプを選択します

■作成タイプ

電話帳 メール 文字

③携帯QRコードの内容を入力します

■名前

愛有

■フリガナ

アイアル

■TEL 1

000-0000-0000

■TEL 2

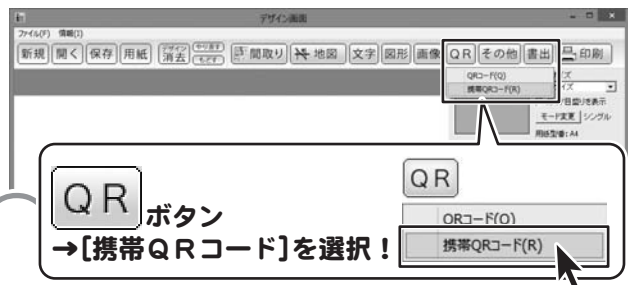
■TEL 3

■メールアドレス 1

■メールアドレス 2

■メールアドレス 3

■メモ



左上に携帯QRシート
が作成されます



携帯QRシートの
タブが作成されます

携帯QRシートの編集欄が
表示されます

携帯QRコードが生成されました、
携帯QRコードシートのサイズと位置を調整します。
シートのサイズ・位置調整については、画像シートなど
と同様です。54～55ページをご参照ください。



不動産チラシを作成してみよう

9. 格子模様の枠を配置する(格子模様シート)

格子模様シート



スタンプカード、
捺印欄などに使えて便利！

その他

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[格子模様]を選択して、格子模様シートを作成します。
画面右側のシートの編集欄で格子模様の設定を行います。

① ▲▼をクリックして、[ボックス数]を設定します。

ボックス数
横 2 個 縦 2 個

② 外枠線の色を設定します。

外枠線の設定
色 変更 線の太さ 3
線の種類 実線

色 ----- 変更 ボタンをクリックして色を選択します。

線の太さ ---- ▲▼をクリックして、数値設定します。

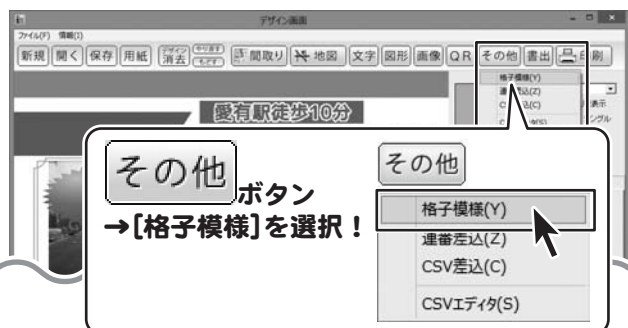
線の種類 ---- ▼をクリックして、数値設定します。

※実線以外の線種を選択した場合は、線の太さは「1」になります。

③ 外枠線と同様に、内枠線の色、太さ、線の種類を設定します。

内枠線の設定
色 変更 線の太さ 1
線の種類 点線

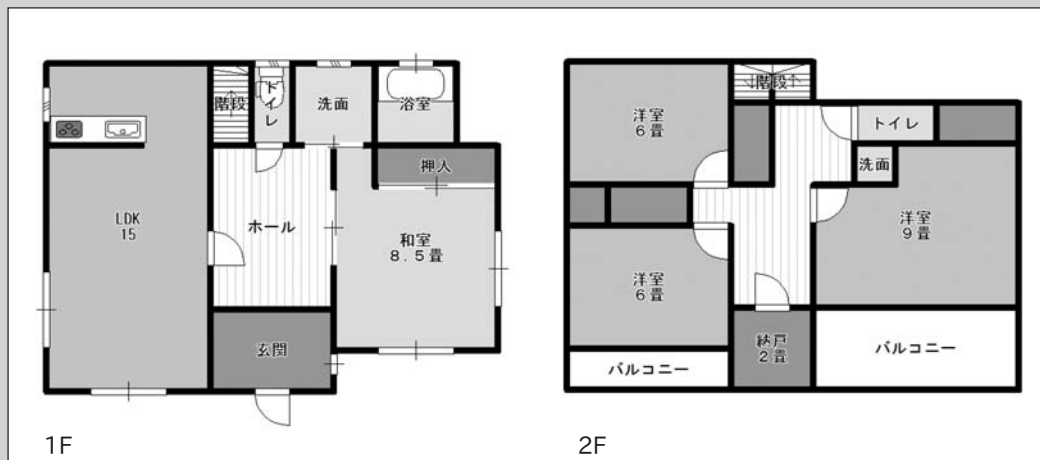
格子模様の設定が終わりましたら、格子模様シートのサイズと位置を調整します。
シートのサイズ・位置調整については、画像シートなどと同様です。54～55ページをご参照ください。



不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

10. 間取り図を作成して配置する(間取りシート)

下記のような間取りを作成して、チラシのデザイン画面に読み込む手順を説明していきます。



間取りを作成する画面を表示する手順	63～64ページ
間取り編集画面の表示設定について	65ページ
四角形（正方形・長方形）の部屋タイプを作成する	66ページ
多角形の部屋タイプを作成する	67ページ
円弧の部屋タイプを作成する	68ページ
階段を作成する	69ページ
建具を配置する（例：引き違い戸）（例：片開きドア）	70～71ページ
設備を配置する	72ページ
その他のアイテムを配置する	73ページ
配置したアイテムを重ねて表示する	74ページ
アイテムの表記を設定する	74ページ
複数のアイテムを選択する	75ページ
配置したアイテムを削除する	75ページ
選択しているアイテムを矢印キーで移動する	76ページ
作業内容を戻す・やり直す	77ページ
作成した間取りを保存して間取りシートへ出力する	78ページ

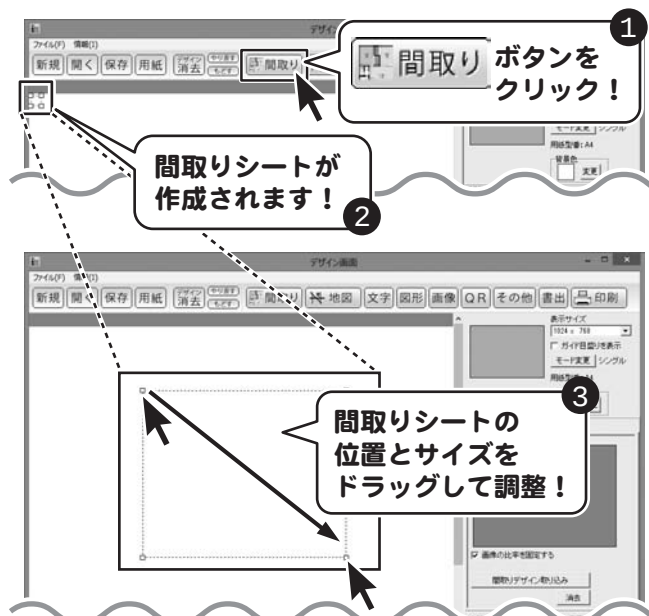
不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

間取りを作成する画面を表示する手順(新規で間取りを作成する場合)

1 デザイン画面で間取りシートを作成します

 ボタンをクリックすると、画面の左上に間取りシートが作成されます。

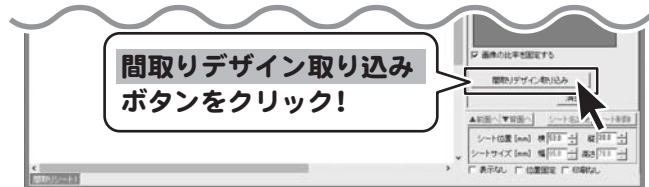
間取りシートの位置とサイズを、ドラッグして調整します。
間取りシートのサイズ・位置は、間取り図を読み込んだ後でも変更できます。



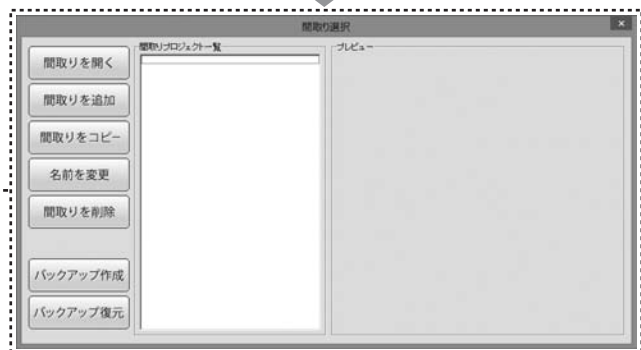
2 間取り選択画面を表示します

画面右側の **間取りデザイン読み込み** ボタンをクリックして、間取り選択画面を表示します。

間取りデザイン読み込み
ボタンをクリック！



間取り選択画面が表示されました



不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

3 間取り新規作成画面を表示します

間取りを追加 ボタンをクリックすると、
間取り新規作成画面が表示されます。

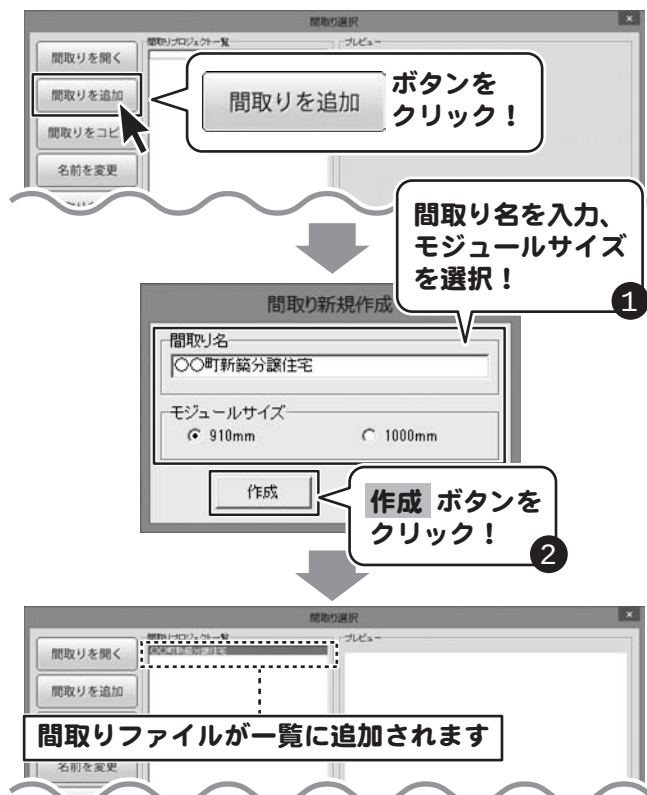
作成する間取りのファイル名と、モジュールサイズ
を選択して、**作成** ボタンをクリックします。

間取りプロジェクト一覧に、追加した間取りファイル名
が表示されます。



モジュールサイズ

間取り編集画面のガイドライン(方眼罫)を表示します。
間取りは、ガイドラインに沿って作成されます。
モジュールサイズが910mmの場合、
方眼罫の1マス分は0.5量(910×910mm)になります。
モジュールサイズが1000mmの場合、
方眼罫の1マス分は1000×1000mmになり
0.6量と表示されます。

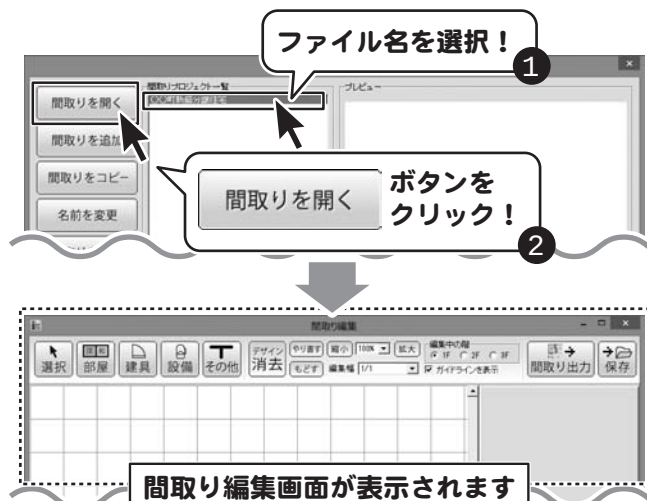


4 間取り編集画面を表示します

間取りプロジェクト一覧のファイル名を選択して

間取りを開く ボタンをクリックします。

間取り編集画面が表示され、この画面で
間取り図を作成していきます。

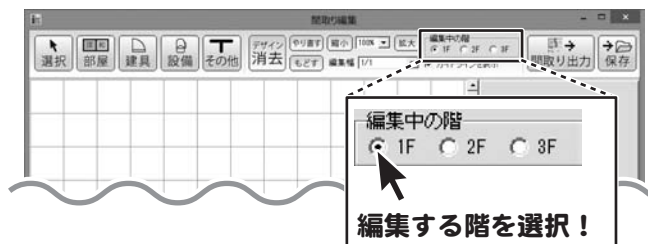


不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

間取り編集画面の表示設定について

編集する階を選択する

新規で間取り編集画面を表示すると
編集する階が1階に設定されています。
1F、2F、3Fの中から、編集する階を選択してください。



画面の縮小・拡大表示する

間取り図編集画面の縮小・拡大表示率を設定します。
縮小 拡大 ボタンをクリックすると、10%ずつ縮小・
拡大表示します。
▼をクリックして設定することもできます。
(縮小・拡大表示範囲:50%~300%)

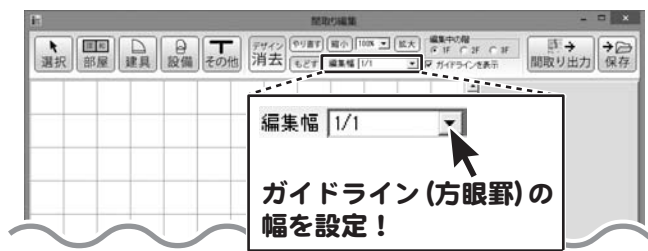
細かい作業をする場合は、拡大表示をすると
作業がやりやすくなります。



編集幅の表示を設定する

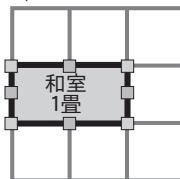
ガイドライン(方眼罫)の幅を設定します。
間取りは、ガイドラインに沿って作成・編集されます。
▼をクリックして「1/1~1/10」を選択すると、
方眼罫の1マスが1~10分割にして表示します。
「自由入力」にすると、ガイドラインに沿わずに
アイテムを作成・編集することができるので、
微調整したい時などに使用すると便利です。

編集しやすい幅に表示変更しながら作業を進めて
ください。

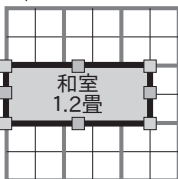


例:モジュールサイズ910mmの場合(1マスが0.5畳)

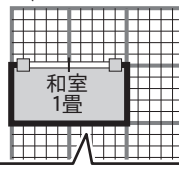
1/1の場合



1/2の場合



1/5の場合



建具の大きさを
細かい単位で
配置できます

不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

四角形(正方形・長方形)の部屋タイプを作成する

洋和 部屋 ボタンをクリックします。

間取りアイテムリスト・編集エリアで
[部屋の描画方法]と[部屋タイプ]を選択します。

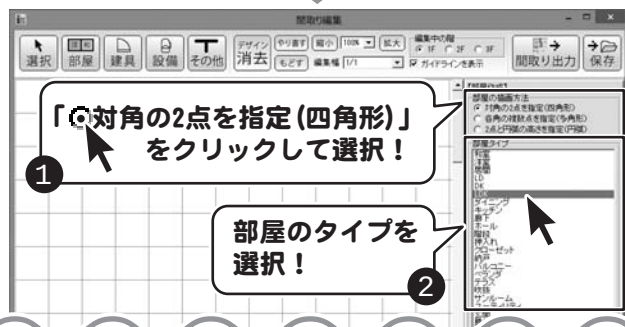
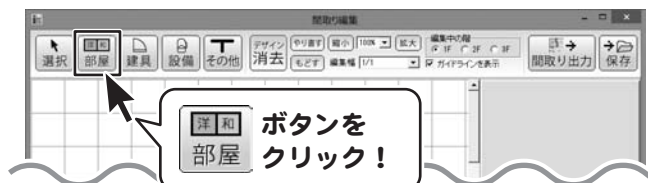
【部屋の描画方法】

「**対角の2点を指定(四角形)**」の○をクリックして
選択します。→「**対角の2点を～**」

【部屋タイプ】

リストから配置したい部屋タイプをクリックして選択
します。

右図例:LDKを選択

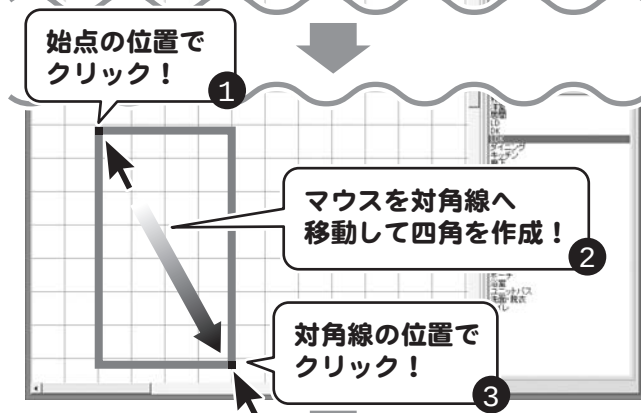


マス目の上にマウスを移動します。

部屋は、マス目に沿って配置されます。
部屋を作成したい場所でクリックして、四角形の始点
を決めます。

対角線上にマウスを移動すると、赤い枠の四角が
表示されます。四角の大きさが決まった位置で
クリックすると、部屋が作成されます。

部屋のサイズ・位置は、配置した後も自由に変更
できます。



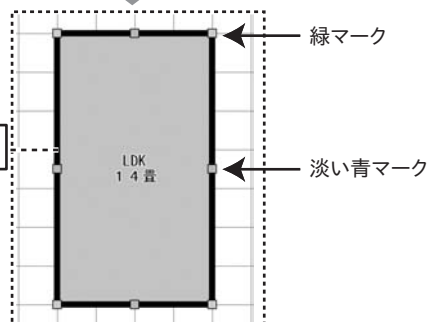
配置した部屋のマーク

配置された部屋を選択すると、2色のマークが
表示されます。

■緑マーク:マークにポインターを合わせて
ドラッグすると形が変形します。

□淡い青マーク:マークにポインターを合わせて
ドラッグすると、横幅と高さを変更します。

部屋が配置されました



不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

多角形の部屋タイプを作成する

洋和 部屋 ボタンをクリックします。

間取りアイテムリスト・編集エリアで
[部屋の描画方法]と[部屋タイプ]を選択します。

【部屋の描画方法】

「○各角と複数点を指定(多角形)」の○をクリックして選択します。→「◎各角と複数点を～」

【部屋タイプ】

リストから配置したい部屋タイプをクリックして選択します。

右図例:和室

マス目の上にマウスを移動します。

部屋は、マス目に沿って配置されます。
部屋を作成したい場所でクリックして、多角形の①始点を決めます。
部屋の角になる場所をクリックしていきます。(②～⑥)
最後は始点の場所を⑦クリックして枠を閉じると多角形の枠が作成されます。
部屋のサイズ・位置は、配置した後でも自由に変更できます。

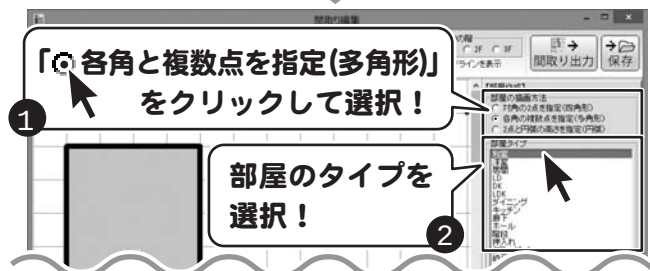
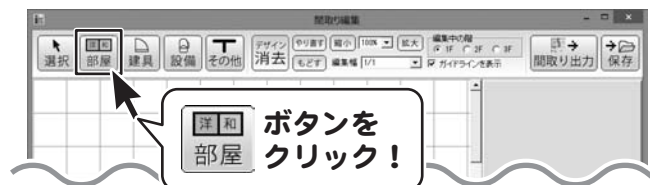
作成した多角形は、角の場所を移動して形を変更することができます。新たに角を追加、または削除することはできません。



配置した部屋のマーク

配置された部屋を選択すると、2色のマークが表示されます。

- 緑マーク: マークにポインターを合わせてドラッグすると形が変形します。
- 淡い青マーク: マークにポインターを合わせてドラッグすると、横幅と高さを変更します。



多角形の部屋が作成されました

不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

円弧の部屋タイプを作成する



ボタンをクリックします。

間取りアイテムリスト・編集エリアで
[部屋の描画方法]と[部屋タイプ]を選択します。

【部屋の描画方法】

「○2点と円弧の高さを指定(円弧)」の○をクリックして選択します。→「○2点と円弧の高さを〜」

【部屋タイプ】

リストから配置したい部屋タイプをクリックして選択します。

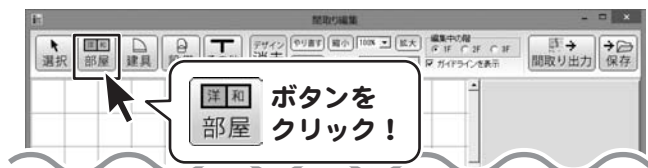
右図例: ポーチ

マス目の上にマウスを移動します。

部屋は、マス目に沿って配置されます。
まず、円弧の直線部分の始点になる場所で①クリックします。

直線の長さが決まった場所で、②クリックします。
直線に対して、垂直方向へマウスを移動すると、赤線で円弧が表示されますので、作成したい高さの位置で③クリックすると、円弧の部屋タイプが作成されます。

円弧の形(直線と直線からの高さの3点の位置)と位置は、配置した後でも変更できます。



ボタンをクリック！

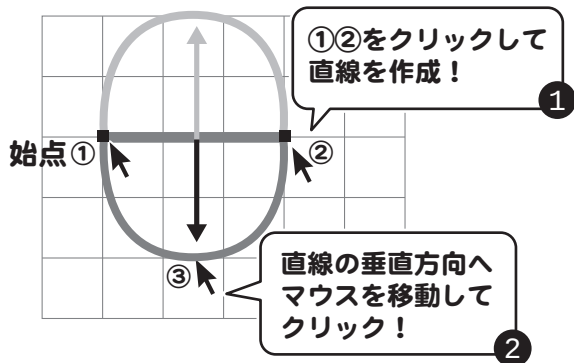


①

「○2点と円弧の高さを指定(円弧)」をクリックして選択！

部屋のタイプを選択！

②

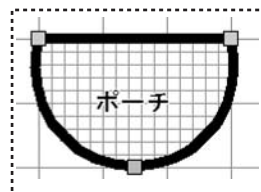


①②をクリックして直線を作成！

①

直線の垂直方向へマウスを移動してクリック！

②



円弧の部屋タイプが作成されました

不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

階段を作成する



ボタンをクリックします。

【部屋タイプ】で、「階段」を選択します。

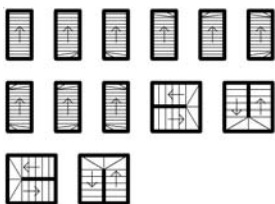
マス目の上にマウスを移動します。

階段は、マス目に沿って配置されます。
階段を作成したい場所でクリックして、四角形の始点を決めます。
対角線上にマウスを移動すると、赤い枠の四角が表示されます。四角の大きさが決まった位置でクリックすると、階段が作成されます。
階段のサイズ・位置は、配置した後も自由に変更できます。

配置した階段を選択すると、右側に階段の設定メニューが表示されます。

【階段タイプ】

▲▼をクリックして階段のタイプを選択します。

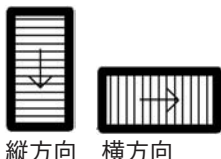


【階段を上る向き】

階段の上に表示されている矢印の方向を設定します。

【階段の向き】

一般的に縦長の部屋タイプを作成した場合は縦方向、横長の部屋タイプを作成した場合は、横方向に設定します。



始点



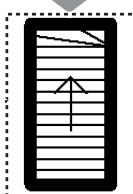
クリックして階段の配置サイズを作成！

② 終点



【階段タイプ】【階段を上る向き】
【階段の向き】を選択！

階段が
作成されました



不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

建具を配置する(例:引き違い戸)

 **建具** ボタンをクリックします。

【部屋タイプ】一覧から、配置したい建具タイプを選択します。

右図例:引き違い戸

マス目の上にマウスを移動します。

建具は、マス目に沿って配置されます。

- ①建具を配置したい場所でクリック
- ②建具の長さが決まった場所でクリックすると、赤線が建具の図になります。

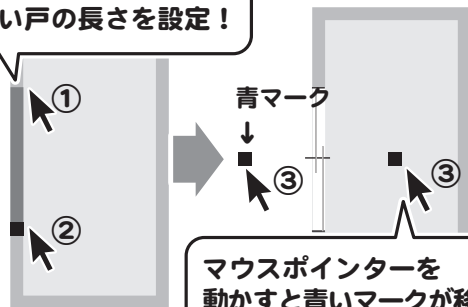
建具の図にある青いマークは、建具の垂直方向にマウスポインターを動かすと移動します。
右図の例では、左右に青いマークを動かすと引き違い戸の重なりが変更します。

- ③引き違い戸の向きが決まったらクリックすると、引き違い戸が配置されます。

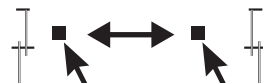
配置した後で、引き違い戸の向きを変更することもできます。
配置した引き違い戸を選択して、右側に表示される設定画面の[上下の向き]の設定を変更します。



①②をクリックして
引き違い戸の長さを設定！

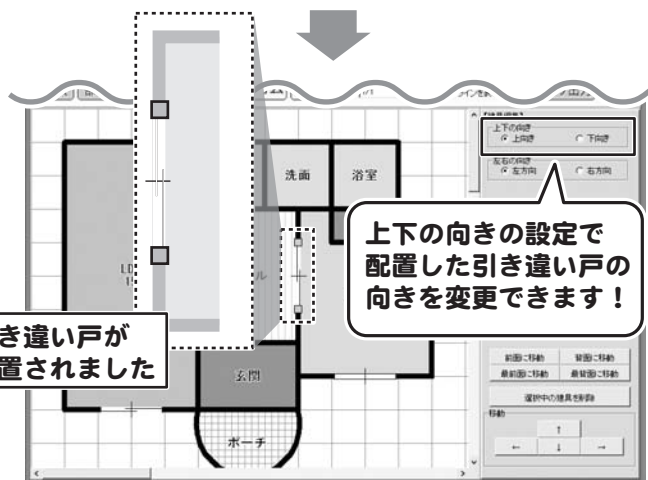


マウスポインターを動かすと青いマークが移動！
向きを決めてクリック！



引き違い戸が
配置されました

上下の向きの設定で
配置した引き違い戸の
向きを変更できます！



不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

建具を配置する(例:片開きドア)

 **建具** ボタンをクリックします。

【部屋タイプ】一覧から、配置したい建具タイプを選択します。

右図例:片開きドア

マス目の上にマウスを移動します。

建具は、マス目に沿って配置されます。

①建具を配置したい場所でクリック

②建具の長さが決まった場所でクリック
すると、赤線が建具の図になります。

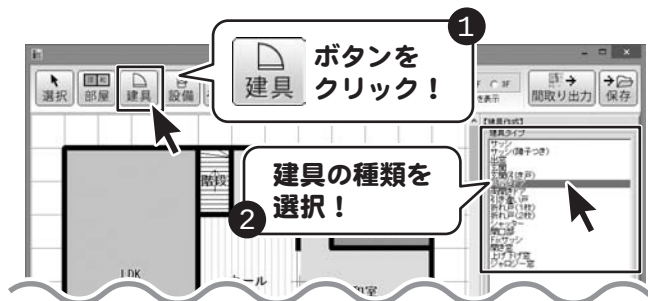
建具の図にある青いマークは、マウスポインターを上下・左右方向に動かすと移動して、それに合わせてドアの向きが変わります。

戸の開き方を4パターンから選択します。

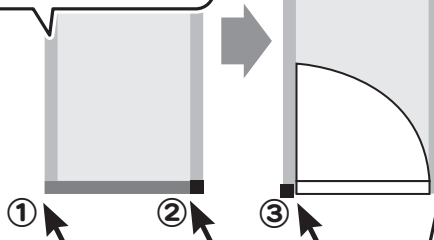
③引き違い戸の向きが決まったらクリック
すると、引き違い戸が配置されます。

配置した後で、引き違い戸の向きを変更することもできます。

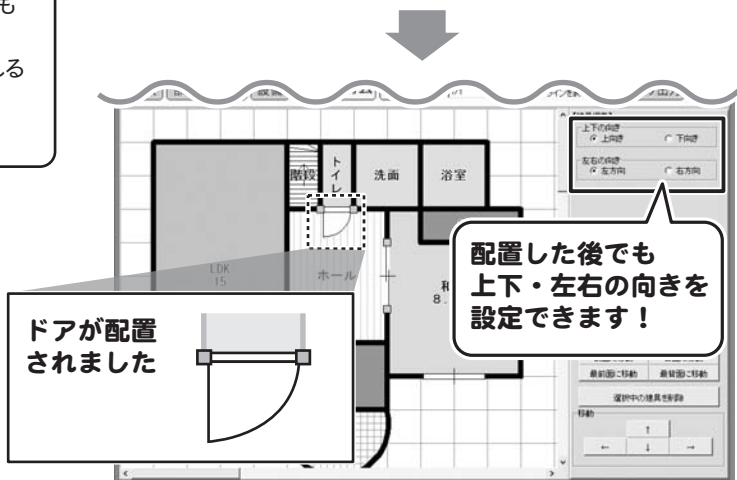
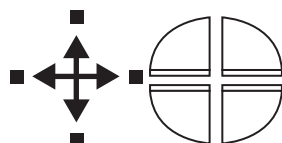
配置した引き違い戸を選択して、右側に表示される設定画面の[上下の向き][左右の向き]の設定を変更します。



**①②をクリックして
片開きドアの長さを
設定!**



**マウスポインターを
動かすと青いマーク
が移動!
向きを決めてクリック!**



不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

設備を配置する



ボタンをクリックします。

【設備タイプ】の▼をクリックすると、設備のジャンルが表示されます。

ジャンルを選択すると、選択したジャンルの種類がリスト表示されますので、使用する設備を選択します。

右図例:「風呂」→「バスタブW700D1245」

マス目の上にマウスを移動します。

①設備を配置したい場所でクリックします。

クリックした位置は、赤いマークが表示されます。

赤いマークを中心に円を描くようにマウスを動かすと、マウスの動作に合わせて設備が回転します。

②配置したい角度のところでクリックすると設備が配置されます。

配置した後で、設備のサイズ、回転角度を変更することができます。

配置した設備を選択して、右側に表示される設定画面の[設備サイズ][角度]の数値を変更します。

また、設備を選択している状態で、□マークをドラッグして、回転、サイズ変更を行います。

(□マークについては、下記をご参照ください。)



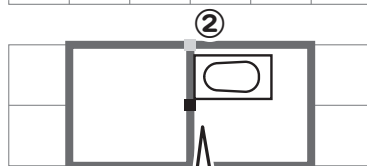
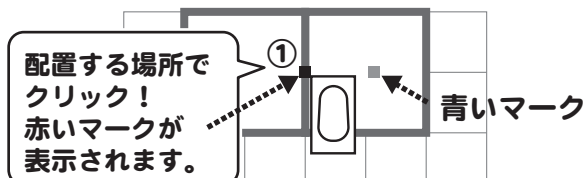
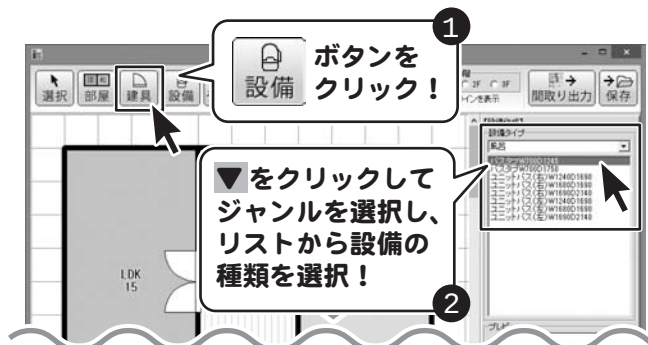
配置した設備のマーク

配置された設備を選択すると、3色のマークが表示されます。

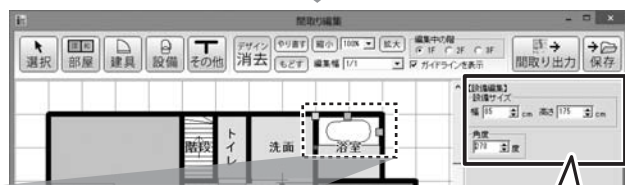
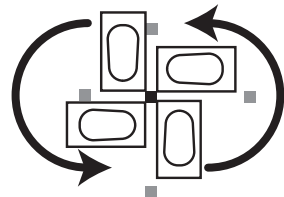
■赤マーク:回転する際の中心点

□水色マーク:マークにポインターを合わせてドラッグすると回転します。

□淡い青マーク:マークにポインターを合わせてドラッグすると、横幅と高さを変更します。



赤いマークを中心にマウスをグルッと動かすと、青いマークが移動して設備が回転！
配置したい角度でクリック！



配置した設備のサイズを調整！

配置した設備サイズ、回転角度を設定できます！

不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

その他のアイテムを配置する



ボタンをクリックします。

【その他作成】で、作成タイプを選択します。
右図例：しきり壁



マス目の上にマウスを移動します。

その他のアイテムは、マス目に沿って配置されます。

①配置したい場所でクリック

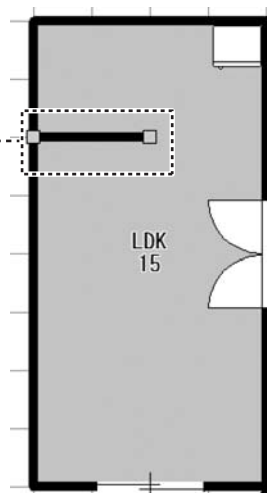
②長さが決まった場所でクリック

すると、赤線がアイテムの図になります。



①②をクリックして
しきり壁の長さを設定！

しきり壁が作成されました



不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

配置したアイテムを重ねて表示する

配置した複数のアイテムの重なり順を設定することができます。

多角形の部屋タイプを作成したい場合の時など、67ページの多角形作成方法だけではなく、部屋タイプを重ねることで、部屋の形を表現することができます。

和室を配置してから、押入を配置して重ね合わせます。重なりの変更したい場合は、アイテムを選択した状態で、画面右側の設定欄のボタンをクリックして順番を変更します。

前面に移動	背面に移動
最前面に移動	最背面に移動

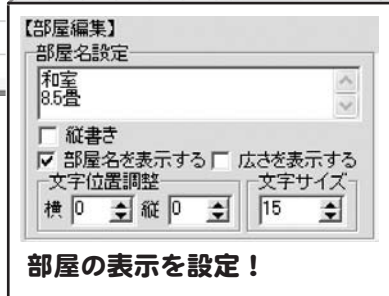
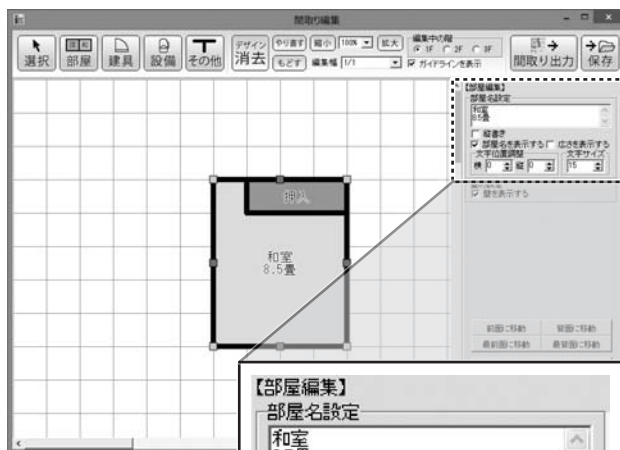
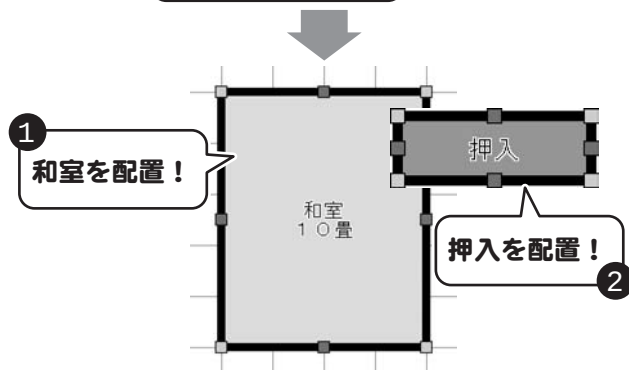
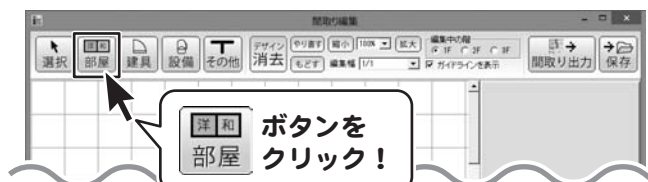
アイテムの表記を設定する

上記のように部屋を重ねても、部屋の広さの表示は変わりません。

「☐ 広さを表示する」のチェックを外して、「部屋名設定」の欄で、部屋の表示内容を入力します。

「☐ 部屋名を表示する」のチェックを外すと、部屋名は表示されません。

用途にあわせて、部屋の表示方法を変更してください。

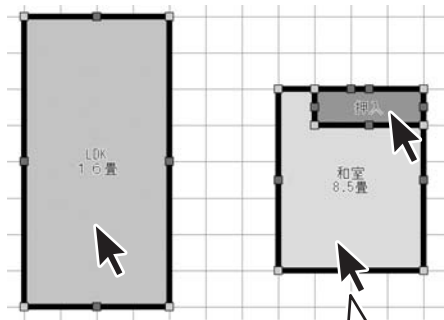


不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

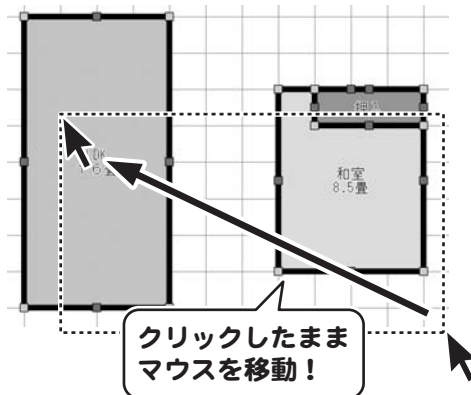
複数のアイテムを選択する

複数のアイテムを選択する場合は、
キーボードの **Ctrl** キーを押したまま、アイテムの上をクリックします。

または、アイテムを配置していないマス目の上から、
選択したいアイテムの上をドラッグすると、複数選択できます。



Ctrl キーを押しながら
アイテムを選択！



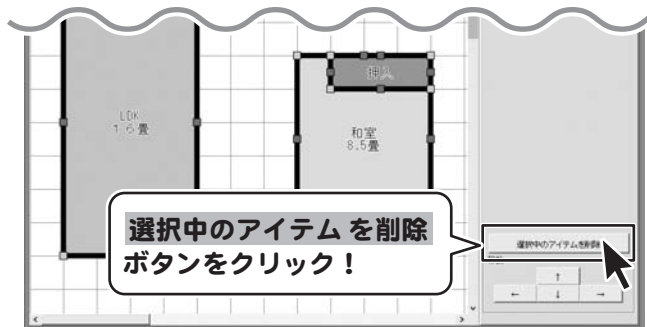
クリックしたまま
マウスを移動！

配置したアイテムを削除する

1つのアイテムを選択している場合は、
画面右側の設定欄に、**選択中の○○を削除** ボタンが表示されます。

複数のアイテムを選択している場合は、
画面右側の設定欄に、**選択中のアイテムを削除**
ボタンが表示されますので、クリックすると
選択しているアイテムが削除されます。

キーボードの **Delete** キーを押して
削除することもできます。



選択中のアイテムを削除
ボタンをクリック！

不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

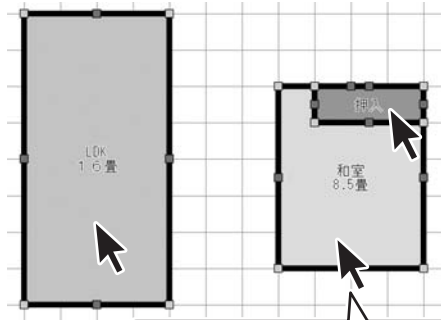
選択しているアイテムを矢印キーで移動する

移動したいアイテムを選択します。

複数のアイテムを移動したい場合は、
キーボードの **Ctrl** キーを押したまま、アイテムの上をクリックします。

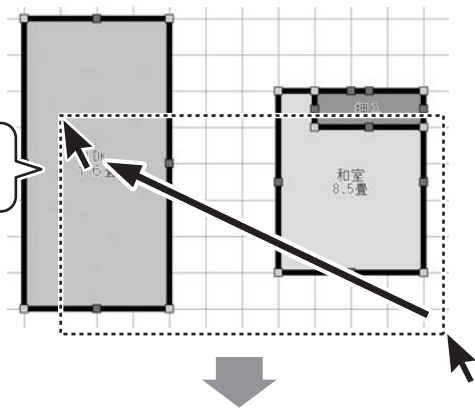
または、アイテムを配置していないマス目の上から、
移動したいアイテムの上をドラッグすると、複数選択
できます。

〈複数のアイテムを選択する場合〉



Ctrl キーを押しながら
アイテムを選択！

クリックしたまま
マウスを移動！



選択しているアイテムを移動したい場合は、
矢印ボタン、キーボードの矢印キーを押すと
ガイドラインの幅に沿って、アイテムを移動します。

アイテムの移動に合う作業幅に表示変更しながら
移動作業を行うと便利です。



矢印のボタンをクリック！
またはキーボードの
矢印キーを押す！

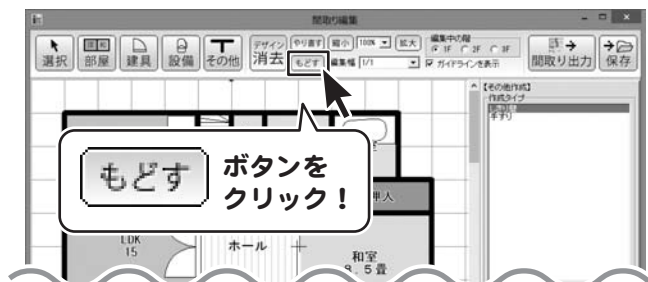
不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

作業内容に戻す・やり直す

作業した内容を前の状態に戻すことができます。

もどす ボタンをクリックすると、1つ前の状態に戻ります。10回まで戻すことができます。

キーボードの **Ctrl** + **Z** キーを押しても、もどすことができます。



上記のように戻した作業内容を、やり直すことができます。

やり直す ボタンをクリックすると、1回分やり直します。戻した回数分やり直すことができます。

キーボードの **Ctrl** + **Shift** + **Z** キーを押しても、やり直すことができます。



不動産チラシを作成してみよう〈間取り図を作成〉

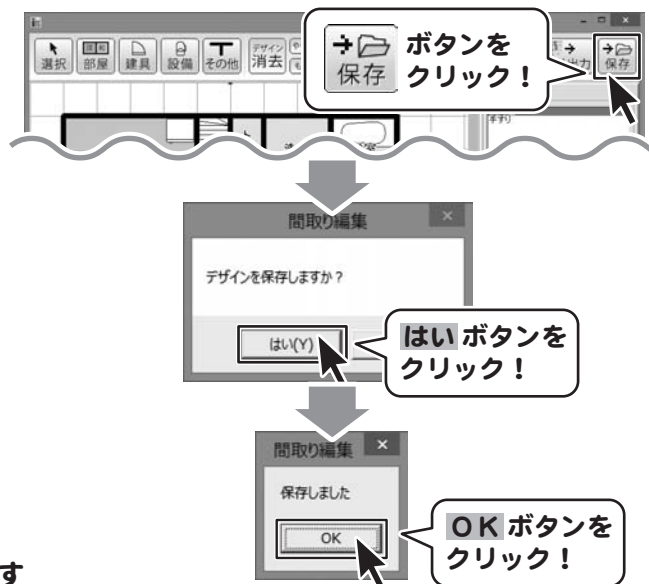
作成した間取りを保存して間取りシートへ出力する

1 作成した間取りを保存します

保存 ボタンをクリックして、間取りの編集内容を保存します。
ファイルは上書き保存され、別名ファイルで保存することはできません。

※既存の間取りファイルを元にして新たなファイルを作成したい場合は、間取り選択画面で間取りファイルをコピーして、コピーしたファイルを開いて作業をおこなってください。

※間取り図シートに出力しない場合は、保存した後、画面右上の **×** をクリックして間取り編集画面を閉じます。



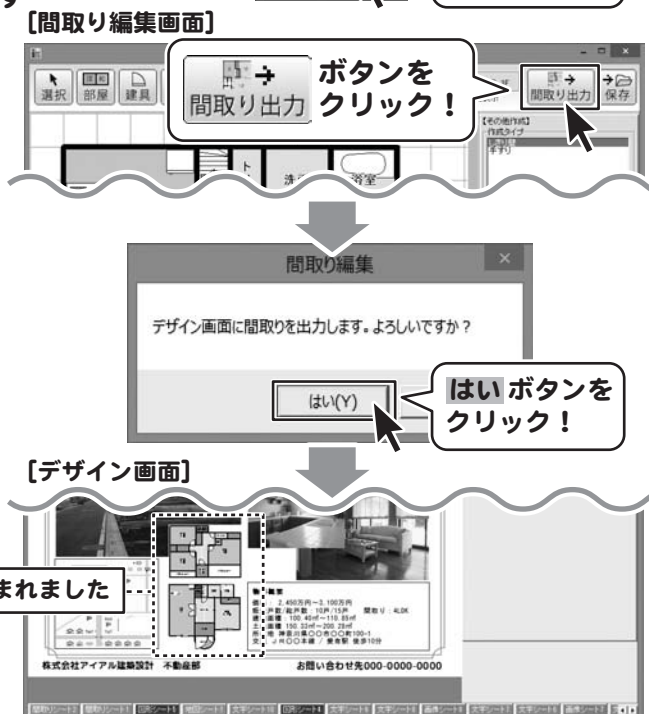
2 間取り図を間取りシートへ出力します

現在、間取り編集画面に表示されている間取り図を出力します。

間取り出力 ボタンをクリックすると、確認画面が表示されますので、**はい** ボタンをクリックします。
この時、保存していないデータは自動保存されます。

間取り編集画面が閉じられ、デザイン画面の間取りシートの中に、間取り図が読み込まれます。

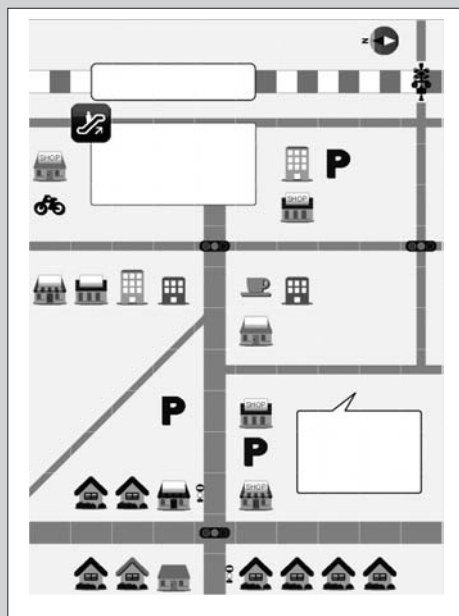
他の階数を出力したい時は、デザイン画面で新たに間取りシートを作成してください。



不動産チラシを作成してみよう〈地図を作成〉

11. 地図を作成して配置する(地図シート)

下記のような地図を作成して、チラシのデザイン画面に読み込む手順を方法を説明していきます。



地図を作成する画面を表示する手順 80～82ページ

地図を作成する 82～84ページ

作成した地図を保存して地図シートへ出力する 85～86ページ

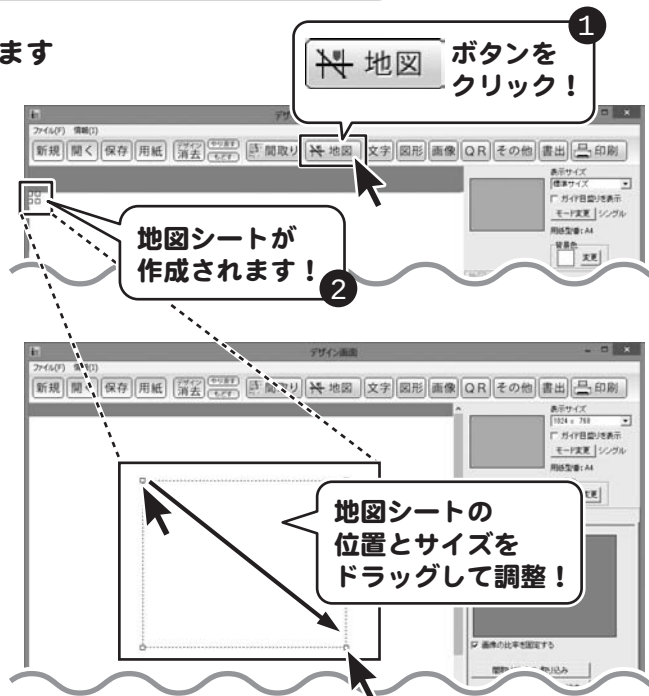
不動産チラシを作成してみよう〈地図を作成〉

地図を作成する画面を表示する手順(新規で地図を作成する場合)

1 デザイン画面で地図シートを作成します

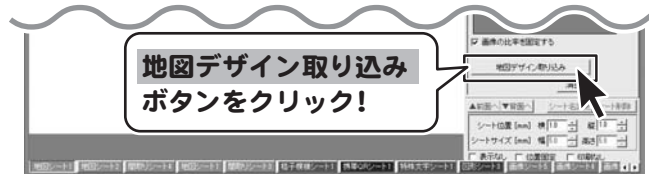
 **地図** ボタンをクリックすると、画面の左上に地図シートが作成されます。

地図シートの位置とサイズを、ドラッグして調整します。地図シートのサイズ・位置は、地図を読み込んだ後でも変更できます。



2 地図リスト画面を表示します

画面右側の **地図デザイン取り込み** ボタンをクリックして、地図リスト画面を表示します。



地図リスト画面が表示されました

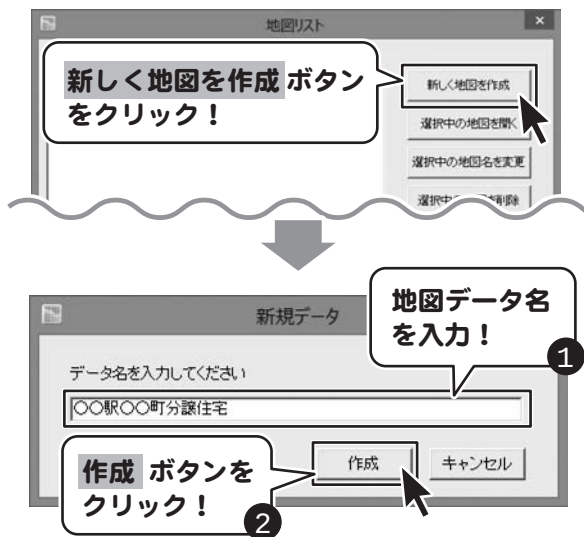


不動産チラシを作成してみよう〈地図を作成〉

3 作成する地図のファイル名を設定します

地図リスト画面が表示されましたら、**新しく地図を作成** ボタンをクリックします。

新規データ画面が表示されましたら、地図のデータ名を入力して、**作成** ボタンをクリックします。



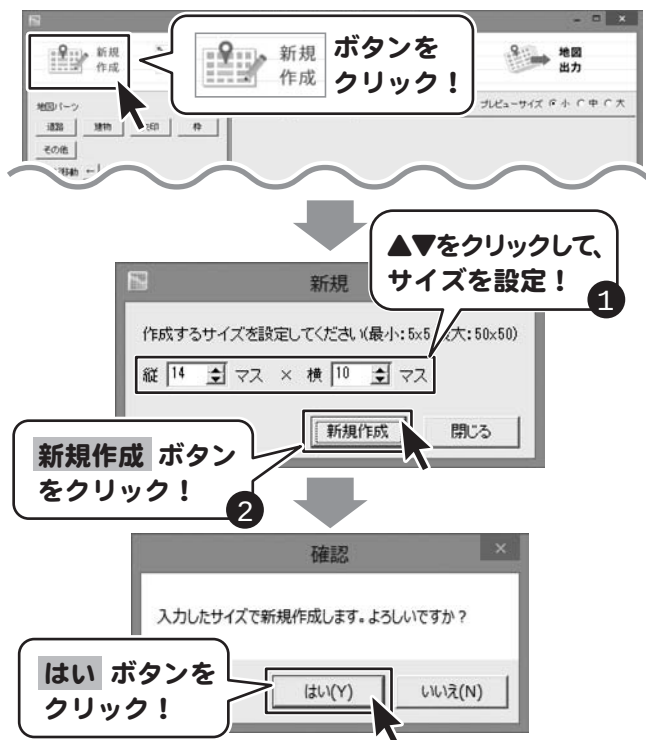
4 地図を作成する画面を表示します

メイン画面が表示されましたら、**新規作成** ボタンをクリックします。

新規画面が表示されましたら、地図のサイズを設定します。縦×横のサイズを▲▼ボタンをクリックして、設定します。

設定が終わりましたら、**新規作成** ボタンをクリックします。

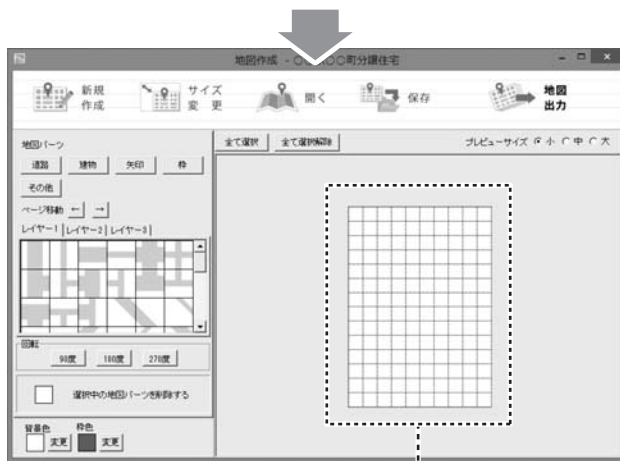
確認画面が表示されましたら、内容を確認して、**はい** ボタンをクリックします。



不動産チラシを作成してみよう〈地図を作成〉

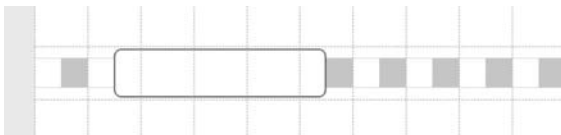
設定したマス目が表示されます。

この画面で地図を作成していきます。



設定したマス目が表示されます

地図を作成する 例：線路と駅の枠を作成



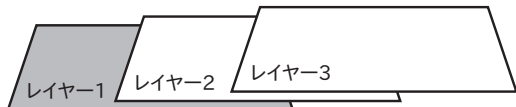
1 地図パーツを配置するレイヤーとマス目を選択します

地図を作成する画面は、3つのレイヤー（階層）で構成されています。

レイヤー1～3の中から、地図を描くレイヤーを選択します。

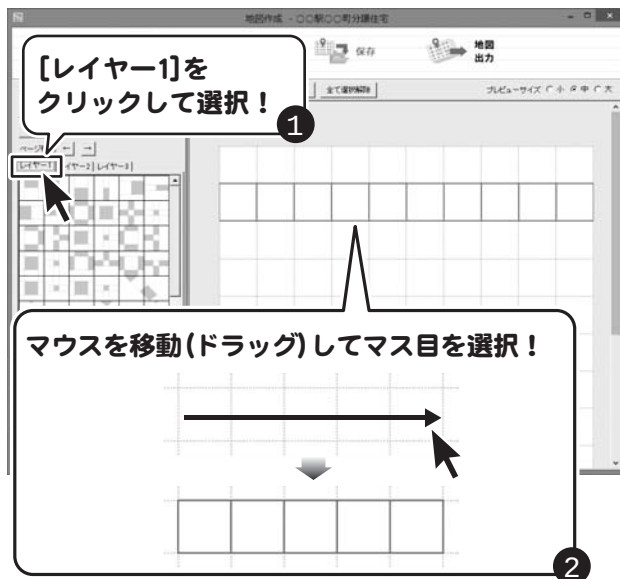
右図例：レイヤー1

（レイヤー1は、一番下になる階層です）



次に、地図パーツを配置するマス目を選択します。

マス目の枠内をクリックしたままマウスを移動（ドラッグ）すると、マス目を複数選択することができます。選択されたマス目はピンク色の枠がつきます。



不動産チラシを作成してみよう〈地図を作成〉

memo



マス目の選択、選択解除

前ページのように、マス目を複数選択したい場合は、マス目の枠内をクリックしたままマウス移動(ドラッグ)します。1マスずつ選択したい場合は、マス目を左クリックすると選択状態になります。右クリックすると、選択が解除されます。

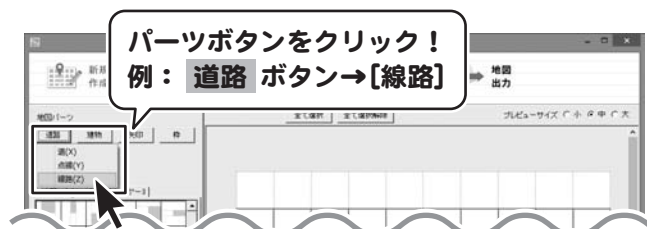


2 地図パーツボタンをクリックして地図パーツを選択します

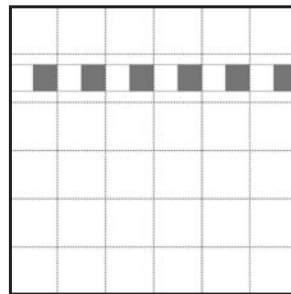
道路 建物 矢印 枠 のボタンをクリックして、選択したジャンルのパーツ一覧を表示します。
右図例: **道路** ボタン→[線路]を選択

パーツ表示欄から配置するパーツをクリックして選択します。
選択したパーツがピンク色の枠に囲まれた状態になります。

選択状態のマス目に、選択した地図パーツが配置されます。



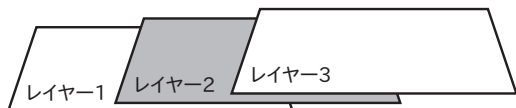
2 地図パーツが配置されました



不動産チラシを作成してみよう〈地図を作成〉

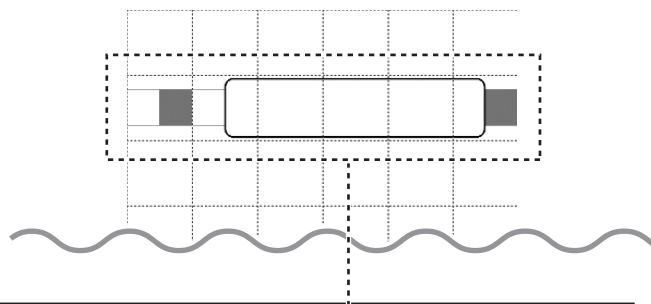
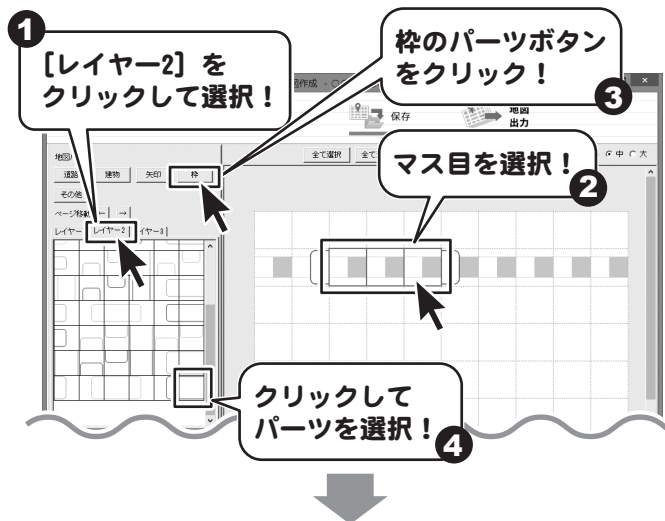
3 レイヤー2を選択して次の地図パーツを配置します

レイヤー2を選択します。

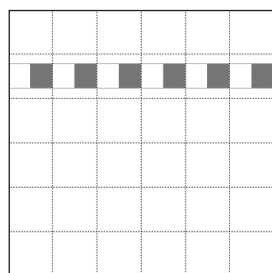


82～83ページと同様に、

- ①レイヤーボタンをクリック(レイヤー2)
- ②地図パーツを配置するマス目を選択
- ③地図パーツのボタンをクリックしてパーツの一覧を表示
- ④地図パーツを選択して、パーツを配置していきます。

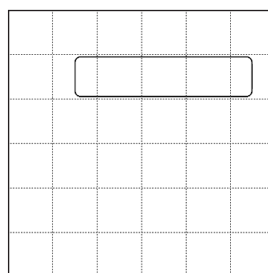


レイヤー2に地図パーツが配置されて、駅が出来上がりました



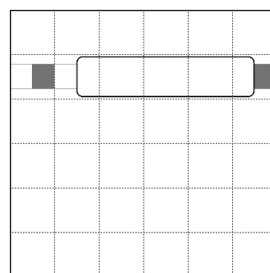
レイヤー1

+



レイヤー2

→



出来上がり図

このように出来上がりをイメージして、レイヤーを使い分けて地図のパーツを配置していきます。

不動産チラシを作成してみよう〈地図を作成〉

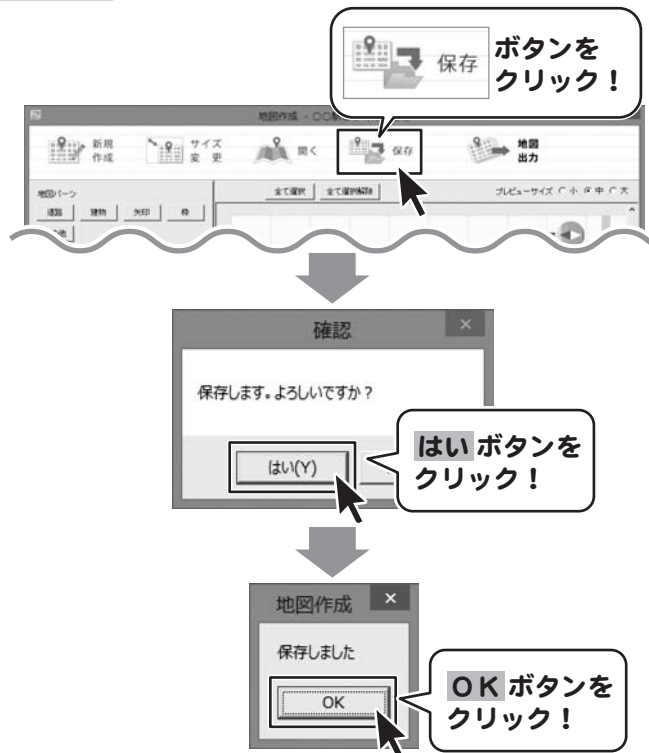
作成した地図を保存して地図シートへ出力する

1 作成した地図を保存します

地図が出来上がりましたら、 ボタンをクリックして、作成した地図データを保存します。

確認画面が表示されますので、内容を確認して、**はい** ボタンをクリックします。

[保存しました]という画面が表示されますので、内容を確認して、**OK** ボタンをクリックしてください。

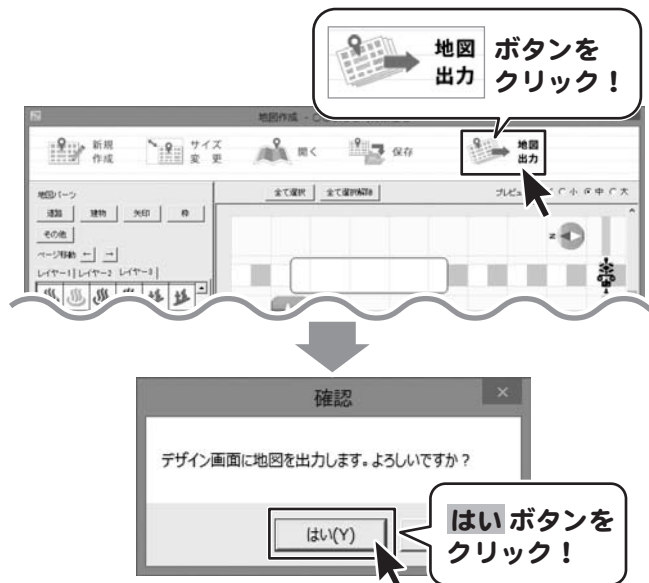


2 地図を地図シートへ出力します

作成した地図を保存したら、デザイン画面に配置します。

 ボタンをクリックして、作成した地図をデザイン画面に出力します。

確認画面が表示されますので、内容を確認して、**はい** ボタンをクリックします。



不動産チラシを作成してみよう〈地図を作成〉

デザイン画面に地図が読み込まれましたら、地図シートのサイズ、位置を調整します。

シートのサイズ・位置調整については、画像シートなどと同様です。54～55ページをご参照ください。

必要に応じて、文字シートを作成して地図の上に駅名や道路名などを配置してください。

〔デザイン画面〕



不動産チラシを作成してみよう〈データを保存する〉

作成したデータを保存します

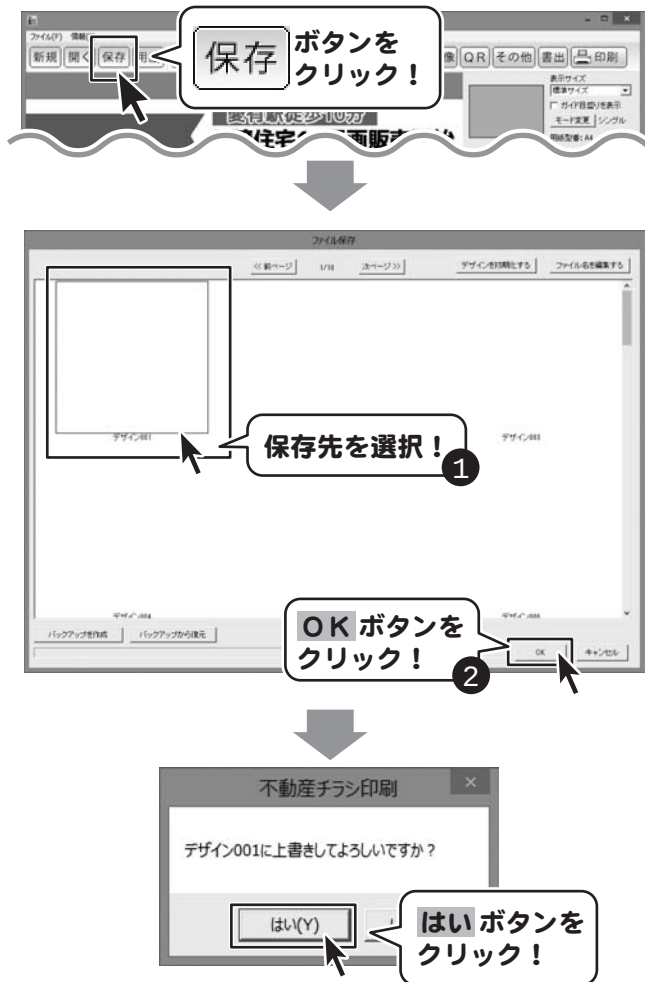
保存

ボタンをクリックして、保存作業を行います。

ファイル保存画面が表示されますので、保存先を選択して、**OK** ボタンをクリックしてください。

確認画面が表示されますので、**はい** ボタンをクリックします。

保存したファイルを開く方法は、105ページをご参照ください。



不動産チラシを作成してみよう〈印刷する〉

作成したチラシを印刷します



ボタンをクリックして、印刷プレビュー画面を表示し、印刷の準備を行います。

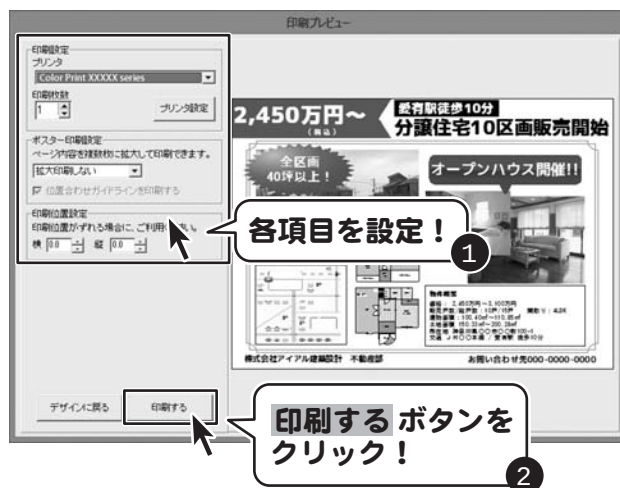
印刷プレビュー画面でプリンターを選択し、**プリンタ設定** ボタンをクリックして、プリンターの設定を行ってください。

印刷枚数の設定をして、印刷する ボタンをクリックしてください。

印刷がはじまります。

※プリンターの設定を行う画面が表示されますが、プリンター自体の設定につきましては、プリンターの説明書やメーカー様にご確認ください。

※印刷を行う際は、試し印刷等を行い、十分に確認をしてから用紙等に印刷を行ってください。



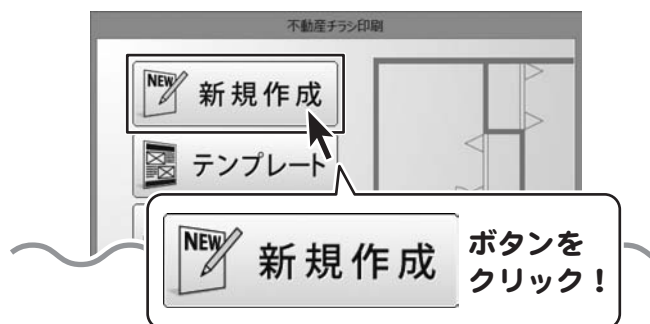
連番シートを使ってみよう(シングルモード)



本ソフトを起動します。(起動方法は、7～8ページをご参照ください)

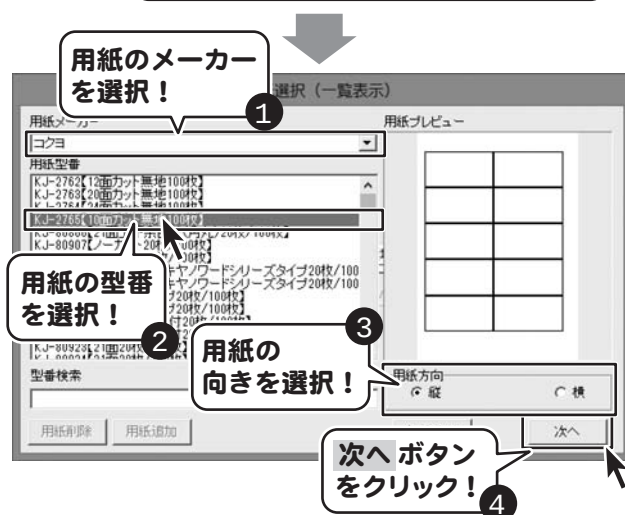
作業選択画面が表示されますので、

新規作成 ボタンをクリックします。



用紙のメーカー、用紙の型番、使用する用紙の向きを選択します。
使用したいラベル用紙などが一覧にない場合は、115～120ページの「オリジナル用紙を追加する」をご参照ください。

用紙の設定ができましたら、**次へ** ボタンをクリックすると、デザイン画面が表示されます。



連番シートを使ってみよう(シングルモード)

その他

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[連番差込]を選択して、連番シートを作成します。

画面右側のシートの編集欄で連番表示の設定を行います。

- ①開始番号と終了番号を入力します。
※終了番号を入力しないと、表示されません。

■開始番号	■終了番号
0001	0500

- ②文字揃え、文字間を設定します。

文字揃え	文字間
☐ 左揃え ☒ 中央揃え ☐ 右揃え	0.0

文字揃え ---- 揃える方向の○をクリックして選択します。

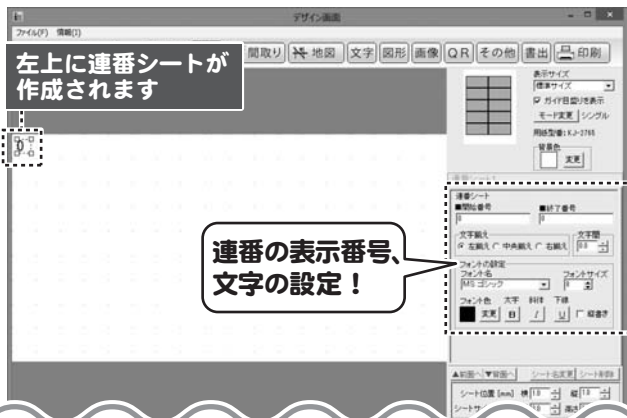
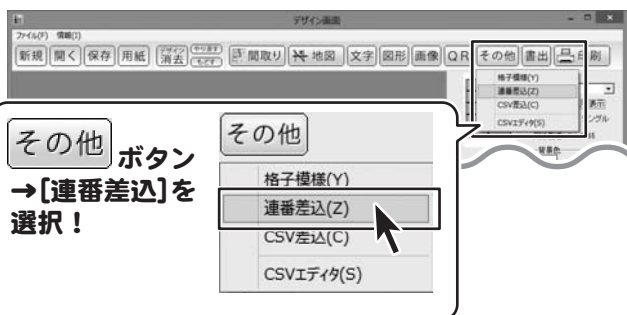
文字間 ----- ▲▼をクリックして文字の間隔を設定します。

- ③フォントの種類、フォントサイズ、フォント色、フォントのスタイルを設定します。

フォントの設定	
フォント名	フォントサイズ
M+ 2c medium	41
フォント色 太字 斜体 下線	
☒ 変更 ☒ B ☒ I ☒ U ☐ 縦書き	

▼をクリックしてフォントの種類を選択します。
フォント色を変更する場合は、変更ボタンをクリックします。

連番の設定が終わりましたら、
連番シートのサイズと位置を調整します。
シートのサイズ・位置調整については、画像シートなどと同様です。54～55ページをご参照ください。



連番シートを使ってみよう(シングルモード)

画像シートや文字シートを配置して、紙面をデザインしていきます。各シートの操作方法是、48ページ～86ページの操作説明をご参照ください。



印刷ボタンをクリックして、印刷プレビュー画面を表示し、印刷の準備を行います。

印刷プレビュー画面でプリンターを選択し、**プリンタ設定** ボタンをクリックして、プリンターの設定を行ってください。

差込/連番印刷の設定欄で、印刷範囲を設定します。印刷の設定が一通り終わりましたら、**印刷する** ボタンをクリックしてください。印刷がはじまります。

※プリンターの設定を行う画面が表示されますが、プリンター自体の設定につきましては、プリンターの説明書やメーカー様にご確認ください。

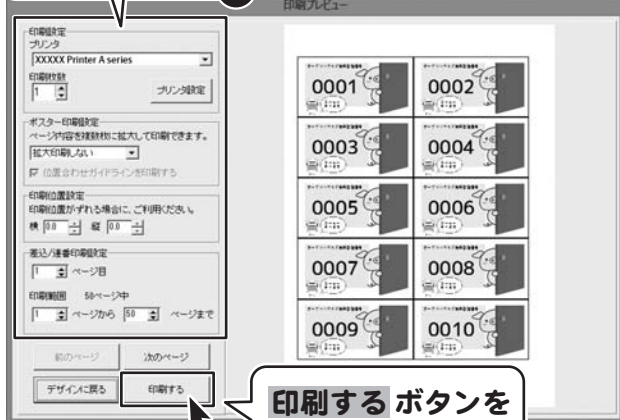
※印刷を行う際は、試し印刷等を行い、十分に確認をしてから用紙等に印刷を行ってください。

ファイルは、87ページと同様に保存してください。



各項目を設定！

1



印刷する ボタンをクリック！

2

差込文字シートを使って宛名ラベルを作ってみよう(シングルモード)

差込シートを使用して、同じデザインで1枚1枚文字の内容が違ったラベルを作成する方法を説明していきます。
※説明にあるすべてのシートを使用する必要はありませんので、実際の作成では必要な種類のシートを追加し、必要のない項目は飛ばしながら、お進みください。

郵便番号 (CSVファイル2列目)

〒000-0000

住所 (CSVファイル3列目)

北海道札幌市〇〇区〇〇町1-1-1

青木 博史様

名前 (CSVファイル1列目)

青木 博史	000-0000	北海道札幌市〇〇区〇
赤川 修	000-0000	青森県弘前市〇〇町1-
黒田 雄二	000-0000	秋田県秋田市〇〇町1-
桜田 百恵	000-0000	岩手県遠野市〇〇町1-
紺野 譲二	000-0000	山形県山形市〇〇町1-

ここでは、エーワン社製の【品番】28176(12面)を使用して、左のようなラベルの作成方法を説明していきます。

差込シートには名前、郵便番号、住所を差し込みます。

差し込むCSVファイルは左のようなファイルを使用します。

左から1列目には名前
2列目には郵便番号
3列目には住所が入力されています。

用紙の設定 (92ページ～)

↓
差込シートの配置 (93ページ～)

↓
作成したラベルの印刷 (95ページ)

1 用紙を設定します

本ソフトを起動します。(起動方法は、7～8ページをご参照ください)

作業選択画面が表示されますので、

 **新規作成** ボタンをクリックします。

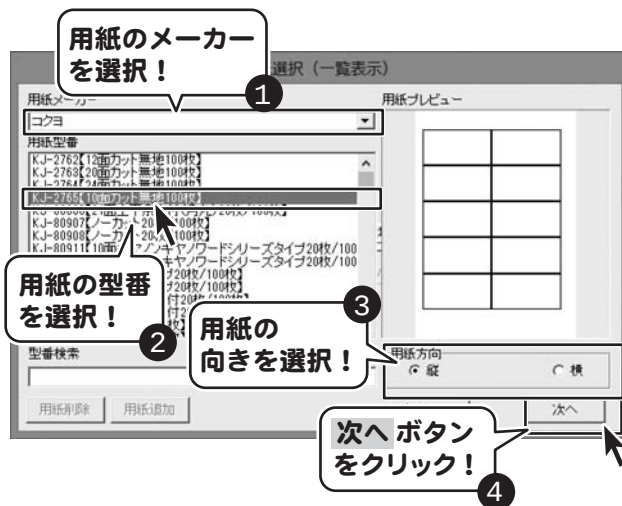


差込文字シートを使って宛名ラベルを作ってみよう(シングルモード)

用紙のメーカー、用紙の型番、使用する用紙の向きを選択します。

使用したいラベル用紙などが一覧にない場合は、115～120ページの「オリジナル用紙を追加する」をご参照ください。

用紙の設定ができましたら、**次へ** ボタンをクリックすると、デザイン画面が表示されます。

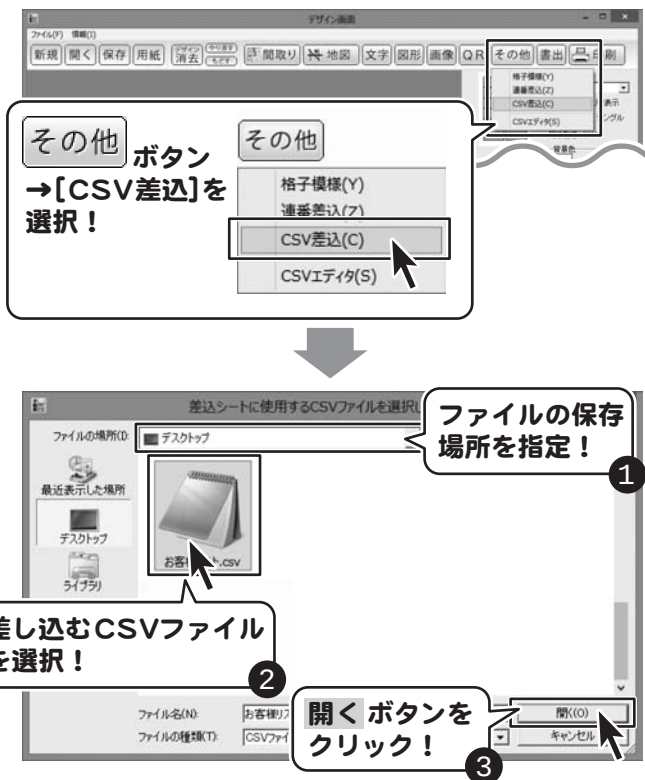


2 差込シートを配置します

その他

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[CSV差込]を選択します。

「差込シートに使用するCSVファイルを選択してください」という画面が表示されますので、CSVファイルの保存場所を指定し、ファイル名をクリックして **開く** ボタンをクリックします。



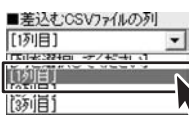
差込文字シートを使って宛名ラベルを作ってみよう(シングルモード)

差込を行うCSVファイルを読み込んだら、
差込むCSVファイルの列やフォント、文字のサイズ
などの設定を行います。
最後に位置を調整します。

※予め、CSVファイルを用意してください。



①▼をクリックして、[差込むCSVファイルの列]を選択します



②[後付文字]を入力します

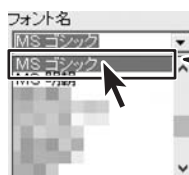
■後付文字
様

[後付文字]
を入力！

③[文字揃え]を選択します



④▼をクリックして[フォント名]を選択します



⑤▲▼をクリックして[フォントサイズ]を設定します



位置を調整！



差込文字シートを使って宛名ラベルを作ってみよう(シングルモード)

1つのデザインに差込むことができるCSVファイルは1つとなります。

1度、差込みを行うCSVファイルを読み込んだ後は、他の差込シートではCSVファイルの読み込みは不要です。

郵便番号、住所も各々差込シートを作成して名前と同様に設定していきます。



3 宛名ラベルを印刷します



ボタンをクリックして、印刷プレビュー画面を表示し、印刷の準備を行います。

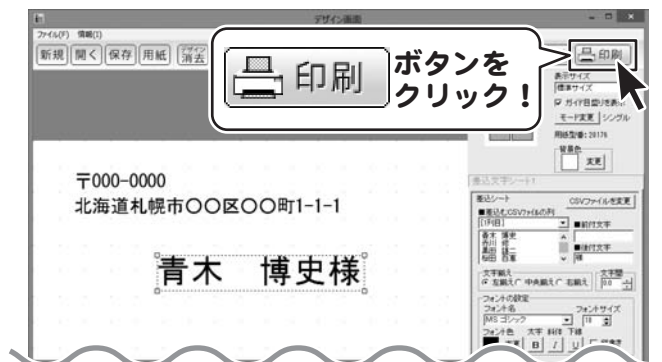
印刷プレビュー画面でプリンターを選択し、**プリンタ設定** ボタンをクリックして、プリンターの設定を行ってください。

差込/連番印刷の設定欄で、印刷範囲を設定します。印刷の設定が一通り終わりましたら、**印刷する** ボタンをクリックしてください。印刷がはじまります。

※プリンターの設定を行う画面が表示されますが、プリンター自体の設定につきましては、プリンターの説明書やメーカー様にご確認ください。

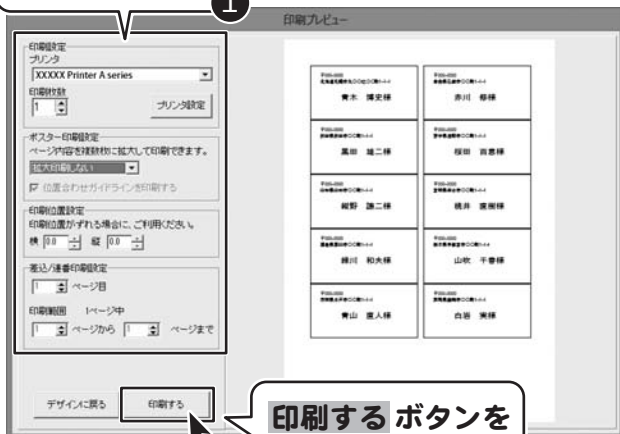
※印刷を行う際は、試し印刷等を行い、十分に確認をしてから用紙等に印刷を行ってください。

ファイルは、87ページと同様に保存してください。



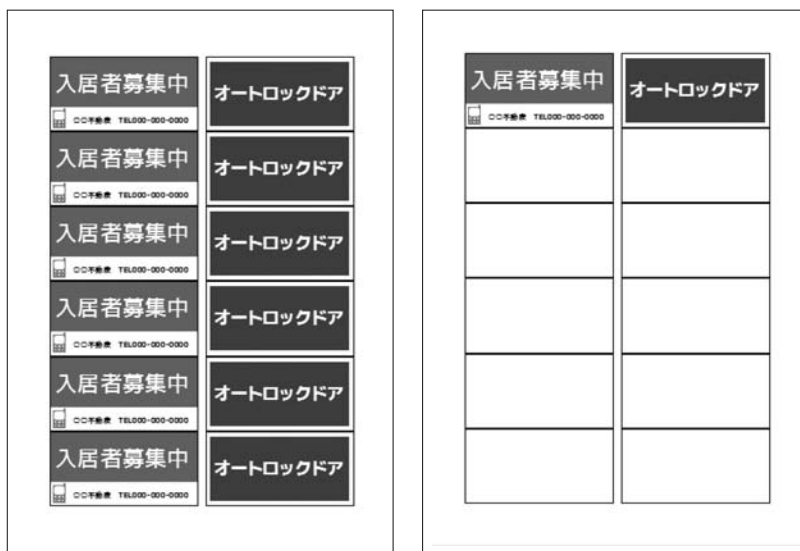
各項目を設定!

1



2

1枚の紙に複数のデザインを配置して印刷しよう(マルチモード)



本ソフトを起動します。(起動方法は、7～8ページをご参照ください)

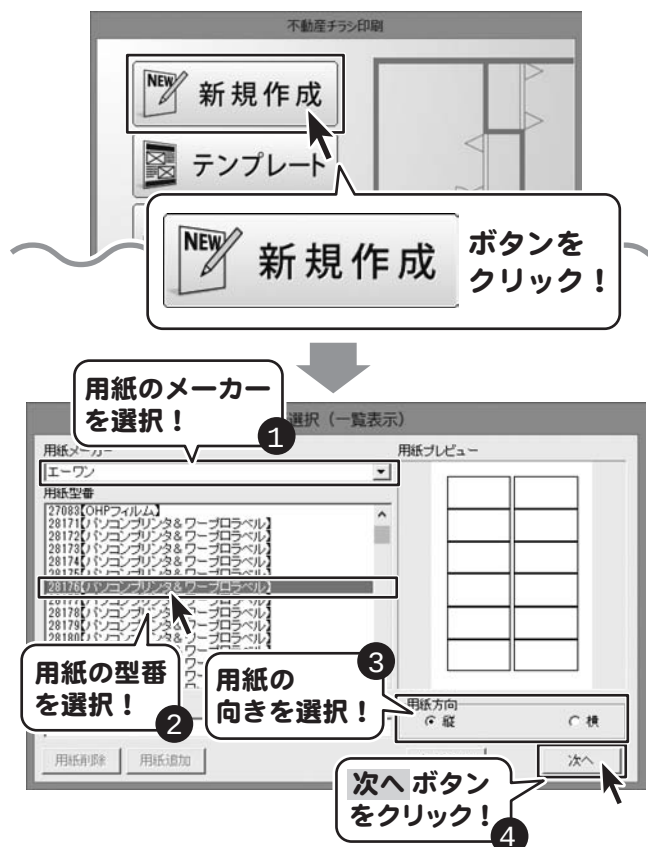
作業選択画面が表示されますので、



ボタンをクリックします。

用紙のメーカー、用紙の型番、使用する用紙の向きを選択します。
使用したいラベル用紙などが一覧にない場合は、115～120ページの「新しい用紙を追加する」をご参照ください。

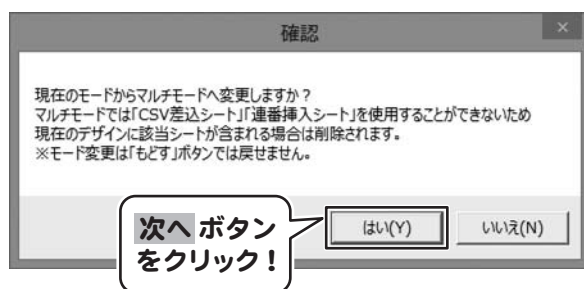
用紙の設定ができましたら、**次へ** ボタンをクリックすると、デザイン画面が表示されます。



1枚の紙に複数のデザインを配置して印刷しよう(マルチモード)

2 マルチモードに切り替えます

モード変更 ボタンをクリックします。
確認画面が表示されますので、内容を確認し、
はい ボタンをクリックしてください。
マルチモードに切り替わります。



マルチモードに切り替わりました



3 ラベルのデザインを作成します

図形シートや文字シートを配置して、紙面をデザインしていきます。各シートの操作方法は、48ページ～86ページの操作説明をご参照ください。



1枚の紙に複数のデザインを配置して印刷しよう(マルチモード)

4 作成したデザインを表示した面に貼り付けます

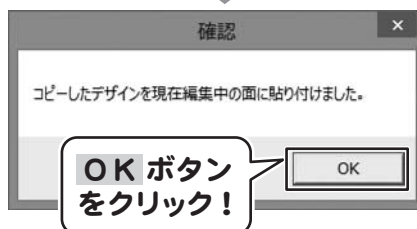
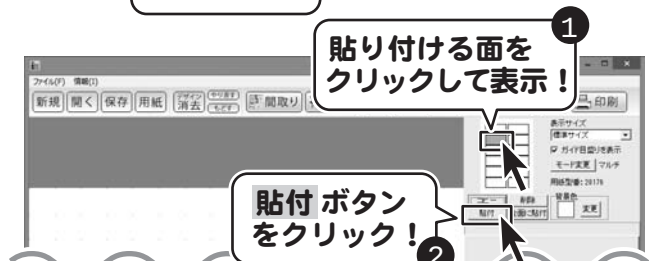
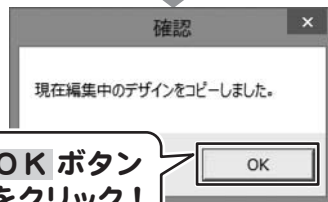
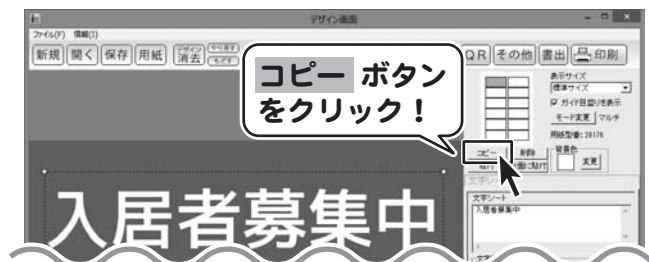
コピー ボタンをクリックして、作成したデザインをコピーします。

確認画面が表示されますので、内容を確認し、**OK** ボタンをクリックしてください。

次に、コピーする面を選択して、**貼付** ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認し、**OK** ボタンをクリックしてください。

表示している白紙の面に、コピーしたデザインが貼り付けられます。



コピーしたデザインが
貼り付けられました



1枚の紙に複数のデザインを配置して印刷しよう(マルチモード)

5 新たに違うラベルのデザインを作成します

違うデザインをする面をクリックして表示します。

図形シートや文字シートを配置して、紙面をデザインしていきます。各シートの操作方法は、48ページ～86ページの操作説明をご参照ください。

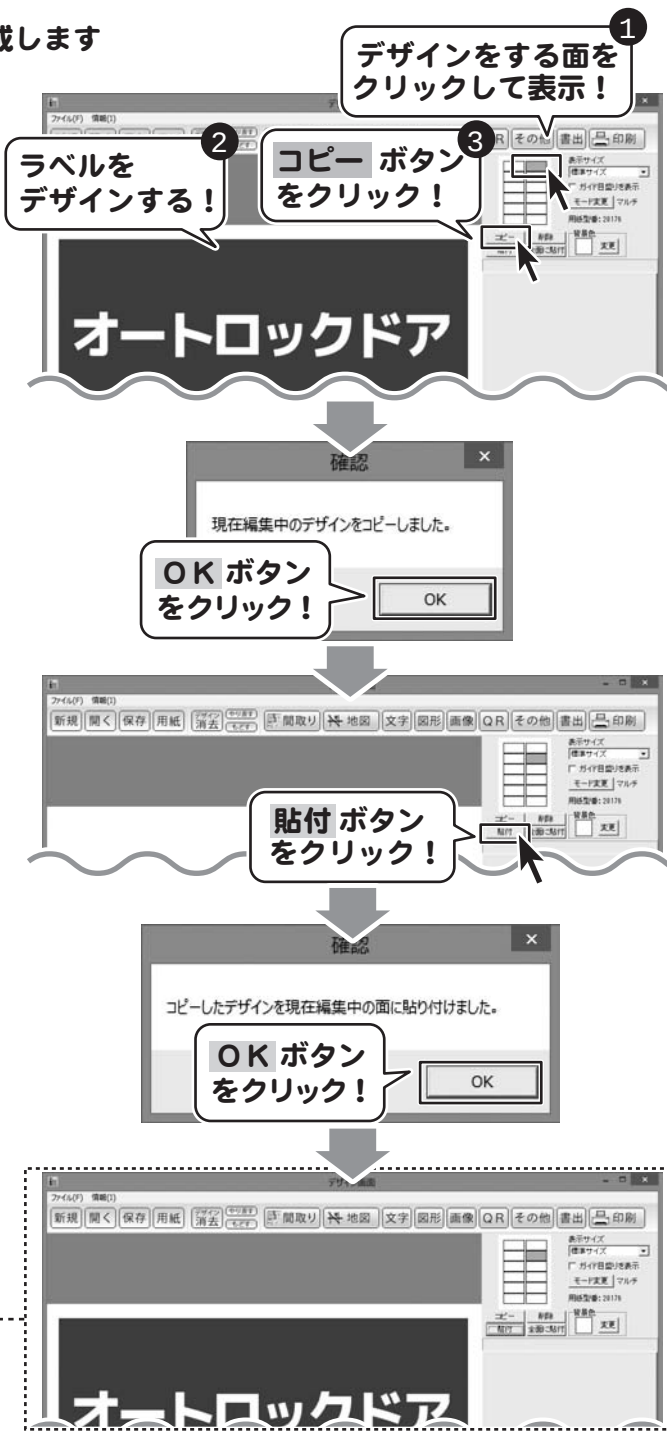
デザインができましたら、**コピー** ボタンをクリックして、作成したデザインをコピーします。

確認画面が表示されますので、内容を確認し、**OK** ボタンをクリックしてください。

次に、コピーする面を選択して、**貼付** ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認し、**OK** ボタンをクリックしてください。

表示している白紙の面に、コピーしたデザインが貼り付けられます。



1枚の紙に複数のデザインを配置して印刷しよう(マルチモード)

6 ラベルを印刷します



ボタンをクリックして、印刷プレビュー画面を表示し、印刷の準備を行います。

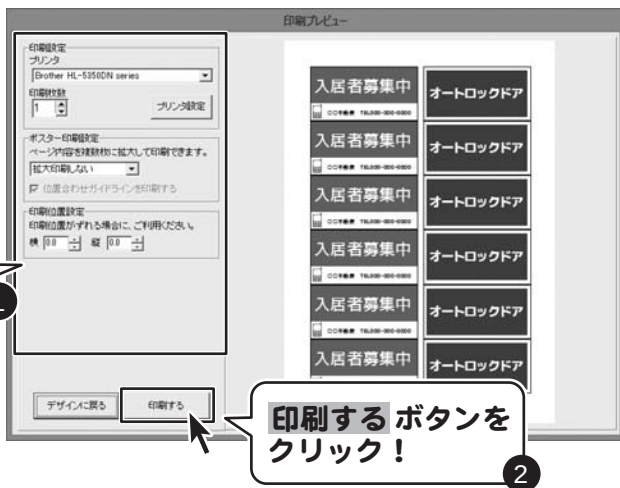
印刷プレビュー画面でプリンターを選択し、**プリンタ設定** ボタンをクリックして、プリンターの設定を行ってください。

差込/連番印刷の設定欄で、印刷範囲を設定します。印刷の設定が一通り終わりましたら、**印刷する** ボタンをクリックしてください。印刷がはじまります。

※プリンターの設定を行う画面が表示されますが、プリンター自体の設定につきましては、プリンターの説明書やメーカー様にご確認ください。

※印刷を行う際は、試し印刷等を行い、十分に確認をしてから用紙等に印刷を行ってください。

ファイルは、87ページと同様に保存してください。



その他の機能・操作説明

チラシをPDFファイルとして書き出す

書出

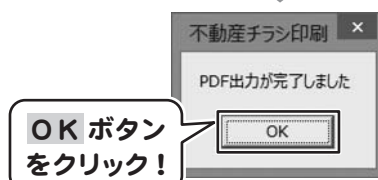
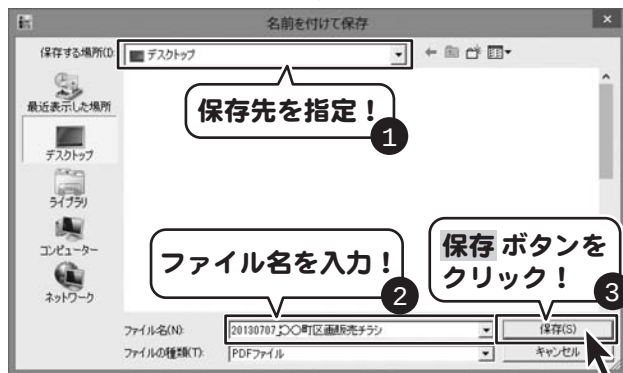
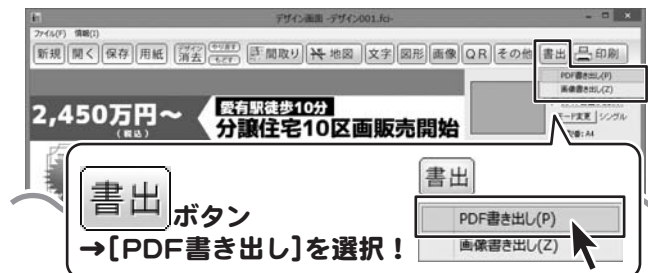
ボタンをクリックして、表示されるメニューから[PDF書き出し]を選択します。

名前を付けて保存画面が表示されますので、保存先を指定して、ファイル名を入力後、**保存** ボタンをクリックして保存してください。

「PDF出力が完了しました」とメッセージが表示されますので、**OK** ボタンをクリックします。

保存場所をみると、PDFファイルが保存されているのが確認できます。

※ファイルは、わかりやすい場所に、わかりやすい名前で保存することをお勧めします。



PDFファイルが出力されました

その他の機能・操作説明

チラシを画像ファイルとして書き出す

書出

ボタンをクリックして、表示されるメニューから[画像書き出し]を選択します。

名前を付けて保存画面が表示されますので、保存先を指定して、ファイル名を入力します。

保存するファイルの種類は、▼をクリックしてJPEGかBMP画像を選択します。

保存 ボタンをクリックして保存してください。

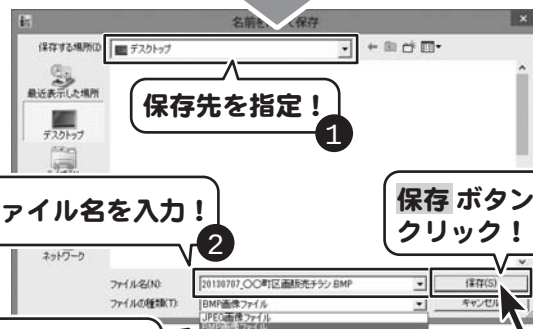
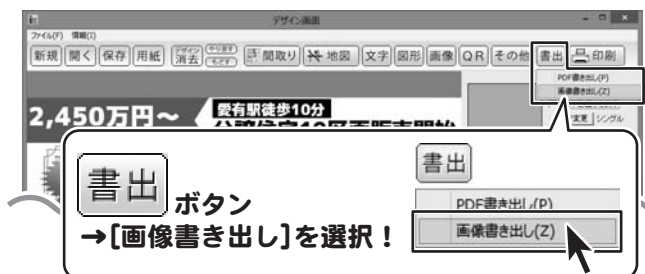
保存場所をみると、書き出した画像ファイルが保存されているのが確認できます。



←書き出した画像ファイル

20130707_〇〇〇町
区画販売チラシ.BMP

※ファイルは、わかりやすい場所に、
わかりやすい名前で保存することをお勧めします。



その他の機能・操作説明

テンプレートを開く

作業選択画面の



ボタンをクリックします。

テンプレート選択画面が表示されますので、
使用したいテンプレートをクリックして選択し、
OK ボタンをクリックします。
用紙選択画面が表示されますので、用紙のメーカー、
用紙の型番、用紙の向きを選択します。

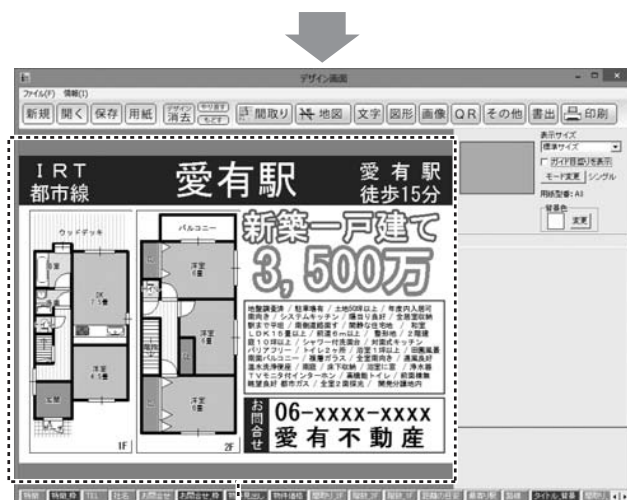
テンプレートの名称は、[A3]001 のように、
用紙サイズが表記されていますので、用紙型番を
選択する際に参考にしてください。

用紙の設定ができましたら、**次へ** ボタンをクリック
すると、テンプレートが開きます。



その他の機能・操作説明

デザイン画面が開き、選択したテンプレートデザインが表示されます。



テンプレートデザインが表示されます

テンプレートの内容をアレンジして、チラシを作成していきます。

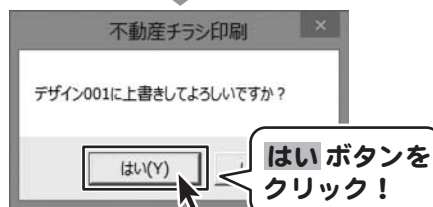
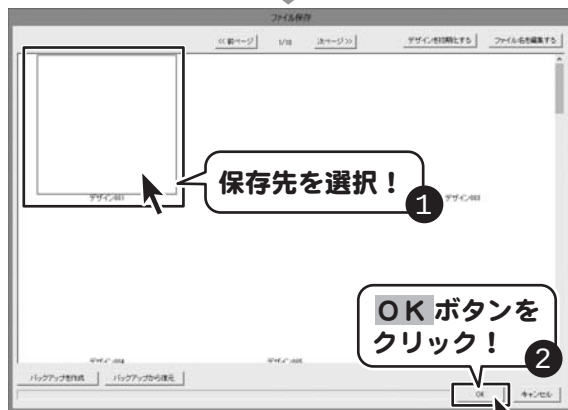
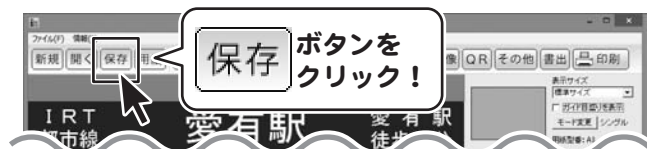
保存

ボタンをクリックして、保存作業を行います。

ファイル保存画面が表示されますので、保存先を選択して、**OK** ボタンをクリックしてください。

確認画面が表示されますので、**はい** ボタンをクリックします。

保存したファイルを開く方法は、105ページをご参照ください。



その他の機能・操作説明

作成(保存)したチラシファイルを開く

作業選択画面の



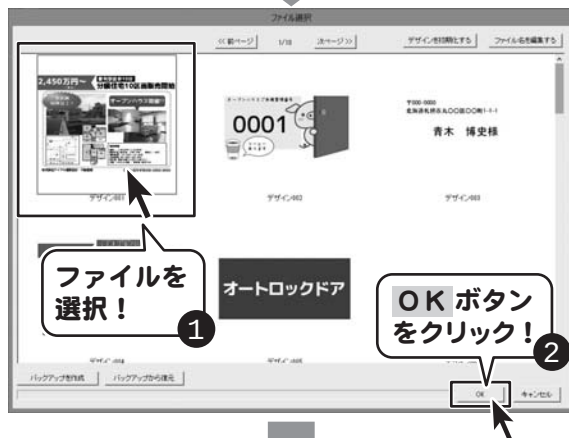
ボタンをクリック、または

デザイン画面の



ボタンをクリックします。

ファイル選択画面が表示されましたら、開くファイルをクリックしてOKボタンをクリックします。または、ファイルを直接ダブルクリックしてファイルを開きます。



ファイルが開きました



その他の機能・操作説明

作成(保存)した間取り図を開く

デザイン画面で間取りシートを作成して、
間取り選択画面を表示します。
(操作方法は63ページをご参照ください)

既に間取りシートを作成していて、再取り込みしたい
場合は、間取りシートを選択している状態にします。
画面右側の 間取りデザイン読み込み ボタンをクリック
して、間取り選択画面を表示します。

間取り選択画面が表示されましたら、
開く間取りデータを選択して、
(選択すると青色で囲まれた状態になります)

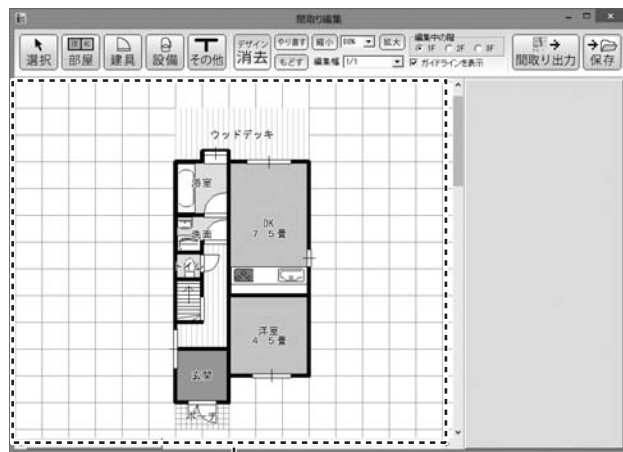
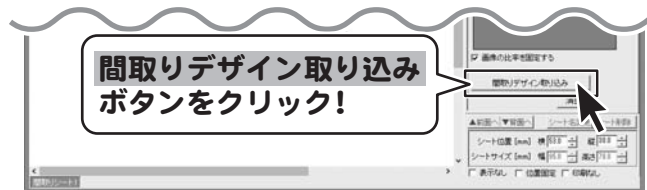
間取りを開く ボタンをクリックします。

ご注意

間取りデータは、上書き保存されます。
間取り編集画面で作業した後に、
別名でファイルを保存できません。

サンプルの間取りデータなど、元にしたデータ
を残したい場合は、

- ①間取り選択画面で、間取りデータのコピーを
作成します。
- ②コピーしたデータを開いて間取り編集
を行います。



間取りデータが開きました

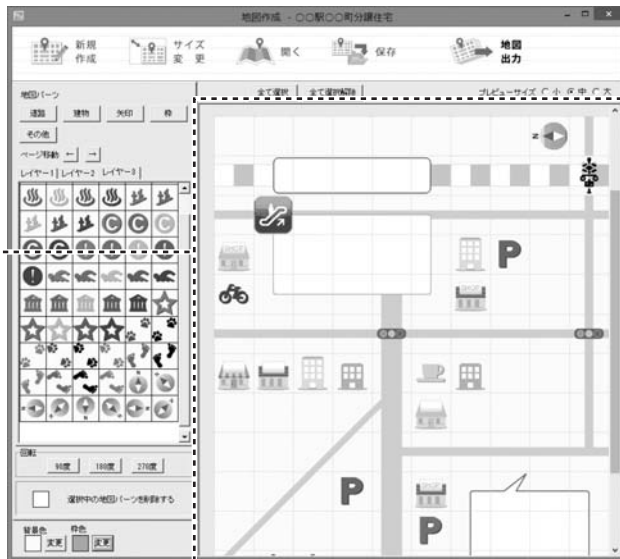
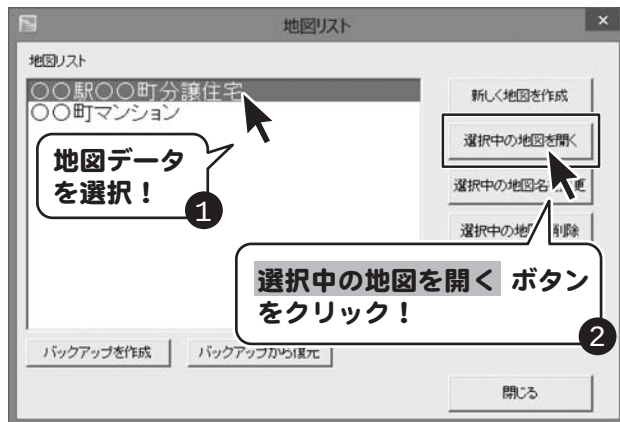
その他の機能・操作説明

作成(保存)した地図を開く

地図リスト画面 から地図を開く

地図シートを作成して、地図リスト画面を表示します。
(操作方は80ページをご参照ください)

地図リスト画面が表示されました、
開く地図データを選択して、
(選択すると青色で囲まれた状態になります)
選択中の地図を開く ボタンをクリックします。



地図データが開きました

その他の機能・操作説明

地図作成画面 から地図を開く

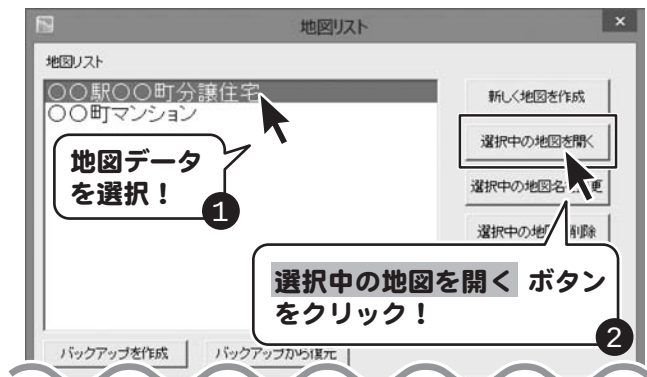
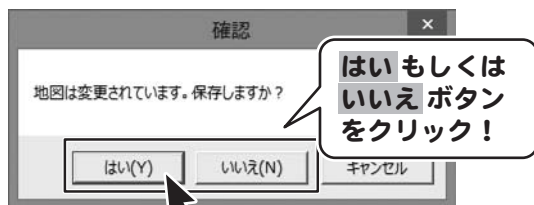
地図シートを作成して、地図作成画面を表示します。
(操作方法は80～82ページをご参照ください。)

地図作成画面が表示されましたら、

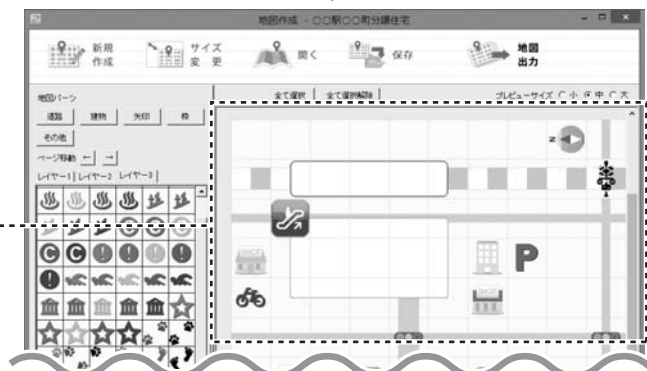


ボタンをクリックして、
地図リスト画面を表示します。

地図リスト画面が表示されましたら、
開く地図データを選択して、
(選択すると青色で囲まれた状態になります)
選択中の地図を開く ボタンをクリックします。



地図データが開きました



その他の機能・操作説明

チラシデータのバックアップを作成する

作業選択画面の



ボタンをクリック、または

デザイン画面の

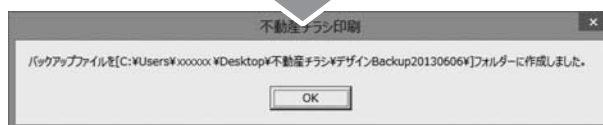
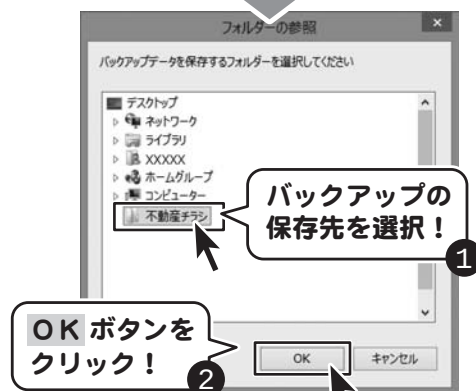
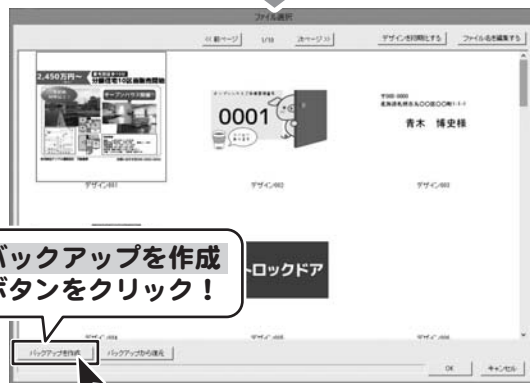


ボタンをクリックします。

ファイル選択画面が表示されました、
バックアップを作成 ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されましたら、
バックアップの保存先を選択し、**OK** ボタンを
クリックします。

確認画面が表示されバックアップが作成されます。



その他の機能・操作説明

バックアップしたチラシデータを復元する

作業選択画面の



ボタンをクリック、または

デザイン画面の



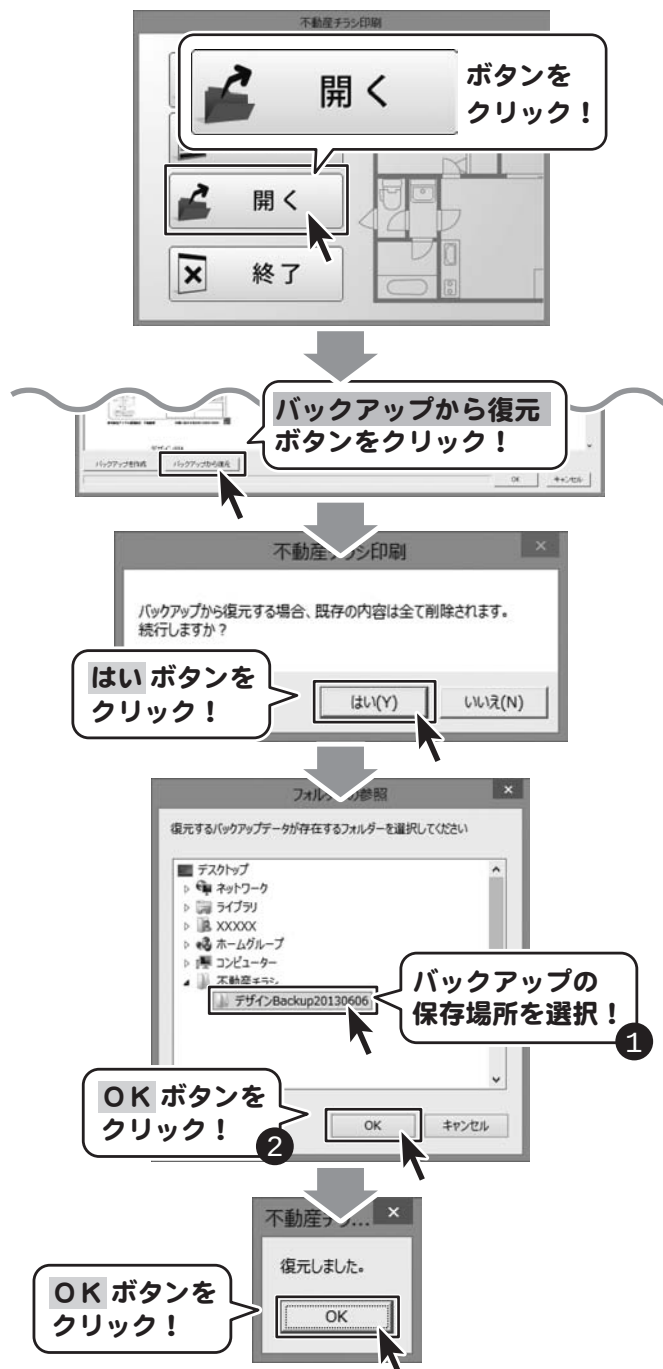
ボタンをクリックします。

ファイル選択画面が表示されましたら、
バックアップから復元 ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認して
はい ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されましたら、
バックアップの保存場所を選択し、OK ボタンを
クリックします。

確認画面が表示されバックアップが復元されます。



その他の機能・操作説明

間取りデータのバックアップを作成する

間取りシートを作成して、間取り選択画面を表示します。

(操作方法は106ページをご参照ください)

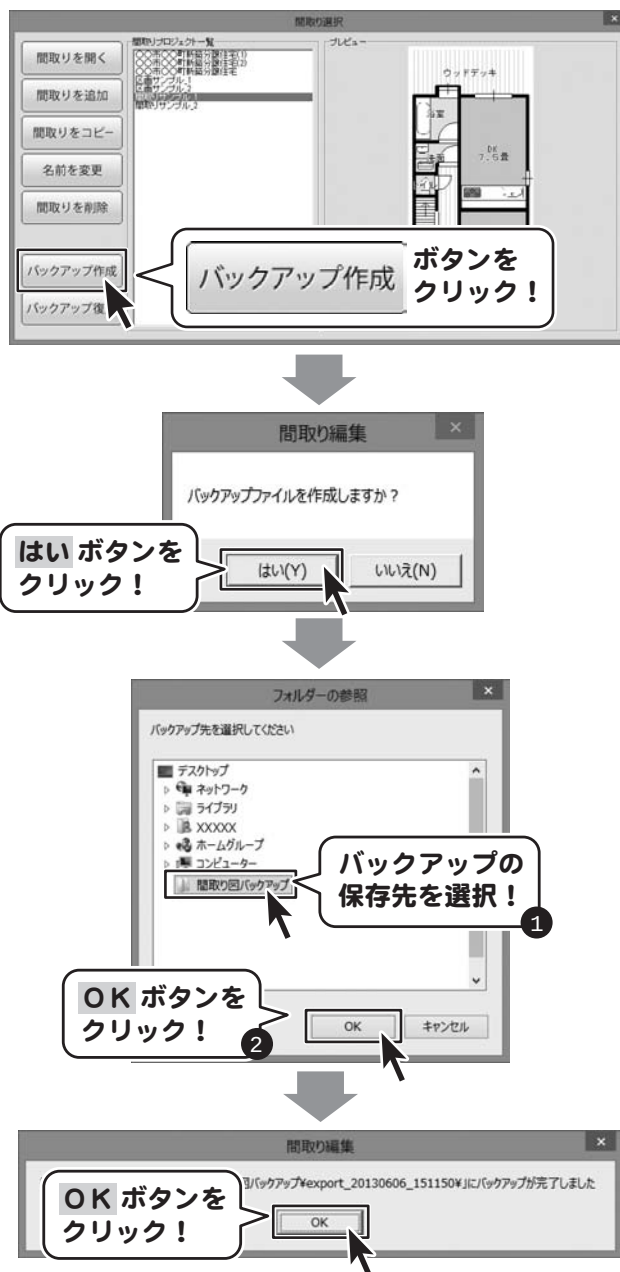
間取り選択画面が表示されましたら、

バックアップ作成 ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認して **はい** ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されましたら、バックアップの保存先を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

[バックアップが完了しました]という画面が表示されますので、内容を確認して **OK** ボタンをクリックしてください。



その他の機能・操作説明

バックアップした間取りデータを復元する

間取りシートを作成して、間取り選択画面を表示します。

(操作方法は106ページをご参照ください)

間取り選択画面が表示されましたら、

バックアップ復元 ボタンをクリックします。

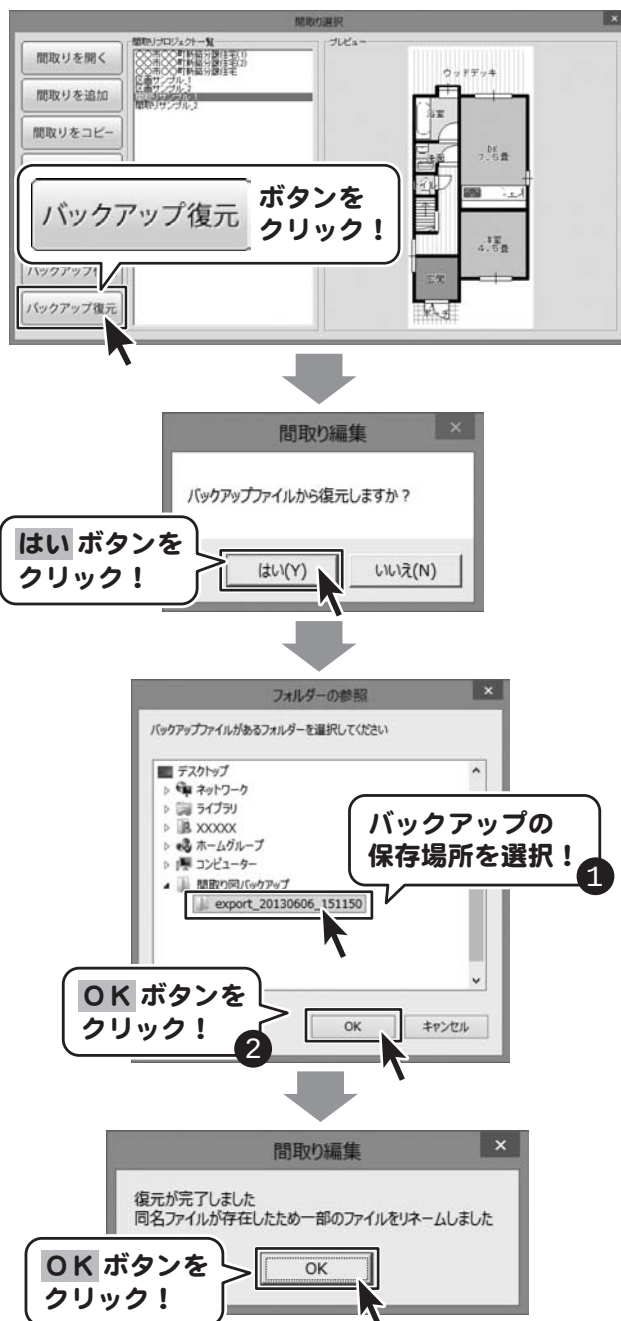
確認画面が表示されますので、内容を確認して **はい** ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されましたら、バックアップの保存場所を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

確認画面が表示されバックアップが復元されます。

間取りプロジェクト一覧に、バックアップファイルと同じファイル名がある場合は、ファイルは上書きされずにリネームされます。

ファイル名の後に(1)が付きます。



その他の機能・操作説明

地図データのバックアップを作成する

地図シートを作成して、地図リスト画面を表示します。
(操作方法は107～108ページをご参照ください)

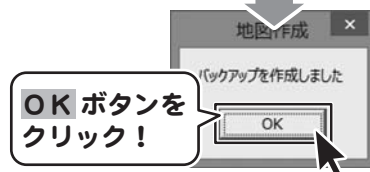
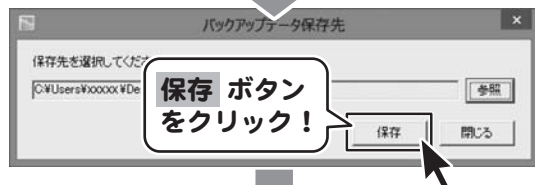
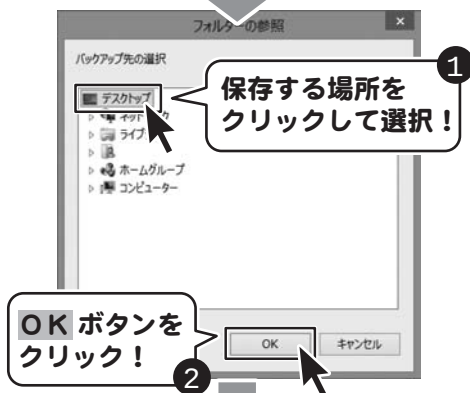
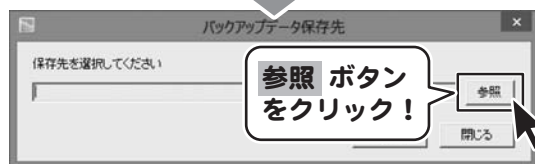
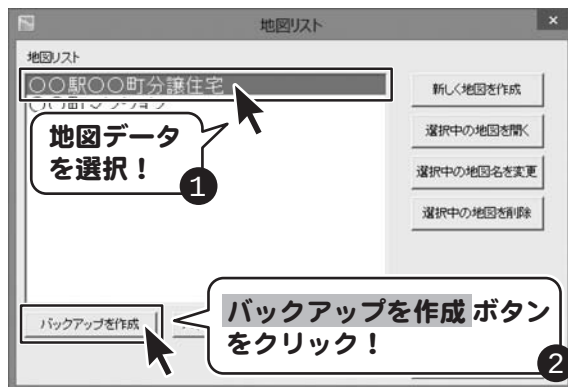
地図リスト画面が表示されましたら、
バックアップを作成する地図データを選択して、
(選択すると青色で囲まれた状態になります)
バックアップを作成 ボタンをクリックします。

バックアップデータ保存先画面が表示されましたら、
参照 ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されますので、
保存する場所をクリックして選択し、**OK** ボタンを
クリックします。

バックアップデータ保存先画面に戻りますので、
保存 ボタンをクリックします。

[バックアップを作成しました]という画面が表示され
ますので、内容を確認して **OK** ボタンをクリックして
ください。



その他の機能・操作説明

バックアップした地図データを復元する

地図シートを作成して、地図リスト画面を表示します。
(操作方法は107～108ページをご参照ください)

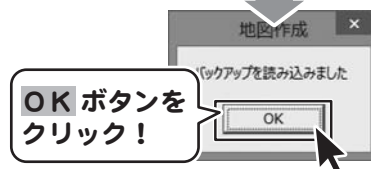
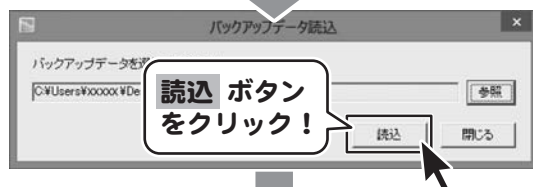
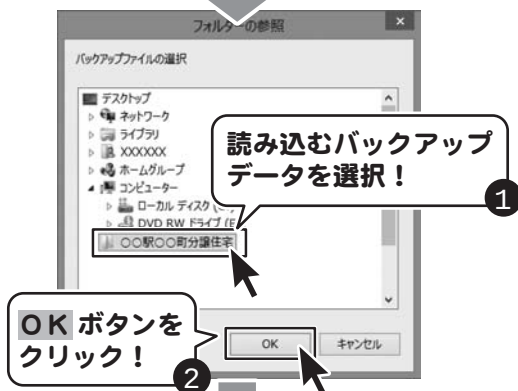
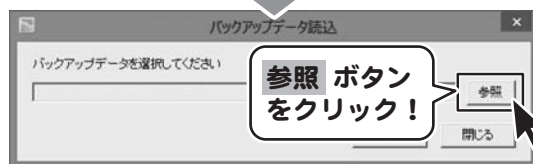
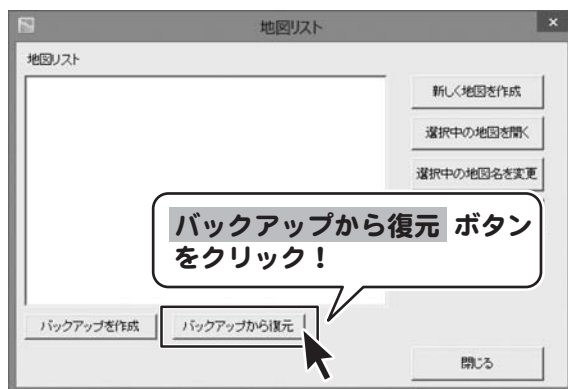
地図リスト画面が表示されましたら、
バックアップから復元 ボタンをクリックします。

バックアップデータ読込画面が表示されましたら、
参照 ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されますので、
読み込むバックアップデータをクリックして選択し、
OK ボタンをクリックします。

バックアップデータ読込画面に戻りますので、
読込 ボタンをクリックします。

[バックアップを読み込みました]という画面が表示
されますので、内容を確認して **OK** ボタンをクリック
してください。



その他の機能・操作説明

オリジナル用紙を追加する（ネームラベル系）

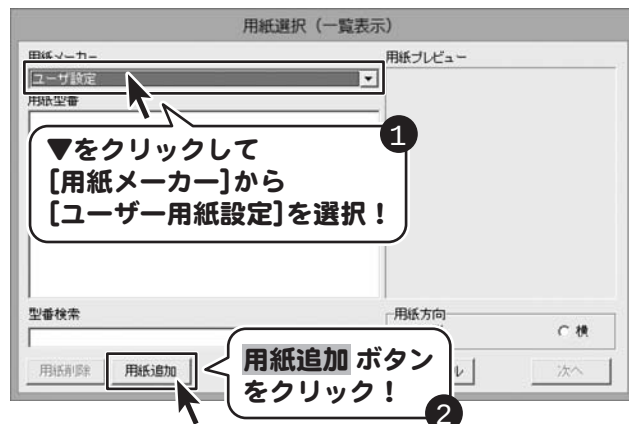
使用したい用紙が一覧にない場合は、お持ちの用紙に合わせた用紙とラベルのサイズを設定して、本ソフトで 사용할 ことができます。
ここでは、すべてのラベルサイズが同じ用紙を追加する方法を説明します。

※一部の用紙では対応できないものもあります。

作業選択画面の **新規作成** ボタンをクリック、
またはデザイン画面の **新規** または **用紙** ボタンを
クリックします。

用紙選択画面が表示されますので、[用紙メーカー]
から▼をクリックして、[ユーザー設定]を選択し、
用紙追加 ボタンをクリックします。

用紙追加画面が表示されましたら、各項目を設定します。



① ▼をクリックして、[作成タイプ]を設定します

作成タイプ

ネームラベル系(CSV差込可能)

▼をクリックして、
[作成タイプ]を選択！

② [用紙サイズ]を選択します

用紙のサイズ

☐ A3 ☒ A4 ☐ A5 ☐ B5 ☐ B6 ☐ ハガキサイズ

[用紙のサイズ]
を選択！

その他の機能・操作説明



③[用紙名]を入力します

用紙名
オリジナル用紙

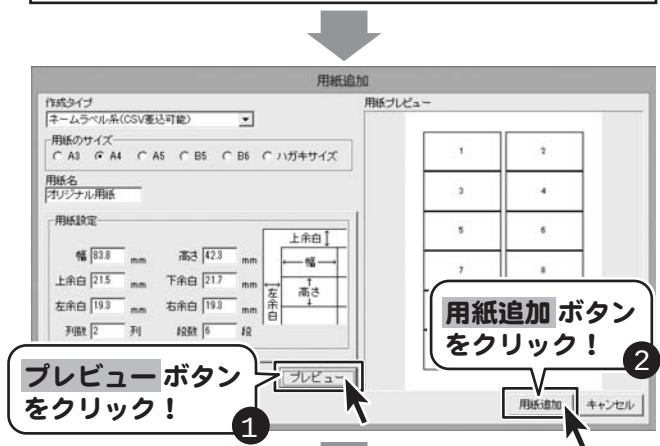
「用紙名」を
入力！

④各サイズを入力します

幅 83.8 mm 高さ 42.3 mm
上余白 21.5 mm 下余白 21.7 mm
左余白 19.3 mm 右余白 19.3 mm
列数 2 列 段数 6 段

各サイズを
入力！

各項目の設定がすべて終わりましたら、
プレビュー ボタンをクリックし、用紙のプレビューを
確認します。
よろしければ、**用紙追加** ボタンをクリックします。
「用紙を追加しました」という画面が表示されましたら、
追加完了です。



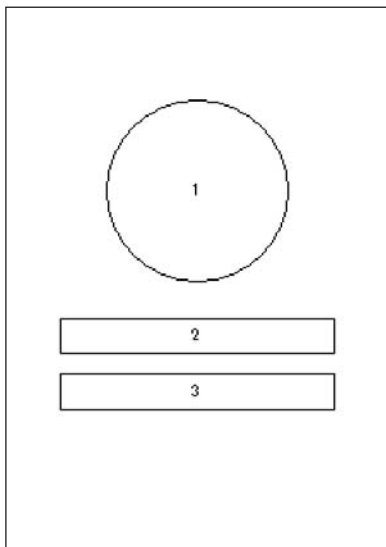
その他の機能・操作説明

オリジナル用紙を追加する（特殊系）

使用したい用紙が一覧にない場合は、お持ちの用紙に合わせた用紙とラベルのサイズを設定して、本ソフトで 사용할 ことができます。

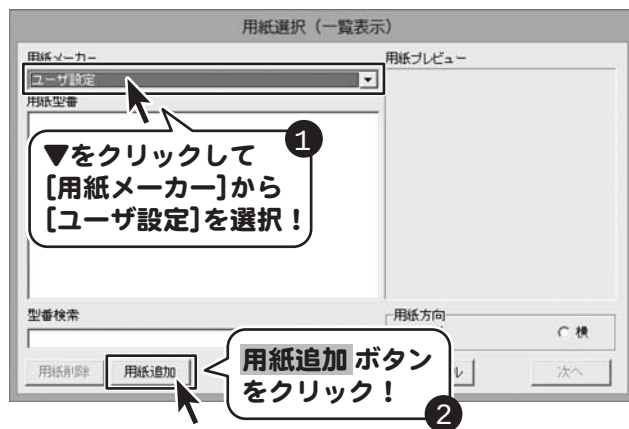
ここでは、下のようなサイズが異なる3つのラベルが配置されている用紙を追加する方法を説明します。

※一部の用紙では対応できないものもあります。



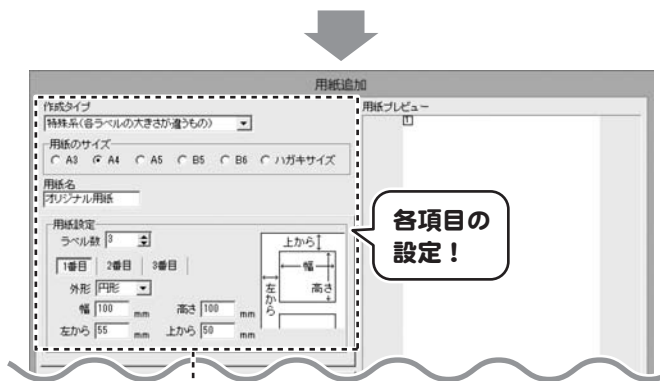
作業選択画面の **新規作成** ボタンをクリック、
またはデザイン画面の **新規** または **用紙** ボタンを
クリックします。

用紙選択画面が表示されますので、[用紙メーカー]
の▼をクリックして、[ユーザー設定]を選択し、
用紙追加 ボタンをクリックします。



その他の機能・操作説明

用紙追加画面が表示されましたら、各項目を設定します。



①▼をクリックして、[作成タイプ]を設定します

作成タイプ

特殊系(各ラベルの大きさが違うもの)

▼をクリックして、
[作成タイプ]を選択！

②[用紙サイズ]を選択します

用紙のサイズ

A3 A4 A5 B5 B6 ハガキサイズ

[用紙のサイズ]
を選択！

③[用紙名]を入力します

用紙名

オリジナル用紙

[用紙名]を
入力！

④▲▼をクリックして、[ラベル数]を設定します

ラベル数

3

▲▼をクリックして、
[ラベル数]を設定！

⑤1番のラベルの設定を行います

[1番目]のタブをクリックして選択します

1番目

2番目

3番目

1番のラベルの設定を行うので、
[1番目]のタブをクリック！

⑥▼をクリックして、[外形]を設定します

外形

円形

角形

自由形

▼をクリックして、
[円形]を選択！

その他の機能・操作説明



⑦各サイズを入力します

幅	100	mm	高さ	100	mm
左から	55	mm	上から	50	mm

各サイズを入力!

⑧2番のラベルの設定を行います
[2番目]のタブをクリックして選択します

1番目	2番目	3番目
-----	-----	-----

2番のラベルの設定を行うので、
[2番目]のタブをクリック!

⑨▼をクリックして、[外形]を設定します

外形 ▼

四角形

▼をクリックして、
[四角形]を選択!

⑩各サイズを入力します

幅	150	mm	高さ	20	mm
左から	30	mm	上から	170	mm

各サイズを入力!

⑪3番のラベルの設定を行います
[3番目]のタブをクリックして選択します

1番目	2番目	3番目
-----	-----	-----

3番のラベルの設定を行うので、
[3番目]のタブをクリック!

⑫▼をクリックして、[外形]を設定します

外形 ▼

四角形

▼をクリックして、
[四角形]を選択!

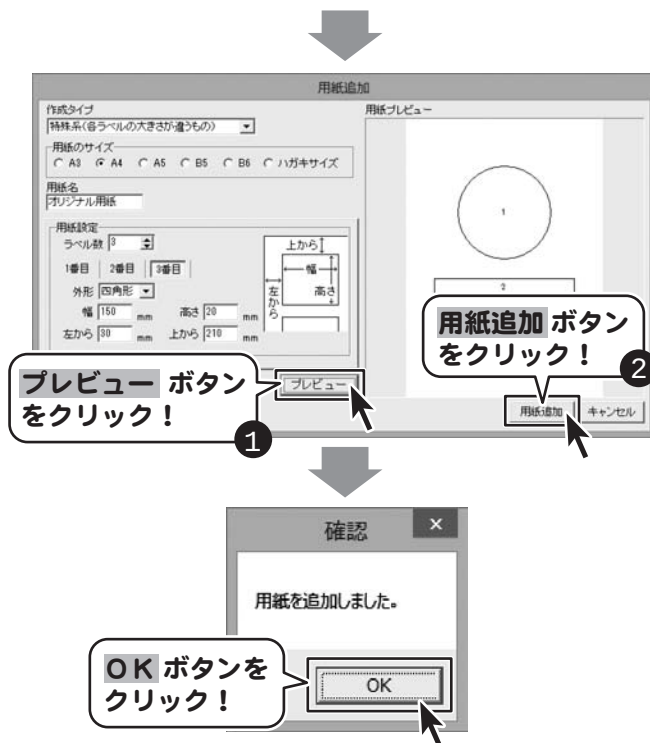
⑬各サイズを入力します

幅	150	mm	高さ	20	mm
左から	30	mm	上から	210	mm

各サイズを入力!

その他の機能・操作説明

各項目の設定がすべて終わりましたら、**プレビュー** ボタンをクリックし、用紙プレビューを確認します。
よろしければ、**用紙追加** ボタンをクリックします。
「用紙を追加しました」という画面が表示されましたら、追加完了です。

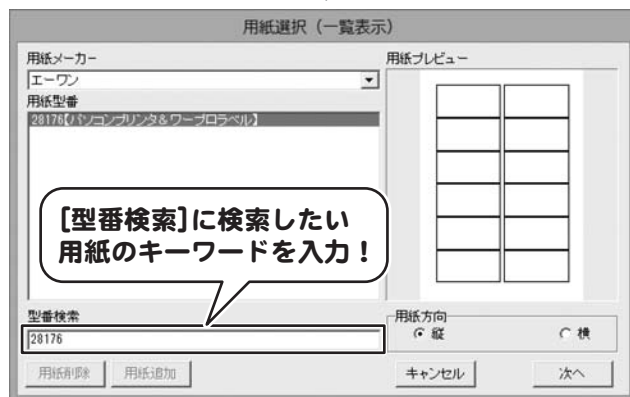
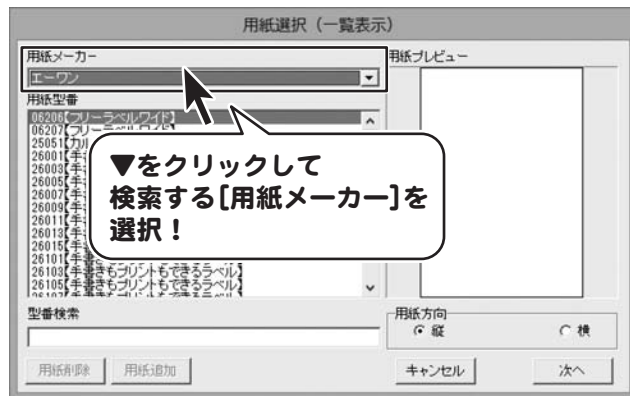


その他の機能・操作説明

用紙を検索する

作業選択画面の  **新規作成** ボタンをクリック、
またはデザイン画面の **新規** または **用紙** ボタンを
クリックします。

用紙選択画面が表示されますので、
使用する用紙のメーカーを選択し、[型番検索]に
検索したい用紙のキーワード等を入力します。



その他の機能・操作説明〈CSVエディタ〉

CSVエディタ 画面・操作説明

インポートで使用するCSVファイルを付属ソフト「CSVエディタ」で作成することができます。

画面説明



1 ツールバー



- 新規**.....新しくCSVファイルを作成する画面を開きます。
- 開く**.....すでに作成保存されているCSVファイルを開きます。
- 保存**.....作成したCSVファイルを保存します。
- 行追加**.....空の行を1行追加します。
- 列追加**.....空の列を1列追加します。
- 行削除**.....現在選択中の行を削除します。
- 列削除**.....現在選択中の列を削除します。
- 設定**.....ファイルを保存する際の補助画面の設定を行います。

2 CSVファイル作成プレビュー画面

ここにCSVファイルの内容を入力します。右クリックをすると下のようなメニューが表示されます。

1行追加(R)	1行追加 ... 空の行を1行追加します。(最後の行に追加されます)
1行挿入(I)	1行挿入 ... 空の行を1行追加します。(現在選択している行の1行上に挿入されます)
1列追加(C)	1列追加 ... 空の列を1列追加します。(最後の列に追加されます)
1列挿入(A)	1列挿入 ... 空の行を1列追加します。(現在選択している行の1行左に挿入されます)
1行削除(D)	1行削除 ... 現在選択中の行を削除します。
1列削除(L)	1列削除 ... 現在選択中の列を削除します。

その他の機能・操作説明 〈CSVエディタ〉

CSVファイルの作り方

1 CSVエディタを起動します

7～8ページの手順に従って「CSVエディタ」を起動してください。

2 文字を入力します

入力したいところをクリックすると、青色に変わり選択状態になります。
入力欄が青色に変わりましたら、文字を入力します。

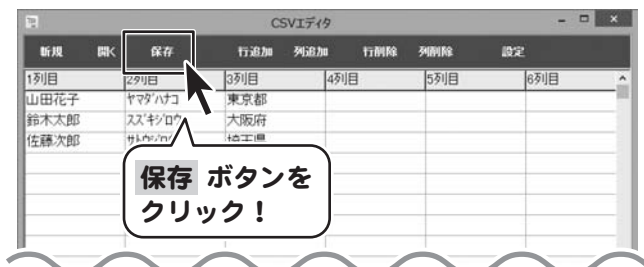
例として、ここでは1列目に氏名、2列目にはフリガナ、3列目には都道府県を入力します。



3 入力したファイルを保存します

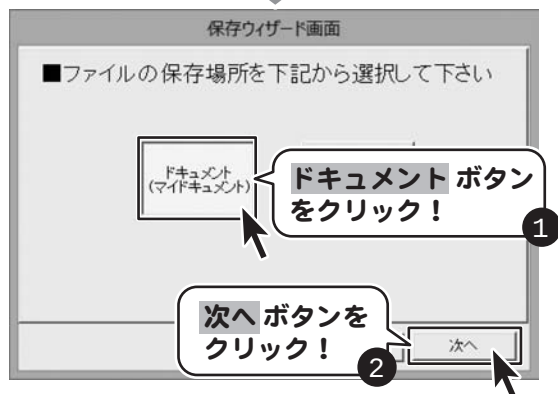
すべての項目を入力し終えたら、**保存** ボタンをクリックしてください。

保存ウィザード画面が表示されますので、画面の指示に従って保存作業を進めてください。



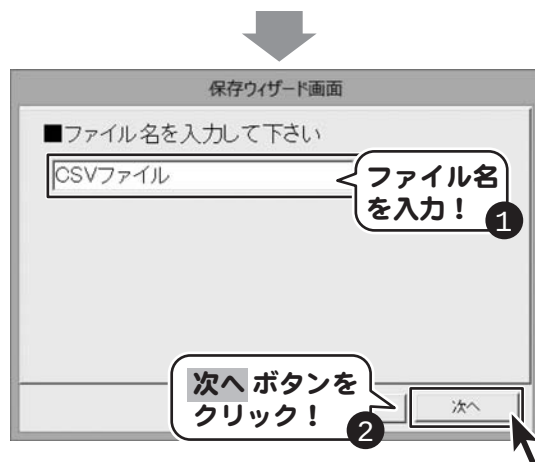
ファイルの保存場所を設定します。
ドキュメント、またはデスクトップに保存することができます。
選択したら **次へ** ボタンをクリックします。
(ここでは、ドキュメントを選択します。)

※保存ウィザード画面が表示されない場合は
[設定]メニューで[補助画面を使用する]に
チェックを入れてください。

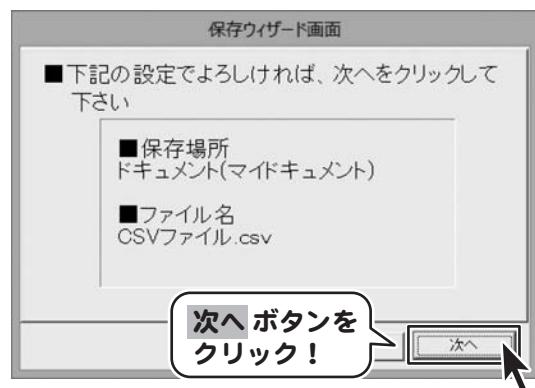


その他の機能・操作説明 〈CSVエディタ〉

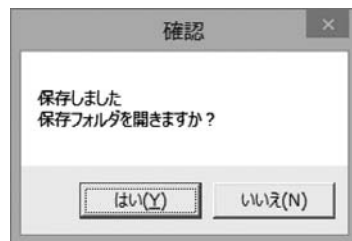
保存ウィザード画面で、ファイル名を入力し、**次へ** ボタンをクリックします。



ファイルの保存場所、ファイル名の確認画面が表示されます。
間違いがない場合は **次へ** ボタンをクリックしてください。



保存後、右のような画面が表示されます。
保存場所をエクスプローラーで開く場合は **はい** ボタンをクリックしてください。

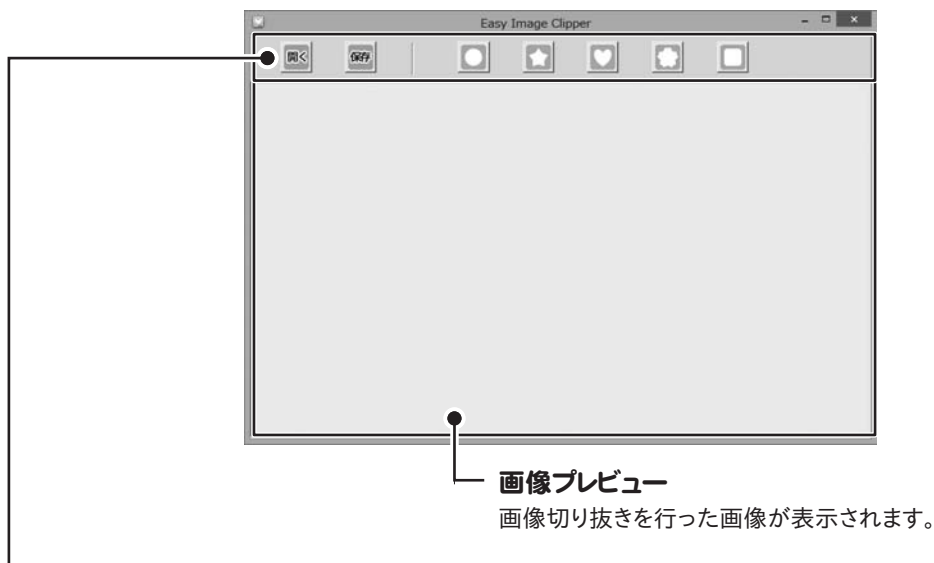


その他の機能・操作説明 〈Easy Image Clipper〉

Easy Image Clipper 画面・操作説明

付属ソフト「Easy Image Clipper」で、画像を切り抜きすることができます。

画面説明



ツールボタン



開く
切り抜きを行う画像を開きます。



保存
切り抜きを行った画像を保存します。



円
円の形に画像を切り抜きます。



星
星の形に画像を切り抜きます。



ハート
ハートの形に画像を切り抜きます。



花
花の形に画像を切り抜きます。



角丸
角丸の四角に画像を切り抜きます。

その他の機能・操作説明 〈Easy Image Clipper〉

画像の切り抜き 操作方法

1 Easy Image Clipperを起動します

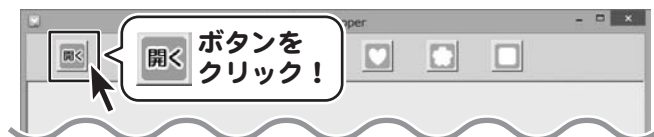
7～8ページの手順に従って「Easy Image Clipper」を起動してください。

2 切り抜きを行う画像ファイルを開きます

ツールボタンの中の **開く** ボタンをクリックし、ファイルを開く画面を表示します。

ファイルを開く画面で、切り抜きを行う画像ファイルの保存先を指定し、画像ファイルをクリックして選択したら、**開く** ボタンをクリックします。

画像プレビューに、画像が表示されます。



切り抜きを行う画像が開きました

その他の機能・操作説明 〈Easy Image Clipper〉

3 画像を切り抜きます

画像を切り抜きたい形を選択します。
(ここでは、円を使用します)

画像プレビューに選択した形(ここでは、円)が表示されますので、点線枠の位置、サイズを変更して切り抜きたい場所を選択してください。



点線枠の操作、編集方法

サイズ変更

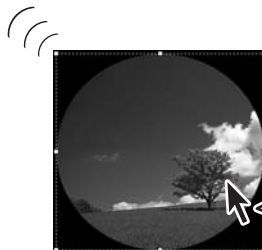
点線枠の四隅にある□にマウスを合わせて、クリックしたままマウスを移動すると、点線枠のサイズを変更できます。



□をクリックしたまま移動!

位置変更

点線の枠内をクリックしたまま、マウスを移動すると、点線枠の位置を変更できます。



枠内をクリックしたまま移動!

その他の機能・操作説明 〈Easy Image Clipper〉

4 切り抜いた画像を保存します

切り抜いた画像を保存します。

ツールボタンから  ボタンをクリックして
名前を付けて保存画面を表示します。

画像を保存する場所を選択し、ファイルの名前を入力
後、 ボタンをクリックします。



その他の機能・操作説明 〈Easy Image Cutter〉

Easy Image Cutter 操作説明

付属ソフト「Easy Image Clipper」で、画像を切り取ることができます。

1 Easy Image Cutterを起動します

7～8ページの手順に従って「Easy Image Cutter」を起動してください。

2 切り取りを行う画像ファイルを開きます

ファイルメニューから「画像を開く」を選択し、
ファイルを開く画面を表示します。

ファイルを開く画面で、切り取りを行う画像ファイルの
保存先を指定し、画像ファイルをクリックして選択しま
したら、開く ボタンをクリックします。

画面左側の元の画像プレビューに、画像が表示され
ます。



その他の機能・操作説明 〈Easy Image Cutter〉

3 画像を切り取ります

元の画像プレビューに表示されている画像の上で切り取りたい範囲をマウスでドラッグすると、点線枠が表示されます。

画面右側の切り取り後の画像プレビューに切り取り後の画像が表示されます。

やり直す場合は、元画像の上で再度マウスでドラッグ操作をやり直してください。

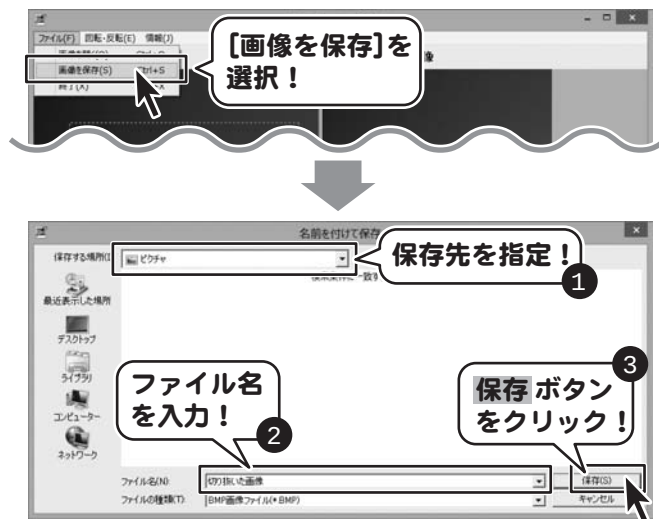


その他の機能・操作説明 〈Easy Image Cutter〉

4 切り取った画像を保存します

切り取った画像を保存します。
ファイルメニューから[画像を保存]をクリックして
名前を付けて保存画面を表示します。

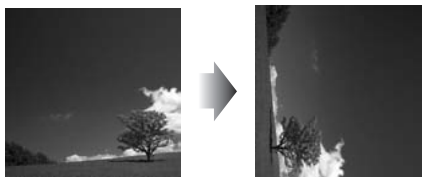
画像を保存する場所を選択し、ファイル名を入力後、
保存 ボタンをクリックします。



切り取り以外の画像加工

右に90度回転

回転・反転メニューから[右に90度回転]を選択すると、
画像が右に90度回転します。



左に90度回転

回転・反転メニューから[左に90度回転]を選択すると、
画像が左に90度回転します。



左右反転

回転・反転メニューから[左右反転]を選択すると、画像
が左右反転します。



上下反転

回転・反転メニューから[上下反転]を選択すると、画像
が上下反転します。



インストール・起動について

Q: インストールができない

A: 以下の項目をご確認ください。

- ウイルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態でアップデートしてあるか。

Q: 管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようとする

「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[はい]をクリックしてください。」(8)

「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista)(7)

「インストールプログラムにはディレクトリ ~ にアクセスする権限がありません。インストールを継続できません。」

管理者としてログインするか、またはシステム管理者にお問い合わせください。](XP)と表示されてインストールができません

A: 本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q: 完全アンインストールの方法を教えてください

A: OSごとに次の手順で行ってください。

Windows XPの場合

1. 「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data(※)→IRT→MadoriChirashiフォルダーを削除します。

Windows Vista、7の場合

1. 「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. コンピューター (Windows Vistaは[コンピュータ])→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→MadoriChirashiフォルダーを削除します。

Windows 8の場合

1. 「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. スタート画面→デスクトップ→キーボードのWindowsキーを押した状態で「Eキー」を押す→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→MadoriChirashiフォルダーを削除します。

※初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

隠しフォルダーの表示方法

Windows XPの場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→
詳細設定: ファイルとフォルダーの表示[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→
[適用]→[OK]をクリック

Windows Vistaの場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→
詳細設定: ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

Windows 7の場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→
詳細設定: ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

Windows 8の場合

設定→コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]→[フォルダオプション]→[表示]タブ→
詳細設定: [隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

よくあるお問い合わせ

Q:ソフトの起動ができません

A:以下の項目をご確認ください。

- インストールは完了しているか。
- 管理者権限でログインしているか。
- 外付けの機器(ハードディスクやUSBメモリ等)にソフトをインストールしている場合、それらの機器がパソコンに接続され、パソコン上で認識されているか。

操作について

Q:数字や文字が入力できない 入力しているのに登録されない

A:次の内容をご確認ください。

- ・数字や文字を入力する欄でカーソルが点滅しているか
- ・キーボードの設定(NumLock キーのオン/オフ等)
- ・入力した文字が確定された状態であるか(文字を入力したら、ENTER キーを押して確定してください)

Q:画像やテキスト(文字)を選択しているが、編集画面に表示されない

A:他のシート(画像シートや図形など)の下に表示させたいシートが重なっている可能性があります。

本ソフトは、1枚1枚が透明のシートとなっており、そのシートに文字や画像等を書き込み、重ね合わせて1つのデザインが作成される仕組みとなっています。

Q:作成したQRコードを携帯電話で読み込めない

A:お使いの携帯電話にQRコード読み取り機能が付いているかご確認ください。

カメラ付きの携帯電話でもQRコード読み取りに対応していない機種があります。

※お使いの携帯電話の機能に関してのご質問は各携帯電話会社にお尋ねください。

印刷サイズによっては正しいピント距離でQRコードを収められない場合もあります。

また、作成したQRコードの「QRモデル」をご確認ください。携帯電話で読み取り可能なQRコードは「QRモデル」の設定を「Model 2」にし、作成したQRコード及び、携帯電話向けに作成したQRコードのみです。

Q:差込シートを含んだデザインで全てのデザインを画像書き出しすることはできますか?

A:差込シートを含んだデザインの場合、差込シートの部分については1行目の文字が表示された状態での書き出しとなります。2行目以降の文字に置き換えての書き出しはできません。

Q:特殊文字「文字を変形する」で、複数文字入力すると途中で切れてしまいます

A:「文字を変形する」のみフォントサイズ20、入力文字数全角20(半角40)文字までの制限があります。

Q:デザインモードを変更するボタンがありません

A:ラベルサイズが異なる用紙の場合シングルモードに変更することはできません。

Q:写真をデザインに取り込みたい

A:あらかじめ、写真の画像ファイルを用意してください。画像形式はJPEG、BMP、PNG形式の画像を取り込むことができます。

Q:画像シートで使用する画像を編集したい

A:付属の「Easy Image Cutter」、「Easy Image Clipper」をご利用ください。

操作方法につきましては、125～131ページをご参照ください。

よくあるお問い合わせ

Q:作成したデザインを画像にしたい

A:次の手順にて操作してください。

- 1.デザインが完成後、「書出」ボタンをクリックして、表示されるメニューから「画像書き出し」を選択します。
 - 2.画像サイズを選択し、「名前をつけて保存」ボタンをクリックします。
 - 3.保存する場所を指定(確認)し、ファイル名を入力して「保存」ボタンをクリックします。
- 保存できる形式はBMP、JPEGになります。操作方法につきましては、102ページをご参照ください。

Q:作成したデザインをPDFにしたい

A:次の手順にて操作してください。

- 1.デザインが完成後、「書出」ボタンをクリックして、表示されるメニューから「PDF書き出し」を選択します。
 - 2.保存する場所を指定(確認)し、ファイル名を入力して「保存」ボタンをクリックします。
- 操作方法につきましては、101ページをご参照ください。

Q:縦書きにすると文字シート内の数字が横向きに表示されてしまいます

A:半角数字の場合縦書きにすると横向きに表示されます。全角で入力することにより正常に表示されます。

Q:「戻す」と「やり直す」は何回まで?

A:「戻す」、「やり直す」ともに10回までです。

用紙について

Q:対応用紙は?

A:A3サイズ、A4サイズ、A5サイズ、B5サイズ、B6サイズ、ハガキサイズに対応しています。

アピカ / マクセル / エーワン / エレコム / キングコーポレーション / コクヨ / ニチバン / サンワサプライ / ナカバヤシ / ナナクリエイト / ハート / プラスステーションナリー / ヒサゴの各用紙に対応しています。

※A3サイズ / A5サイズ / B5サイズ / B6サイズのメーカー用紙データは収録されていません。

Q:用紙の設定を行おうとしたら、手元にある用紙型番とソフトのリスト中の用紙型番が一致しません

A:本ソフトでは用紙サイズを入力することで、用紙の設定を行うことができます(※)。お手元の用紙サイズをお調べの上、115～120ページの方法にて設定をしてください。

※特殊な寸法など、対応用紙であっても一部本ソフトで使用不可の用紙もあります。

印刷について

Q:印刷ができない

A:プリンターの説明書を元に次の内容をご確認下さい。

- ・プリンターとの接続
- ・プリンターに必要なドライバーソフトの設定内容
- ・インクやトナーの残量
- ・印刷時にエラーが出ていないか

プリンター自体の動作や、必要なプリンター用プログラムにつきましては、メーカー様などにお問い合わせください。

Q:複数あるラベルのうち1面だけに印刷したい

A:マルチモードをご利用ください。操作方法につきましては96～100ページをご参照ください。

よくあるお問い合わせ

Q:両面印刷したいのですが

A:用紙のデータを表面と裏面の2種類を用意し、表面の印刷を行った後、裏面に印刷したいデザインを開き用紙を裏側にして印刷を行ってください。

※本ソフトは両面印刷機能を備えたプリンターへ自動的に両面のデータを出力する機能はありません。

また、左右の余白が非対称の用紙は裏面を印刷する場合、印刷位置がずれてしまいますのでご注意ください。

その他

Q:複数のユーザーで使用できますか?

A:本ソフトは、『1ソフト・1PC・1ユーザー』でご利用いただくソフトです。

1つのパソコン内に二重インストール等を行うことはできません。

Q:他のパソコンとの共有はできますか?

A:本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作していただく仕様です。

ネットワーク等でご利用いただくことはできません。

Q:CDやDVDに保存するにはどうすればいいの?

A:本ソフトはCD、DVD等へ直接保存する機能はありません。

CD、DVDに保存する際には対応OSで動作するライティングソフトが必要です。

Q:画像をスキャナーから直接読み込もうとしたがうまくいかない

A:スキャナー等のTWAIN機器から直接読み込む場合には

各機器のドライバー、ユーティリティソフト等が最新のものであるかご確認ください。

Q:入力した文字が文字化けしてしまいます

A:ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

Q:画面の一部が切れた状態で表示される

A:画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」をクリックし、設定タブをクリックします。
3. 画面の解像度のバーを動かし、1024×768以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

Windows7の場合

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

Windows 8の場合

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

よくあるお問い合わせ

Q: ボタンをクリックしても反応しない、また画面が正常に表示されていない

A: お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96以外)に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、「設定」タブをクリックします。
3. 「詳細設定」をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 「規定のスケール(96DPI)」にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

Windows 7の場合

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、
「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と
確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

Windows 8の場合

1. マウスポインタを右下の角に移動し、「設定」をクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、
「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と
確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

よくあるお問い合わせ

Q:「2013 ****」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される

A:Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

Windows XPの場合

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
「短い形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
区切り記号 /
「長い形式」 長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

Windows Vistaの場合

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」を選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」をクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
- 「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

Windows 7の場合

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
- 「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

Windows 8の場合

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
- 「カレンダー」 西暦(日本語)
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

Windows OSやパソコン本体・プリンターなどの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。
弊社では一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

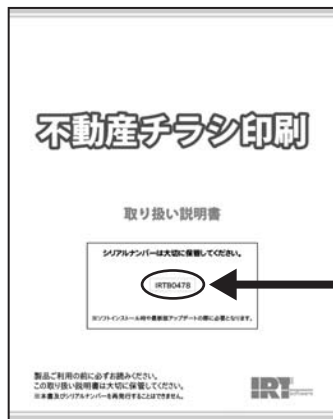
本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「不動産チラシ印刷」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。



シリアルナンバーシール
貼付場所

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 8

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

Pentium III 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している

インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 048-640-2582

FAX 03-6701-7474

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。

時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



株式会社アイアールティー